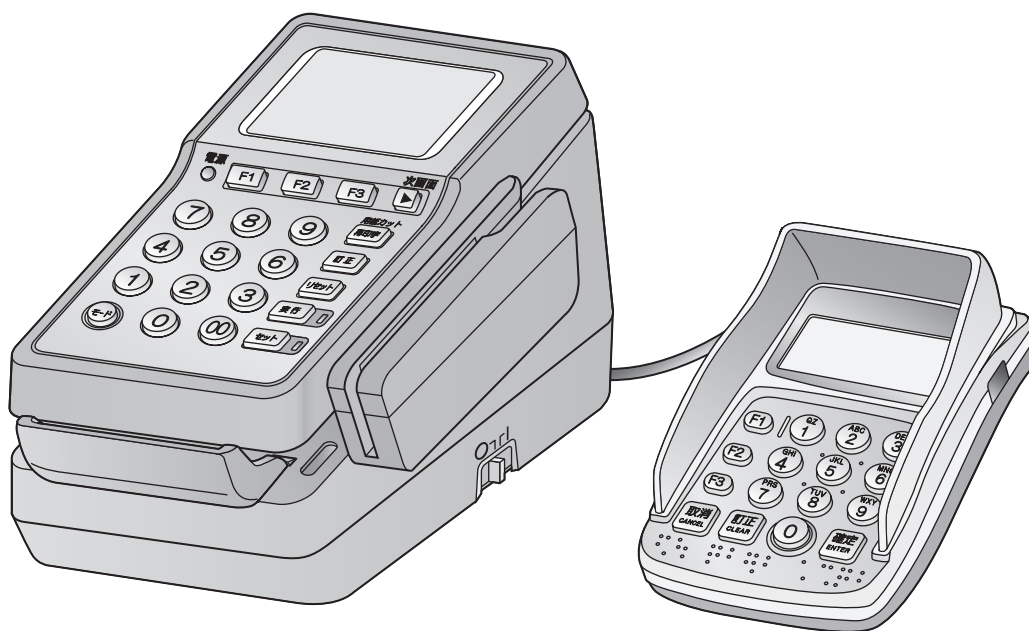
日本カードネットワーク専用ターミナル

P

JET-STANDARD
JET-STANDARD（ISDN）
JET-STANDARD（LAN）
（ギャザリング／オーソリタイプ兼用）

取扱説明書

上手に使って上手に節電

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」（v ～ vii ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

はじめに

このたびは、JET-STANDARD（ZEC-15A シリーズ　アナログ）（以降、「ZEC-15A シリーズ　アナログ」という）、JET-STANDARD（ISDN）（ZEC-15D シリーズ　ISDN）（以降、「ZEC-15D シリーズ　ISDN」という）、JET-STANDARD（LAN）（ZEC-15L シリーズ　LAN）（以降、「ZEC-15L シリーズ　LAN」という）をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
本書は、「ZEC-15A シリーズ　アナログ」、「ZEC-15D シリーズ　ISDN」、「ZEC-15L シリーズ　LAN」、「ピンパッド（ZEC-15B シリーズ）」の基本的な取り扱いおよびアプリケーションソフトの操作について、簡単にまとめています。
ご使用になる前に必ず一読し、正しい使い方をしていただきますようお願いいたします。

おことわり

目　次

目次

目次

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告　「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意　「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
（次は図記号の例です）

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

気をつけていただく内容です。

警告

分解禁止

分解・修理・改造しない

火災・感電の原因になります。
●修理は保守連絡先へご相談ください。

電源プラグを抜く

水などが内部に入ったら電源スイッチを切り電源プラグを抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
●使用を中止し、保守連絡先へご相談ください。

電源プラグを抜く

煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに電源スイッチを切り電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。
●使用を中止し、保守連絡先へご相談ください。

安全上のご注意 （つづき）

⚠ 警告

禁止

電源コード・電源プラグ・AC アダプターを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

●コードやプラグの修理は保守連絡先へご相談ください。

電源プラグや AC アダプターのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグや AC アダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグや AC アダプターは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグや AC アダプターの抜き差しはしない

感電の原因になります。

禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100 V 以外での使用はしない

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

禁止

接続ケーブルに洗剤などの液体をかけたり、ぬらしたりしない

火災の原因になります。

●ぬれた接続ケーブルは、壁側の電話コンセントから抜き、使用しないでください。

禁止

付属の AC アダプター、電源コードセットは、他の製品に使用しない

火災や感電の原因になります。

安全上のご注意　（つづき）

注意

禁止

不安定な場所や振動の激しい場所では使用しない

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

● 破損した場合は電源プラグをコンセントから抜き、保守連絡先へご相談ください。

指はさみ注意

操作パネルを閉めるときは、はさみ込むような場所に指を置かない

けがの原因になることがあります。

接触禁止

プリンタの可動部には触れない

けがの原因になることがあります。

接触禁止

印字直後はプリンタヘッドに触れない

やけどの原因になることがあります。

禁止

直射日光のもとなど高温の場所に置かない

発熱して火災の原因になることがあります。

● 室内の直射日光があたらない場所などに置いてください。

禁止

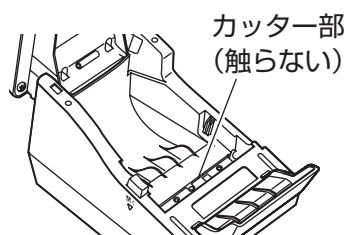
付属の AC アダプター、電源コードセット以外は使用しない

火災の原因になることがあります。

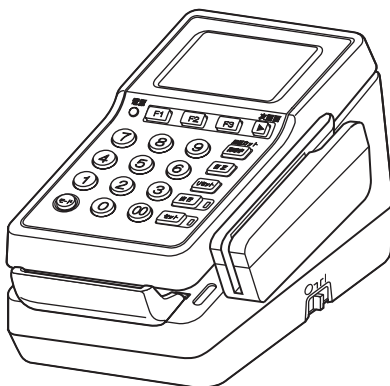
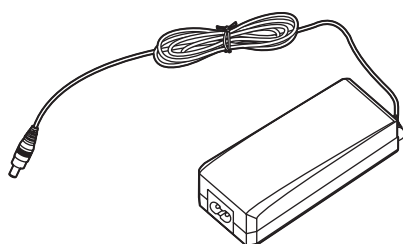
禁止

紙づまりのとき、操作パネルを無理に開けない

本体内部のカッター部の刃が出たままになり、けがの原因になることがあります。

カッター部
（触らない）

● 開かないときは、使用を中止し、保守連絡先へお問い合わせください。

機器・付属品の確認

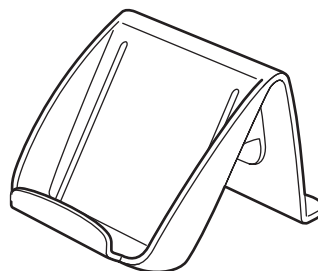
本機がお手元に届きましたら、ご使用になる前に、機器・付属品がすべて揃っているか確認してください。

本体（ZEC-15シリーズ）

ACアダプター

電源コード

接続ケーブル
（「ZEC-15L シリーズ　LAN」には同梱されておりません。）

※機器･付属品の他に「ロール紙」､「取扱説明書」､「手引書」､「操作早見表」が同梱されています。

※以下の付属品は、デビット業務、または IC クレジットカード取引業務のご契約がある場合にのみ同梱されています。

ピンパッド

ピンパッド置き台

第 1 部

機器取扱編

1 端末の種類

1.1 端末の種類について

クレジットカードの取り扱いについては、“データギャザ”と“オーソリ”の２種類があります。
それぞれの端末を“データギャザ専用端末”と“オーソリ専用端末”といいます。
クレジット売上票の先頭に「データギャザ専用」または「オーソリ専用」と印字されますので、確認してください。

●データギャザ

“データギャザ”とは、加盟店様でのクレジットカード取引の都度、その時点で、端末から各カード会社へ信用照会を行うとともに取引データを送信するしくみのことです。
売上票の送付により請求処理を行うのではなく、取引データの送信により精算を行います。
＊紙詰まりなどで本機より売上票が出力されていなくても、取引データの送信は完了し、取引が成立している場合もあります。
また、売上票は CARDNET 売上票保管センタまたはカード会社から特別な指定をされた場合は指定先へ送付いただきます。

●オーソリ

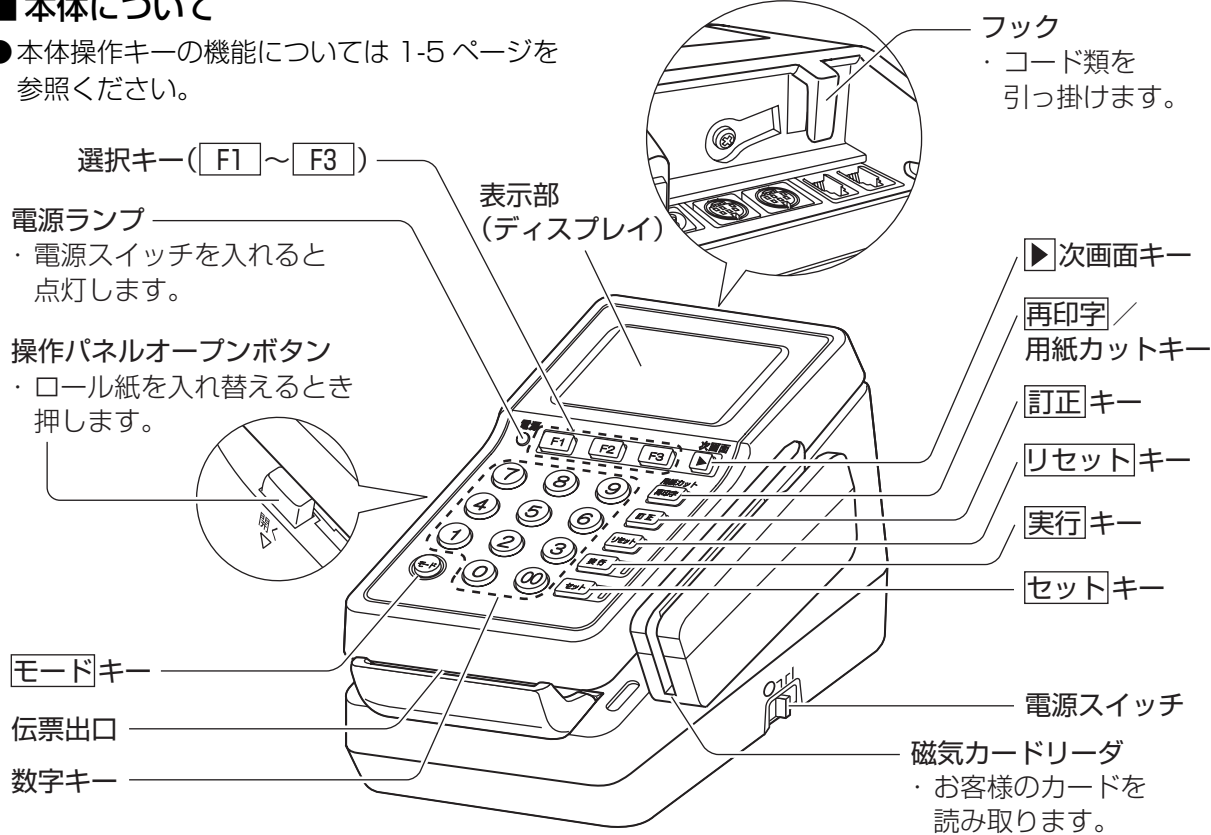
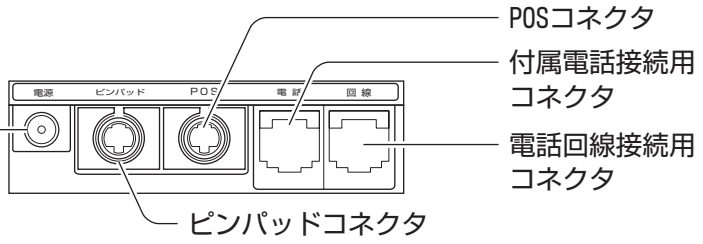
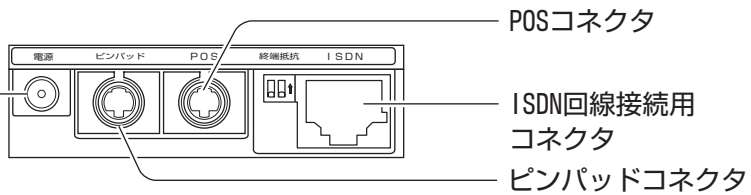
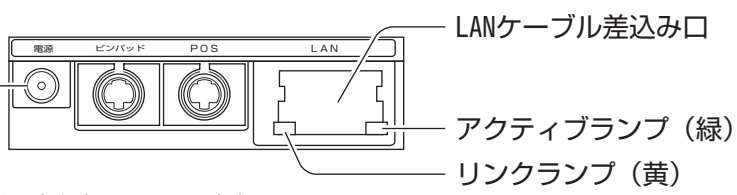
“オーソリ”とは、加盟店様でのクレジットカード取引の都度、その時点で、端末から各カード会社へ信用照会のみ行うしくみのことです。通常、売上票を各カード会社へ送付することにより請求処理を行います。
（端末から各カード会社への取引データの送信は行いません。）
オーソリ専用端末にはクレジット承認後売上の機能はありません。
「クレジット承認後売上処理」（2-24 ページ）の項は飛ばして読んでください。

＜文中の用語説明＞

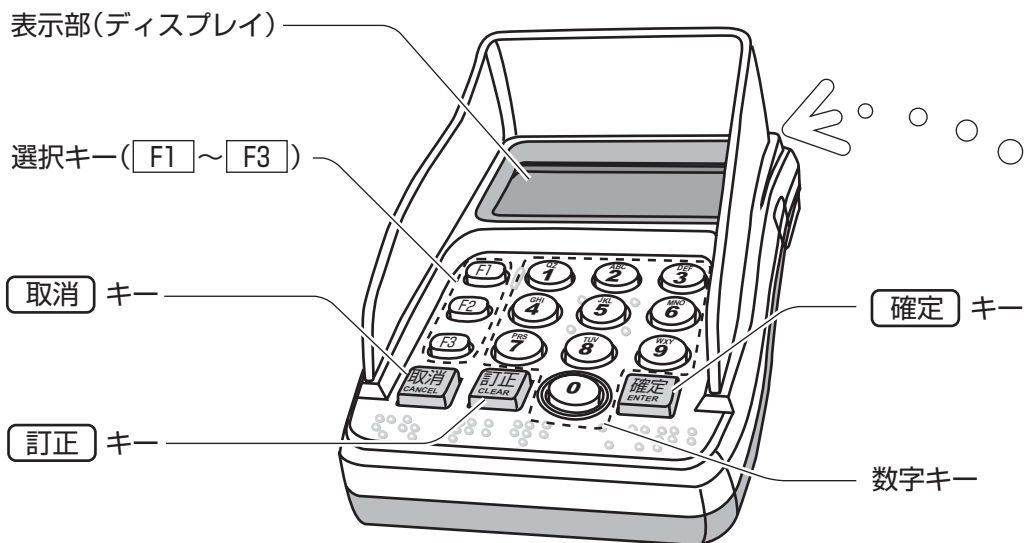
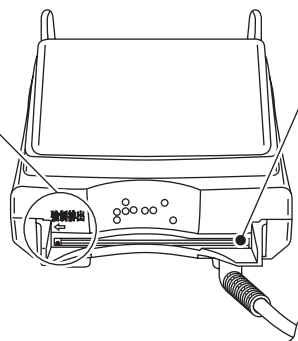
KID ････カード会社番号のことです。読み取ったカードのカード会社を端末で判定できなかった場合に、カード会社を指定するときに使用します。
TID ････端末識別番号（各端末の識別番号）のことです。
DLL ････カード会社の最新情報（加盟店名称、電話番号、取り扱い可能な支払方法等）の変更をオンラインで行うことです。

1.2　各部の名称

■本体について

●本体操作キーの機能については 1-5 ページを参照ください。

1
端末の種類

■ピンパッドについて

●ピンパッド操作キーの機能については 1-7 ページを参照ください。

【正面図】

【背面図】

1.3　本体操作キーの機能について

モードキー：本機には、業務モード、集計モード、設定モード、練習モードの動作モードがあります。
各モードの初期画面でモードキーを押すと、モード選択画面（左下の画面）が表示されますので、選択キー（F1～F3）を押して動作モードを選択します。

＜モード選択画面1＞

＜モード選択画面2＞

1）業務モード：
クレジット業務：売上、取消返品、承認後売上（ギャザリング端末のみ）、事前承認（オーソリ予約、カードチェック）を行うときのモードです。
デビット業務　：売上、取消、残高確認を行うときのモードです。

2）集計モード：
日計、中間計、一括送信、KID 一覧を行うときのモードです。

3）設定モード：
各種設定の内容確認、設定のやり直しを行うときのモードです。

4）練習モード：
業務、日計などの操作練習を行うときのモードです。

＜業務初期画面(ｸﾚｼﾞｯﾄ)＞

＜業務初期画面(ﾃﾞﾋﾞｯﾄ)＞　＜集計初期画面＞

選択キー（F1～F3）：この 3 つの選択キーは、動作モードや画面によって機能が変わります。
それぞれの機能は、ディスプレイ部に反転表示されます。

Point
・オーソリ専用端末には、クレジット承認後売上の機能はありません。

1　端末の種類

▶（次画面）キー　：選択項目が複数の画面に渡る場合、次の画面にするときに押します。画面右端に＞が表示されているときに利用できます。

数字キー　：通常、金額などの数字を入力するときに押します。

リセットキー　：業務を中止するときに押します。本機は初期画面に戻ります。

訂正キー　：誤操作、誤入力をしたときに押します。入力したデータがクリアされます。入力なしで押されたときは一つ前の画面に戻ります。

実行キー　：一連の操作（すべてのデータ入力）が終了したときに押します。

セットキー　：入力メッセージに対する入力が終了したときに押します。

再印字／用紙カットキー：再印字と用紙カットの二つの機能があります。
再印字の場合、各業務の初期画面で直前に発行した取引伝票、集計伝票の再発行をするときに押します。画面右端にRが表示されているときに再印字できます。
詳しくは「再印字」（2-94ページ）を参照してください。
用紙カットの場合、用紙をカットするときに押します。
詳しくは、「ロール紙の入れ方／用紙カット」（1-17ページ）を参照してください。

1.4 本体ディスプレイ部について

ディスプレイに表示される内容は次のとおりです。

センタからの応答メッセージ
操作キー入力データ
操作メッセージ
選択キー（F1～F3）の機能（反転して表示します。）
その他のエラーメッセージ

1.5 ピンパッド操作キーの機能について

2 はじめてお使いになるとき

2.1　取り扱い上のお願い

●何も操作をしないと

業務モードの初期画面で約５分間何も操作しないと画面表示が暗くなりますが、この状態でも操作はできます。操作キーを押すと、画面は元に戻ります。
また、操作手順中に約 60 秒*[1)] 以上何も操作をしないと、それ以上の操作ができなくなります。この場合、ディスプレイに次のメッセージが表示されますので、リセットキーを押して初めから操作してください。

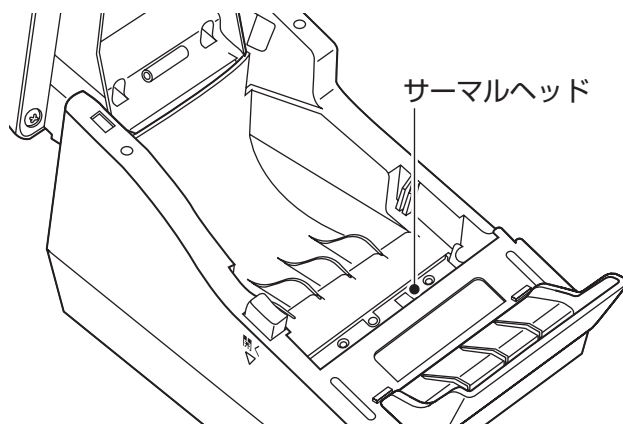
J04:入力タイムアウト
リセットキーを押して
もう一度、
やり直して下さい。

＊ 1)： 60 秒の時間は変更することができます。
変更は、「機器設定」(2-75 ページ) のキー入力タイマにて行います。

●安全上の注意

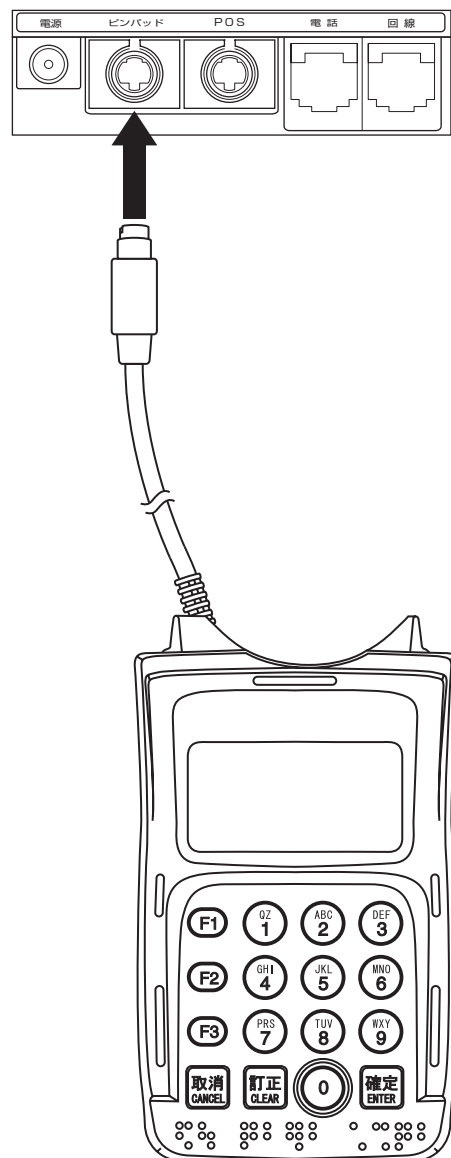
サーマルヘッドにさわらないでください。
高熱でやけどをするおそれがあります。

●行ってはいけないこと

・ **強い電磁波のあるところの近くで使用しないでください。**（電磁波の影響により誤動作の原因）
　電子レンジ、万引き防止装置、自動ドア、磁石、高圧線、通信用アンテナなど
・ **こんなところには設置しないでください。**
　温度や湿度変化の激しいところ（誤動作・変形・故障の原因）
　　火気・熱機器・冷暖房機の近く、結露するような場所など
　日光のあたるところ（変形・故障の原因）
　　屋外、直射日光のあたる室内など
　空気清浄の悪いところ（故障の原因）
　　ほこりの多い場所、レジや POS などの排気があたる場所、油煙を多く発生するところなど
　ピアノ・高級家具などの上（キズや熱によるひびわれ・変色の原因）
　不安定なところ（落下による破損の原因）
　容易に電源プラグが抜けないところ
　静電気の起きやすいところ（誤動作・故障の原因）
　　じゅうたんを使用しているところなど
　水などの液体がかかるところ（誤動作・故障の原因）
・ カードリーダ部には、磁気カード以外は通さないでください。（故障の原因）
・ プリンタ印字中は、紙を引っ張ったり、伝票出口に手や物を置かないでください。（紙づまり・故障の原因）
・ アルコール類、ベンジン、シンナーは使わないでください。また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色・変質の原因）

●行っていただきたいこと

・ 端末の両側に貼ってあるセキュリティシール* 2) を確認し、不正開封がされていないことを確認してください。
・ 本機は室内に設置して使用してください。
・ 毎日の作業の終了後、または長時間にわたって本機をご使用にならないときなどは、電源スイッチを OFF にしてください。
・ 長期間にわたって本機をご使用にならない場合は、AC アダプターをコンセントから抜いておいてください。（電源スイッチを OFF にした状態でも、約 0.5 W の電力を消費しています。）
・ 本機の汚れを拭き取るときは、布で乾拭きしてください。
汚れがひどいときは、中性洗剤をうすめた水溶液を含ませ、かたくしぼって拭いてください。
＊ 2)： セキュリティシールは端末が不正開封されていないことを確認するためのシールです。

●ピンパッドの接続

本体の電源スイッチを ON にする前に、ピンパッドを接続してください。
ピンパッドケーブルを本体のピンパッドコネクタに、接続してください。
その後、本体の電源スイッチを ON にするとピンパッドの電源が入ります。

●ピンパッド置き台の使い方

販売業務にて、ピンパッドの操作が終わりましたら、ピンパッドをピンパッド置き台に載せて保管してください。

2.2　回線についてのお願い

●電話回線についてのお願い（ZEC-15A シリーズ　アナログの場合）

1）キャッチホン回線との接続
NTT のキャッチホンサービスの契約を行っている電話回線に「ZEC-15A シリーズ　アナログ」を接続した場合、キャッチホンの呼び出し音によりデータ通信に支障が発生することがあります。
「ZEC-15A シリーズ　アナログ」を接続する回線で、キャッチホンサービスも同時に利用したい場合には、キャッチホンⅡサービスの契約をおすすめいたします。キャッチホンⅡサービスで呼び出し回数を０に設定することにより、データ通信に支障を発生させずにキャッチホンサービスを利用することができます。

2）PBX への接続
構内交換機（PBX）に接続するときは、回線の電気的な条件が一般加入電話回線と同等であることを PBX の製造会社や保守担当会社に確認の上使用してください。回線の電気的な条件が異なると使用できない場合があります。

3）２線式でない電話装置（ホームテレホンなど）でのご使用
ビジネスホンやホームテレホンなどの２線式でない電話装置は、回線の電気的な条件が一般加入電話回線と異なるため、そのまま接続することはできません。接続する場合には、電話装置の製造会社や保守担当会社に相談してください。

4）電話機・FAX との併設
電話機・FAX との併設用接続ケーブルは一端はモジュラーケーブルで、もう一端はお手持ちの電話機・FAX に接続できる形状のものを用意してください。（詳しくは電話機・FAX をお買い上げいただいた販売店に相談してください。）
本機が通信中のとき、FAX または電話機の使用ができなくなっています。

5）本機のご使用にあたって、NTT レンタル電話機が不要となる場合は、NTT へ連絡してください。ご連絡いただいた日をもって「機器使用料」は不要となります。
詳しくは局番なしの 116 番へ問い合わせてください。

6）ファクスを送信されるときは、受話器、またはモニターで回線音（ツー音）を確認後、ダイヤルしてファクスを送信してください。
回線音（ツー音）確認前にダイヤルしますと、ダイヤルの一部が欠落し、誤った電話番号に送信されることがあります。

●ISDN 回線についてのお願い（ZEC-15D シリーズ　ISDN の場合）

1）DSU
本機の接続には、本機のほかに DSU が必要です。DSU はお客様で用意してください。

2）電話機・FAX との併設
ISDN 回線は、ターミナルアダプターに本機とそれ以外の機器（電話機・FAX や他の ISDN 端末など）を接続することで機器の併設が可能ですが、他の機器が回線を使用しているときにはそれ以外の機器が通信を行えない場合があります。
また、本機が通信中に他の機器が通信を行えない場合があります。
ターミナルアダプターと本機以外の機器を接続するためのケーブルについては、ターミナルアダプターまたは本機以外の機器をお買い上げいただいた販売店に問い合わせてください。

●LAN 回線についてのお願い（ZEC-15L シリーズ　LAN の場合）

1）正しく結線された信頼性のある LAN ケーブルを使用してください。
2）PoE 給電機能付のハブなどの装置と接続しないでください。
3）ハブと本端末間の距離は最大 100 m までにしてください。
4）間違って他のコネクタを接続しないでください。故障の原因になります。

2.3 操作上のお願い

2.3.1 基本事項

■クレジットカード処理

(1) 暗証番号について

「IC クレジットカード取引」の「売上」の場合は、暗証番号の入力が必要になります。接続されているピンパッドにてお客様に暗証番号を入力していただきます。

(2) 売上票の取り扱い

カード会社用（1 枚目）をカード会社が指定するところへ送ってください。

(3) 端末故障、センタダウン、センタ休止時のイレギュラー時の処理

有効期限の確認 ・・・・・・・必ずクレジットカードの有効期限を確認してください。
伝票処理 ・・・・・・・・・・・・・カード会社指定の伝票によりインプリンターまたは手書き処理を行い、本機の売上票とは別集計の上、該当のカード会社へ送付してください。
オーソリゼーション ・・・全件についてカード会社に連絡して承認番号を取得してください。

(4) メッセージ対応

本機を利用してカード処理をしますと、いろいろなメッセージがディスプレイ、もしくは売上票に表示されますが、次の点を特に守ってください。

[1] 「サービスデスクへ TEL 願います」と表示された場合
必ず CARDNET サービスデスクに電話をし、CARDNET サービスデスクの指示にしたがってください。

[2] 「無効カード」「事故カード」と表示された場合
該当カードを回収の上速やかに該当カード会社に電話をし、カード会社の指示にしたがってください。

[3] 「カード会社にお問い合わせください」「保留」と表示された場合
必ず該当カード会社に電話をし、カード会社の指示にしたがってください。

これ以外のメッセージは、「エラーコード」（2-105 ページ）を参照してください。

(5) サインの徴求と照会

「IC クレジットカード取引」の「売上」以外の取引の場合は、必ずお客様のサインをいただき、カード裏面のサインと照合してください。
ただし、加盟店様とカード会社のご契約により、必ずしもサインをいただく必要がない場合もあります。その場合は、売上票のご署名欄に「サインは省略させていただきます」と印字されます。

(6) 取消、返品について

売上または承認後売上で完了した取引を取消または返品できます。
ただし、返品を行う場合は、先に該当カード会社へ返品を行ってよいかをご確認ください。

[1] 取消 ・・・当日の売上分に対する取消
[2] 返品 ・・・当日以外の売上分に対する取消

■ デビットカード処理

デビットカード取引の場合、売上票の送付により精算を行うのではなく、取引データの送信により精算処理を行います。

(1) 暗証番号入力について

デビットカード処理では、お客様に暗証番号を入力していただく必要があります。
接続されているピンパッドにてお客様に暗証番号を入力していただきます。

(2) 売上票の取り扱い

保管センタ用（2 枚目）は、クレジット売上票と一緒に CARDNET 売上票保管センタに送ってください。

(3) 端末故障、センタダウン、センタ休止時のイレギュラー時の処理

デビットカード処理の場合は、お取り扱いできません。

(4) メッセージ対応

デビットカード処理に関するメッセージについては、「エラーコード」（2-105 ページ）を参照してください。

(5) サインの徴求と照合

デビットカード処理の場合、サインは必要ありません。

(6) 取消、返品について

デビットカード処理の場合、取消は当日のみ可能です。
取消対象の取引の翌日以降の取消はできません。
[1] 取消 ･･･ 当日の売上分に対する取消
[2] 返品 ･･･ 運用上ご利用いただけません。
＊ 操作ミスなどにより、金額、支払方法など間違って入力して売上が成立してしまった場合は、その売上票ごとに「取消」処理を行ってください。

2.3.2　端末操作に関する事項

（1）取消、返品の各々の違い

デビットカード処理の場合、取消は当日のみ可能です。
取消対象の取引の翌日以降の取消はできません。

[1] 取消 ･･･ 当日の売上分に対する取消
[2] 返品 ･･･ 当日以外の売上分に対する取消（クレジットカード処理のみ）
返品（当日以外の売上分に対する取消）を行う場合は、先に該当カード会社へ返品を行って良いか確認してください。

＊操作ミスなどにより、金額、支払方法など間違って入力して売上が成立してしまった場合は、その売上票ごとに「取消」「返品」で処理してください。

（2）クレジット承認後売上　　＊オーソリ専用端末にはクレジット承認後売上の機能はありません。

本機を利用して売上保留となり、電話承認でカード会社より承認番号を取得した場合にこの操作をしてください。
もう一度お客様のカードを端末に通していただくことになります。途中「承認番号」を入力する画面が表示されますので、取得した承認番号を入力してください。なお、アルファベットが混在している場合など、詳しくは「クレジット承認後売上処理」（2-24 ページ）を参照してください。

（3）オーソリ予約（クレジット事前承認）

販売業務の「クレジット事前承認処理」（2-27 ページ）を参照してください。

（4）マニュアル入力

カード情報（カード番号、有効期限）を数字キーから手動入力することにより取り扱いが可能となります。（ただし、カード会社とのご契約によって、マニュアル入力できない場合がありますので、該当カード会社へ問い合わせてください。）
この場合、「カード会社番号をどうぞ」と表示されますので、該当のカード会社番号（KID）を入力してください。
詳しくは「KID 入力（カード会社番号入力）」（2-52 ページ）を参照してください。
わからない場合は、「KID 入力」（2-52 ページ）の検索方法か、または「KID 一覧」（2-66 ページ）を参照しカード会社番号を印字して確認してください。

（5）売上票の再印字

空打ちや紙詰まりにより正常に売上票が作成されなかった場合はロール紙を正しくセットした上で、再印字／用紙カットキーを押すともう一度同じ売上票が作成されます。
詳しくは、「再印字」（2-94 ページ）を参照してください。
ただし、別の取引または日計処理を行うと再印字はできませんので注意してください。

（6）練習機能

本機に慣れていない販売員の方が業務の練習をすることができます。
詳しくは「練習モード」（2-67 ページ）を参照してください。
練習モードで作成された売上票は、本来の売上票ではありません。
印字するデータはダミーデータとなります。
＊練習機能を行うときは、実際に加盟店様でご利用いただけるクレジットカードが必要となります。

2.3.3　日計処理および日計表の見方

本機にはその日の取引内容全件を蓄積する機能があります。日計の操作を行うことにより蓄積された取引内容（日計表）を伝票に印字することができます。

（1）日計処理後のプログラム DLL
本機に機能追加や設定内容の変更が生じた場合、本機を最新情報で更新するために日計処理後に下の画面が表示される場合があります。この場合、画面に従って処理を進めてください。

最新情報を取得します
数分かかる場合があります。
今すぐ　次回
F1 F2 F3 ▶

F1（今すぐ）キーを押してください

Point
F3（次回）キーを押した場合、下の画面が表示され、伝票を印字します。

取得処理を
中止しました。
最新情報を取得する
必要があります。
次回は実施して下さい

次回、日計処理後に左の画面が表示された場合は、F1（今すぐ）キーを押して処理を実施してください。

（2）日計処理は毎日営業終了時に必ず行い、印字された日計表を確認してください。日計処理を行うことにより、万一、端末とセンタの間で取引の不整合が発生していた場合にも自動的に補正が行われます。日計表の見方は「伝票印字例」の「日計／中間計表」（2-100 ページ）を参照してください。

（3）日計表のカード会社ごとのトータルの日付の後ろに「NG」と印字されている場合は、必ずCARDNET サービスデスクに連絡してください。
この場合、各取引の先頭に「＊」が印字されていることがありますのであわせて連絡してください。

（4）日計処理を行わずに３日間を経過すると日計表を印字していただくようディスプレイにメッセージが表示されます。
この場合リセットキーを押すと初期画面に戻り通常の処理ができますが早めに日計処理を行ってください。

J09:日計
モードキーを押して、
日計処理を実行して下さい。

(5) 本機で記録できる取引件数は最大 400 件です。
３日間経過していなくても、記録できる取引件数が残り 10 件となった時点から日計表を印字していただきますようディスプレイにメッセージが表示されますが、この場合リセットキーを押すと初期画面に戻り通常の処理ができます。ただし、引き続き取引を行いますと最大 400 件目の取引が終了した時点で、取引できなくなりますので、早めに日計処理を行ってください。

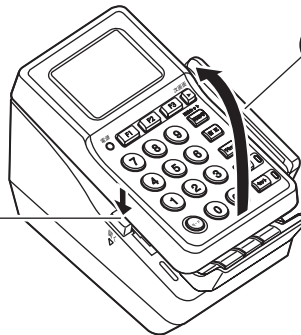
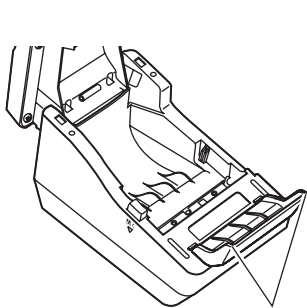
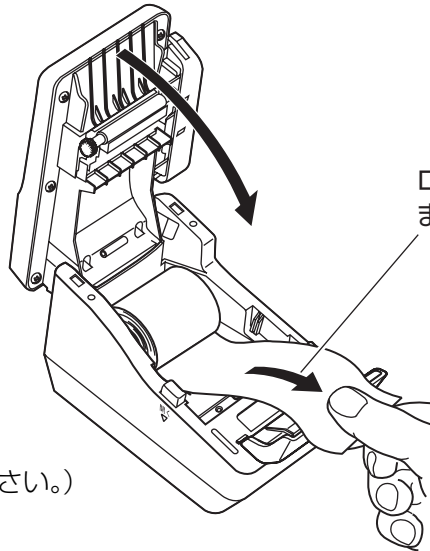
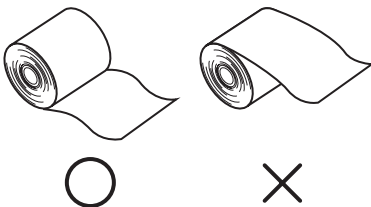
(6) 日計表は一度印字すると蓄積されていたデータがクリアされます。
日計表印字中にロール紙がなくなったり、詰まったり、からまったりしてエラーになった場合は、ロール紙を正しくセットし、再印字／用紙カットキーを押してください。
もう一度印字することができます。

(7) 日計表に印字する取引データは午前0時で日付が変わります。
したがって、午前0時をまたがって営業される加盟店様の場合は、午前 0 時までの取引が前日分の売上、午前0時以降の取引が当日分の売上として日計表に印字されます。

2.4　ロール紙の入れ方／用紙カット

1 本体の電源スイッチを OFF にします。

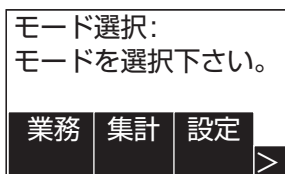
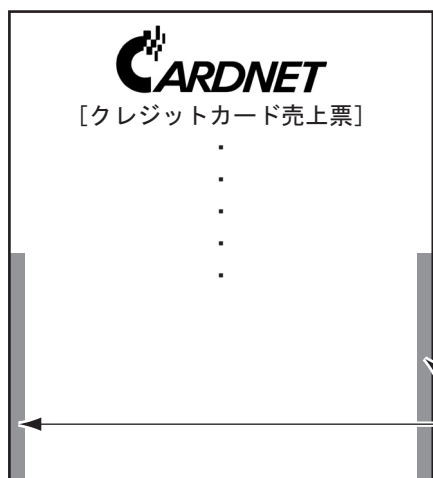
Point
・サーマルヘッドが熱くなっていますので、必ず電源スイッチを OFF にしてください。

2 操作パネルを開けます。

3 ロール紙を入れ、ガイドの内側を通るようにセットします。

Point
・ロール紙は専用の用紙をご使用ください。（紙づまりの原因）
・ロール紙を入れた後、15 cm ほど、引き出してください。（新しいロール紙はのりやテープで貼り付けられているため、はじめの約 1 周分は使えません）
・ロール紙が変形しているときは、丸く整えてセットしてください。

「カチッ」と音がするまで操作パネルを閉めます。

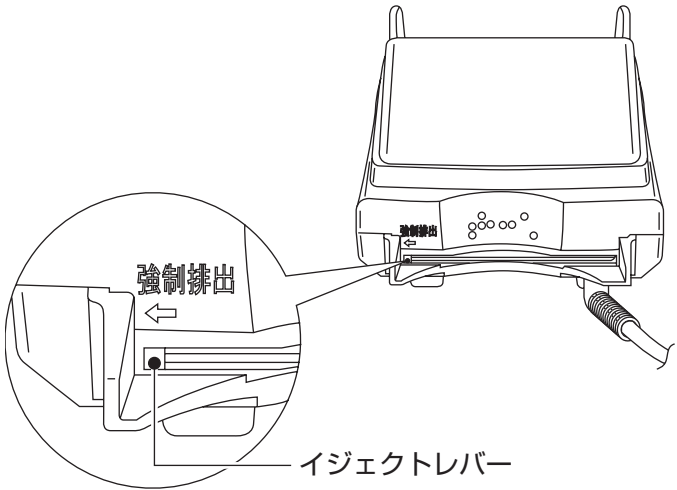
5

電源スイッチを ON にして、再印字／用紙カットキーを押して余分な紙をカットします。

下の画面のとき用紙カットが行えます。

●売上票に赤い帯が出てきたら・・・

ロール紙が最後の 1 m ほどになると、売上票の両側に赤い帯が出てきます。
ここから取引約2回分の売上票を印字できますが、残り少ないロール紙のご使用は、プリンタ部の紙詰まりの原因となり、取引中のロール紙交換はお客様をお待たせすることにもなりますので、すみやかに新しいロール紙をセットしてください。

MEMO 感熱紙を使用するため、インクリボンの必要はありません。

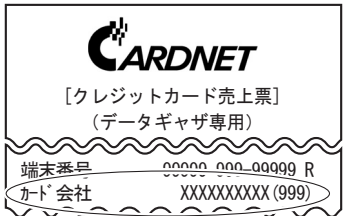
2.5　カードの強制排出

万が一、ピンパッドに挿入したカードが排出されない場合にはカードの強制排出を行ってください。
ピンパッドの IC カード挿入口の左端に、カードを押さえているレバー（イジェクトレバー）があります（図を参照）。
このレバーを先の細いもので「強制排出」の矢印の方向に軽く押すと、カードが排出されます。

2.6　会員番号非表示について

会員番号非表示とは、端末をお申し込みされたカード会社とのご契約により、カード番号（会員番号）の一部と有効期限を非表示にすることです。これは、個人情報保護の観点から個人情報の漏洩およびそれに起因する不正使用発生防止を目的としております。
対象となるのは売上票、中間計、日計表に印字（中間計の場合は表示を含む）されるカード番号（会員番号）と有効期限です。
なお、会員番号非表示は端末ごとの設定となりますので、ご利用になられるお取引はすべて会員番号非表示の対象となります。
実際の印字例は「会員番号非表示」（2-103 ページ）をご参照ください。

Point

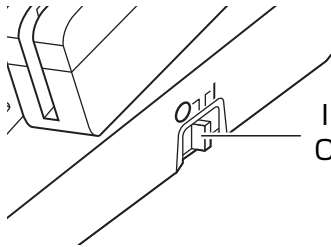
- 会員番号非表示の場合において、カードのないクレジット取消返品を行う場合は、「マニュアル取消サポート機能」（2-38 ページ）を参照してください。
- 「マニュアル取消サポート機能」で取消返品が行えない場合は、売上票に印字されているカード会社（下図参照）にお問い合せください。
- 会員番号非表示に関してのご質問などは、端末をお申し込みされたカード会社へお問い合せください。

〈売上票〉

3 開店前・閉店後の操作

3.1　開店前の操作

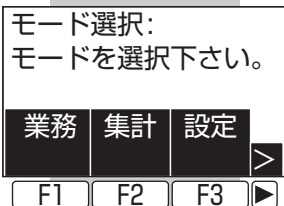
1日の始めに行う操作手順を説明します。

電源スイッチを ON にします。

Ｉ：ON
Ｏ：OFF

・端末の両側に貼ってあるセキュリティシールを確認し、不正開封がされていないことを確認してください。

電源スイッチがONされると､左の画面が２秒間表示され、操作２の画面が表示されます。

パスワードが設定されている場合は、業務パスワードを入力し、セットキーを押します。

・パスワードが設定されていない場合は、左の画面は表示されません。
・入力したパスワードは「＊」で表示されます。
　パスワードの設定方法は､｢パスワード設定」（2-86ページ）を参照してください。

モード選択画面が表示されます。

モードを選択して、業務を行ってください。

〈電源スイッチONからの画面の流れ〉

電源スイッチON

CARDNET
VerXXXXXXX

業務パスワード入力
（パスワード設定時のみ）
業務パスワード：　********

モード選択：
モードを選択下さい。
業務｜集計｜設定｜＞
F1｜F2｜F3｜▶

モード選択：
モードを選択下さい。
練習｜＞
F1｜F2｜F3｜▶

〈業務初期画面（クレジット）〉
〈クレジット〉
選択下さい。
売上｜取消返品｜承認後売上｜R＞
F1｜F2｜F3｜▶

管理パスワード入力（パスワード設定時のみ）
管理パスワード：　********
管理パスワード：　********

〈練習初期画面〉
〈練習〉
選択下さい。
業務｜集計
F1｜F2｜F3｜▶

〈業務初期画面（デビット）〉
〈デビット〉
選択下さい。
売上｜取消返品｜残高確認｜R＞
F1｜F2｜F3｜▶

〈集計初期画面〉
〈集計〉
選択下さい。
中間計｜日計｜一括送信｜R＞
F1｜F2｜F3｜▶

〈設定初期画面〉
〈設定〉
TID=99999-999-99999
選択下さい。
設定印字｜保守TEL｜回線設定｜＞
F1｜F2｜F3｜▶

Point

・業務初期画面での〈クレジット〉〈デビット〉は、ご契約の内容により〈業務〉と表示される場合があります。

3　開店前・閉店後の操作

3.2　閉店後の操作

1 日の終わりで、行う操作手順を説明します。

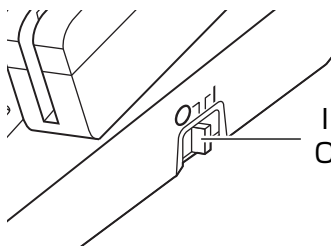
F2 （集計）キーを押して、日計処理を行います。

Point
・ 詳しくは、「日計業務」（2-62 ページ）を参照してください。

日計表の印字データを確認します。

・ 詳しくは、「伝票印字例」の「日計／中間計表」（2-100 ページ）を参照してください。

電源スイッチを OFF にします。

第2部

操作マニュアル編

1 販売業務

1.1 販売業務に入る前に

ここでは、日常の販売業務について説明します。
本機の操作手順は、本体ディスプレイ部に表示される入力メッセージにしたがってデータを入力していくだけです。エラーが発生した場合もブザーとメッセージでお知らせします。
誤操作のときは、「誤操作に対する対応」（付 -1 ページ）を、エラーメッセージが表示されたときは、「エラーコード」（2-105 ページ）を参照してください。

1

電源スイッチを ON にします。パスワードが設定されている場合、業務パスワードを入力します。

2

F1（業務）キーを押します。

3

F1（クレジット）キーまたは F2（デビット）キーを押します。

Point
- 再印字は、左の画面で有効です。
- クレジット / デビット共用機の場合に、左の画面が表示されます。

4

＜クレジットカード処理＞

〈クレジット〉
選択下さい。
売上 | 取消 返品 | 承認後 売上 | R >
F1 | F2 | F3 | ▶

クレジットの各販売業務は、左の画面から始めてください。
→　クレジット販売業務の操作へ

Point
- クレジット専用端末の場合、〈業務〉と表示されます。
- 再印字は、左の画面で有効です。
- オーソリ専用端末には、クレジット承認後売上の機能はありません。

＜デビットカード処理＞

〈デビット〉
選択下さい。
売上 | 取消 返品 | 残高 確認 | R >
F1 | F2 | F3 | ▶

デビットの各販売業務は、左の画面から始めてください。
→　デビット販売業務の操作へ

Point
- デビット専用端末の場合、〈業務〉と表示されます。
- 再印字は、左の画面で有効です。
- 設定によって、F3（残高確認）キーは、表示されない場合があります。

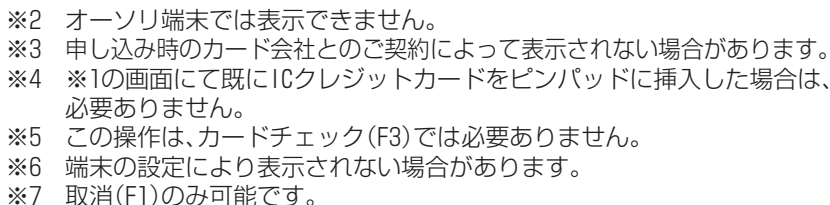
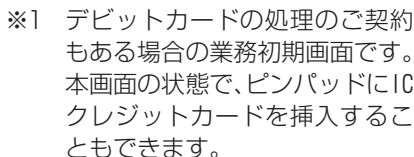
＊ 操作手順の中で、異なるメッセージが表示されることがあります。
これはカード会社の運営形態に差異があるためで、故障ではありませんので表示されたメッセージにしたがって操作してください。
クレジットカードに磁気ストライプが入っていない場合や、磁気ストライプが読み取れない場合には、カード情報を手動で入力します。詳しくは、「マニュアル入力」（2-50 ページ）を参照してください。

売上:
ｶｰﾄﾞ会社を選択
できません。
ｶｰﾄﾞ会社番号をどうぞ
KID(検索:F3ｷｰ)・ 123

クレジットカードを読み取った場合でも、本機に登録されていないカード会社のカードの場合は、左の画面が表示されます。
この場合は、カード会社番号（KID）を入力することにより、取引が可能となることがあります。
詳しくは、「KID 入力（カード会社番号入力）」（2-52 ページ）を参照してください。

販売業務での処理の一覧を次に示します。

業　務　名		処　　理	ページ
クレジット売上	売上共通の操作	売上取引の操作（業務初期画面から支払方法選択まで）※支払方法選択以降は次の処理を参照してください	2-5
	一括払い	お客様が一括払いを利用される場合	2-11
	分割払い	お客様が分割払いを利用される場合	2-13
	ボーナス払い	お客様がボーナス払いを利用される場合	2-16
	ボーナス併用払い	お客様がボーナス併用払いを利用される場合	2-19
	リボルビング払い	お客様がリボルビング払いを利用される場合	2-22
クレジット承認後売上	承認後売上	電話等でカード会社から承認を得た後に行う売上取引の操作　※オーソリ専用端末にはクレジット承認後売上の機能はありません	2-24
クレジット事前承認	オーソリ予約	事前に、取引金額でご利用可能かをカード会社に確認する操作	2-27
	カードチェック	お客様のカードがご利用可能かをカード会社に確認する操作	2-30
クレジット取消返品	売上 / 承認後売上取消	売上または承認後売上で完了した取引の取消取引の操作	2-32
	オーソリ予約取消	オーソリ予約で完了した取引の取消取引の操作	2-35
デビット売上		お客様がデビットカードを使って支払われる場合の操作	2-42
デビット取消		デビット売上で完了した取引の取消取引の操作	2-44
デビット残高確認		お客様のデビットカードがご利用可能かを確認する操作	2-46
カード会社からの最新情報の受取り(DLL)		カード会社から変更情報など最新の情報を受取る操作	2-48
オンラインテスト		端末機と CARDNET センタとのオンライン通信を確認する操作	2-49
カード情報の手動入力（マニュアル入力）	マニュアル入力	カードが読み取れない場合やカードがない場合に行う手動入力の操作	2-50
	KID 入力 (カード会社番号入力)	カード入力操作でカード会社の判定ができない場合にカード会社番号を入力する操作	2-52
POS 連動操作		POS と連動して取引を行う操作 ※ POS と連動させる場合は POS に連動機能が必要です	2-53

※2 オーソリ端末では表示できません。
※3 申し込み時のカード会社とのご契約によって表示されない場合があります。
※4 ※1の画面にて既にICクレジットカードをピンパッドに挿入した場合は、必要ありません。
※5 この操作は、カードチェック(F3)では必要ありません。
※6 端末の設定により表示されない場合があります。
※7 取消(F1)のみ可能です。

1.2 クレジット業務

1.2.1　クレジット売上処理

■売上共通の操作（IC クレジットカード取り扱いの場合）

「IC チップ」付のクレジットカード（以降、「IC クレジットカード」という）のお取り扱い時は、本機にて「IC クレジットカード取引」処理を行います。

Point　ご利用できる IC クレジットカードの種類については、カード会社へ問い合わせてください。

1

<本体画面>

〈クレジット〉
選択下さい。

売上	取消 返品	承認後 売上	R >

<ピンパッド画面>

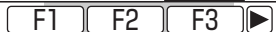
ただいまお取扱いできません。

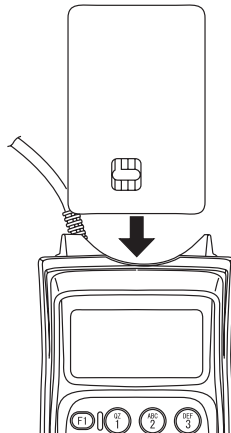
F1（売上）キーを押します。

Point
・オーソリ専用端末には、クレジット承認後売上の機能はありません。

Point
・POS 連動時に、POS 非連動警告ありと設定した場合、「POS 非連動」と表示され、下の画面が表示されます。
そのまま POS と連動せずに操作を続けるときは、F3（確認）キーを押します。
以降の処理でも画面が反転した状態となります。

クレジット
売上:
クレジットカードを
どうぞ。
マニュアル

F1　F2　F3　▶

お客様の IC クレジットカードをピンパッドに挿入します。

Point
・「売上」以外の操作は、「ピンパッドへの挿入」もしくは「カードリーダでの読み取り」のどちらの方法でも可能です。

Point

一部の IC クレジットカードについては、ピンパッド挿入時に次のメッセージが表示されます。その場合、お客様のカードを本体の磁気カードリーダにすばやく通します。

<本体画面>

I17:アプリケーション選択エラー 磁気カードリーダで 処理を行って下さい。	I18:テーブル未登録(IC) 磁気カードリーダで 処理を行って下さい。 リセットキーをどうぞ	I25:アプリケーション選択エラー 磁気カードリーダで 処理を行って下さい。 リセットキーをどうぞ
I26:テーブル未登録 磁気カードリーダで 処理を行って下さい。 リセットキーをどうぞ	I29:最終処理選択エラー 磁気カードリーダで 処理を行って下さい。 リセットキーをどうぞ	I30:最終処理選択エラー 磁気カードリーダで 処理を行って下さい。

3

クレジット
売上:

商品コード・・・・　123

処理中です。
しばらくお待ち
ください。

商品コードを入力し、セットキーを押します。
(「商品区分コード」(付 -8 ページ)参照)

Point

・申し込み時のカード会社とのご契約によって表示されない場合があります。
・商品コードを 3 桁で入力します。
入力を省略する場合は、セットキーのみを押します。
・なお、入力画面の有無を変更する場合は、「IC 業務設定」(2-83 ページ)を参照してください。

4

クレジット
売上:

商品コード・・・・　123
金額・・・¥1,234,567

処理中です。
しばらくお待ち
ください。

商品の金額を入力し、セットキーを押します。

Point

・金額は、7 桁まで入力できます。

5

クレジット
売上:
商品コード・・・・　123
金額・・・¥1,234,567
その他・・　¥123,456

処理中です。
しばらくお待ち
ください。

その他を入力し、セットキーを押します。

Point

- 申し込み時のカード会社とのご契約によって表示されない場合があります。
- その他は、６桁まで入力できます。
- なお、入力画面の有無を変更する場合は、「IC 業務設定」（2-83 ページ）を参照してください。

6

(1)

クレジット　ABCカード
売上:
支払方法を選択下さい
一括払い　分割払い　その他　>
F1　F2　F3　▶

支払方法を選択します。
お客様が指定された支払方法の選択キーを押します。

Point

- 左の画面の選択表示は、カード会社によって使用できない支払方法もあります。

キー	内容	参照
F3	その他または▶（次画面）の場合	：次画面〔操作6(2)〕
F2	分割払いの場合	：2-13 ページ参照
F1	一括払いの場合	：2-11 ページ参照

(2)

クレジット　ABCカード
売上:
支払方法を選択下さい
ボーナス払い　ボーナス併用　リボルビング　>
F1　F2　F3　▶

Point

- 左の画面の選択表示は、カード会社によって使用できない支払方法もあります。

キー	内容	参照
▶	（次画面）	：前画面〔操作6（1）〕
F3	リボルビング払いの場合	：2-22 ページ参照
F2	ボーナス併用払いの場合	：2-19 ページ参照
F1	ボーナス払いの場合	：2-16 ページ参照

MEMO

操作 ***2***、***5*** の画面が表示されたあと、右の画面が表示される場合があります。

クレジット
売上:
ＩＣカード処理中です

■売上共通の操作（磁気クレジットカード取り扱いの場合）

1

〈クレジット〉
選択下さい。

売上	取消 返品	承認後 売上	R >
F1	F2	F3	▶

F1 （売上）キーを押します。

Point

- クレジット専用端末の場合、〈業務〉と表示されます。
- 再印字は、左の画面で有効です。
- オーソリ専用端末には、クレジット承認後売上の機能はありません。

Point

- POS 連動時に、POS 非連動警告ありと設定した場合、「POS 非連動」と表示され、下の画面が表示されます。
  そのまま POS と連動せずに操作を続けるときは、F3 （確認）キーを押します。
  以降の処理でも画面が反転した状態となります。

2

クレジット
売上:
クレジットカードを
どうぞ。
マニュアル

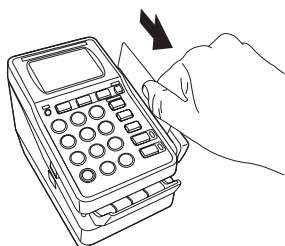
F1	F2	F3	▶

お客様のカードをカードリーダにすばやく通します。

Point

- 溝にそって、上から下へすばやく通します。
- F3 （マニュアル）キーを押すと、カード情報の手動入力ができます。詳しくは、「マニュアル入力」（2-50 ページ）を参照してください。
- IC クレジットカードの場合、下の画面が表示されることがあります。その場合は、ピンパッドに IC クレジットカードを挿入してください。（2-5 ページ参照）

I02:サービスコードチェックエラー

PINPADにカードを
挿入して下さい。

3

クレジット　　ABCカード
売上:
セキュリティコード・・・ 1234

お客様のクレジットカードのセキュリティコードを入力し、セットキーを押します。

Point
- 申し込み時のカード会社とのご契約によって、左の画面が表示されない場合があります。
- お客様のカードのカード会社名が画面右上に表示されます。
- セキュリティコードは４桁まで入力できます。
- 次の場合は、セットキーのみを押してください。セキュリティコードの入力をスキップすることができます。
  - セキュリティコードが不明な場合
  - セキュリティコードの入力を省略する場合
- セキュリティコードについてご不明な場合は、ご契約されているカード会社へ問い合わせてください。

4

クレジット　　ABCカード
売上:
セキュリティコード・・・ 1234
商品コード・・・・ 123

商品コードを入力し、セットキーを押します。
(「商品区分コード」(付 -8 ページ) 参照)

Point
- 使用されるカードによって、左の画面が表示されない場合があります。
- 商品コードを３桁で入力します。
  入力を省略する場合は、セットキーのみを押します。

5

クレジット　　ABCカード
売上:
セキュリティコード・・・ 1234
商品コード・・・・ 123
金額・・・¥1,234,567

商品の金額を入力し、セットキーを押します。

Point
- 金額は、７桁まで入力できます。

6

クレジット　　ABCカード
売上:
商品コード・・・・ 123
金額・・・¥1,234,567
その他・・ ¥123,456

その他を入力し、セットキーを押します。

Point
- 使用されるカードによって、左の画面が表示されない場合があります。
- その他は、６桁まで入力できます。

7

(1)

支払方法を選択します。
お客様が指定された支払方法の選択キーを押します。

(2)

■一括払い

お客様が一括払いを利用される場合の操作について説明します。

〈磁気クレジットカードの場合〉〈IC クレジットカードの場合〉

1

F1（一括払い）キーを押します。

処理中です。
しばらくお待ち
ください。

ｸﾚｼﾞｯﾄ
売上:　一括払い
暗証番号入力中です。
残り時間:180秒

暗証番号入力が必要な場合、左の画面が表示されます。お客様にピンパッドの数字キーを使用して暗証番号を入力していただきます。

Point

- 暗証番号入力後も、IC クレジットカードとの通信がありますので、自動的に出てくるまで IC クレジットカードを引き抜かないでください。
- お客様ご本人の確認を暗証番号入力で行った場合は、サイン（署名）は不要です。伝票上に「暗証番号は確認済みです」と印字されますので確認してください。

ｸﾚｼﾞｯﾄ 売上 一括
¥12,345,678
暗証番号入力後
確定キーをどうぞ

ｸﾚｼﾞｯﾄ 売上 一括
¥12,345,678
暗証番号+確定ｷｰ
****

暗証番号を入力すると、左の画面が表示されます。入力された暗証番号は、「＊」で表示されます。最後に 確定 キーを押していただきます。

ｸﾚｼﾞｯﾄ 売上 一括
¥12,345,678
暗証番号を
確認しました

暗証番号確認が終了すると、左の画面が表示されます。

2

ｸﾚｼﾞｯﾄ
売上:　一括払い
実行キーをどうぞ。

実行 キーを押します。

処理中です。
しばらくお待ち
ください。

1 販売業務

3

センタと通信中です。
→　→　→　→

センタとの通信が開始されます。

Point
- 通信を開始すると、左の画面が表示されます。
- 「→」を４つめまで表示すると通信が終了します。通信が終了すると、操作 ***4*** の画面が表示されます。
- IC クレジットカードでの取引でセンタとの通信がない場合は、別の画面が表示されます。

取引正常終了
カードをお取り
ください。

左の画面が表示されると、「カードをお取りください。」という音声ガイダンスが流れます。

Point
- 音声ガイダンスの有無を設定する場合は「機器設定」(2-75 ページ)を参照してください。

4

センタとの通信を
終了しました。

センタとの通信が終了すると、伝票の印字が開始されます。

Point
- IC クレジットカードでの取引でセンタとの通信がない場合は、別の画面が表示されます。

カードのお取り忘れを
確認して下さい。
実行キーをどうぞ。

伝票の印字が終了すると、左の画面が表示されます。カードをお客様にお返ししたことを確認し、［実行］キーを押します。

Point
- IC クレジットカードがピンパッドに残ったままの場合は、ブザーが鳴ります。

5

〈クレジット〉
選択下さい。

売上	取消 返品	承認後 売上	R >
F1	F2	F3	▶

Point
- オーソリ専用端末には、クレジット承認後売上の機能はありません。

■分割払い

お客様が分割払いを利用される場合の操作について説明します。

Point

分割払いには２パターンあります。
パターン１ .... 支払開始月と分割回数を入力する方法
パターン２ .... 支払開始月と分割回数と初回金額を入力する方法
このパターンは、各カード会社に応じてかわります。画面に応じて対応してください。
支払開始月、分割回数、初回金額が不明な場合は、該当カード会社へ問い合わせてください

〈磁気クレジットカードの場合〉〈IC クレジットカードの場合〉

1

処理中です。
しばらくお待ち
ください。

F2（分割払い）キーを押します。

2

クレジット　ABCカード
売上:　分割払い
支払開始月・・・12月

支払開始月を入力し、セットキーを押します。

Point

- 使用されるカードによって、左の画面が表示されないことがあります。
- 入力を省略する場合は、セットキーのみ押します。

3

クレジット　ABCカード
売上:　分割払い
支払開始月・・・12月
分割回数・・・・12回

分割回数を入力し、セットキーを押します。

Point

- 分割回数は、２桁まで入力できます。

4

クレジット　ABCカード
売上:　分割払い
支払開始月・・・12月
分割回数・・・・12回
初回金額・¥1,234,567

初回金額を入力し、セットキーを押します。

Point

- 初回金額入力が必要な場合は、左の画面が表示されます。
- 初回金額は、７桁まで入力できます。

1 販売業務

クレジット
売上:　　　分割払い

暗証番号入力中です。
残り時間:180秒

暗証番号入力が必要な場合、左の画面が表示されます。お客様にピンパッドの数字キーを使用して暗証番号を入力していただきます。

Point
・暗証番号入力後も、IC クレジットカードとの通信がありますので、自動的に出てくるまで IC クレジットカードを引き抜かないでください。

クレジット 売上 分割
¥12,345,678
暗証番号入力後
確定キーをどうぞ

クレジット 売上 分割
¥12,345,678
暗証番号+確定キー
****

暗証番号を入力すると、左の画面が表示されます。最後に 確定 キーを押していただきます。

クレジット 売上 分割
¥12,345,678
暗証番号を
確認しました

暗証番号確認が終了すると、左の画面が表示されます。

クレジット
売上:　　　分割払い
実行キーをどうぞ。

実行 キーを押します。

処理中です。
しばらくお待ち
ください。

6

センタと通信中です。
→　→　→　→

センタとの通信が開始されます。

Point
・通信を開始すると、左の画面が表示されます。
・「→」を４つめまで表示すると通信が終了します。通信が終了すると、操作 ***7*** の画面が表示されます。
・IC クレジットカードでの取引でセンタとの通信がない場合は、別の画面が表示されます。

取引正常終了
カードをお取り
ください。

左の画面が表示されると、「カードをお取りください。」という音声ガイダンスが流れます。

Point
・音声ガイダンスの有無を設定する場合は「機器設定」(2-75 ページ)を参照してください。

センタとの通信を
終了しました。

センタとの通信が終了すると、伝票の印字が開始されます。

・IC クレジットカードでの取引でセンタとの通信がない場合は、別の画面が表示されます。

カードのお取り忘れを
確認して下さい。
実行キーをどうぞ。

伝票の印字が終了すると、左の画面が表示されます。カードをお客様にお返ししたことを確認し、実行キーを押します。

・IC クレジットカードがピンパッドに残ったままの場合は、ブザーが鳴ります。

〈クレジット〉
選択下さい。

Point

・オーソリ専用端末には、クレジット承認後売上の機能はありません。

■ボーナス払い

お客様がボーナス払いを利用される場合の操作について説明します。

Point

ボーナス払いには３パターンあります。
パターン１ .... ボーナス払いを選択するだけの方法
パターン２ .... ボーナス払い回数のみ入力する方法
パターン３ .... ボーナス払い回数とその月を入力する方法
このパターンは、各カード会社に応じてかわります。画面に応じて対応してください。
ボーナス回数、ボーナス月が不明な場合は、該当カード会社へ問い合わせてください。

〈磁気クレジットカードの場合〉〈IC クレジットカードの場合〉

1

クレジット　ABCカード
売上：
支払方法を選択下さい
一括払い | 分割払い | その他 | >
F1 | F2 | F3 | ▶

F3（その他）または**▶**（次画面）キーを押します。

2

クレジット　ABCカード
売上：
支払方法を選択下さい
ボーナス払い | ボーナス併用 | リボルビング | >
F1 | F2 | F3 | ▶

F1（ボーナス払い）キーを押します。

処理中です。
しばらくお待ちください。

3

クレジット　ABCカード
売上：　ボーナス払い
ボーナス回数・・・・　6回

ボーナス回数を入力し、セットキーを押します。

Point

・ボーナス回数が必要な場合は、左の画面が表示されます。
・ボーナス回数は、２桁まで入力できます。

4

クレジット　ABCカード
売上：　ボーナス払い
ボーナス回数・・・・　6回
ボーナス月(1)・・・　1月

ボーナス月を入力し、セットキーを押します。

Point

・ボーナス月の入力が必要な場合は、左の画面が表示されます。（ボーナス回数分の入力が可能です。）
・実際のボーナス請求順は、入力順と異なる場合があります。（カード会社により異なります。）
・ボーナス回数分の入力が必要ない場合、セットキーのみ押してスキップしてください。

クレジット
売上:　ボーナス払い

暗証番号入力中です。
残り時間:180秒

暗証番号入力が必要な場合、左の画面が表示されます。お客様にピンパッドの数字キーを使用して暗証番号を入力していただきます。

クレジット 売上 ボ払
¥12,345,678
暗証番号入力後
確定キーをどうぞ

Point
・暗証番号入力後も、IC クレジットカードとの通信がありますので、自動的に出てくるまで IC クレジットカードを引き抜かないでください。

クレジット 売上 ボ払
¥12,345,678
暗証番号+確定キー
****

暗証番号を入力すると、左の画面が表示されます。最後に 確定 キーを押していただきます。

クレジット 売上 ボ払
¥12,345,678
暗証番号を
確認しました

暗証番号確認が終了すると、左の画面が表示されます。

5

クレジット
売上:　ボーナス払い
実行キーをどうぞ。

実行 キーを押します。

処理中です。
しばらくお待ちください。

6

センタと通信中です。
→　→　→　→

センタとの通信が開始されます。

Point
・通信を開始すると、左の画面が表示されます。
・「→」を４つめまで表示すると通信が終了します。通信が終了すると、操作 ***7*** の画面が表示されます。
・IC クレジットカードでの取引でセンタとの通信がない場合は、別の画面が表示されます。

取引正常終了
カードをお取りください。

左の画面が表示されると、「カードをお取りください。」という音声ガイダンスが流れます。

Point
・音声ガイダンスの有無を設定する場合は「機器設定」(2-75 ページ)を参照してください。

センタとの通信を
終了しました。

センタとの通信が終了すると、伝票の印字が開始されます。

・IC クレジットカードでの取引でセンタとの通信がない場合は、別の画面が表示されます。

カードのお取り忘れを
確認して下さい。
実行キーをどうぞ。

伝票の印字が終了すると、左の画面が表示されます。カードをお客様にお返ししたことを確認し、［実行］キーを押します。

・IC クレジットカードがピンパッドに残ったままの場合は、ブザーが鳴ります。

〈クレジット〉
選択下さい。

売上	取消 返品	承認後 売上	R >
F1	F2	F3	▶

Point

・オーソリ専用端末には、クレジット承認後売上の機能はありません。

■ボーナス併用払い

お客様がボーナス併用払いを利用される場合の操作について説明します。

Point
ボーナス併用払いには２パターンあります。
パターン１ .... 支払開始月と分割回数を入力する方法
パターン２ .... 支払開始月と分割回数とボーナス回数とその回数に応じたボーナス月、ボーナス金額を入力する方法
このパターンは、各カード会社に応じてかわります。画面に応じて対応してください。
また、支払開始月、分割回数、ボーナス回数、ボーナス月、ボーナス金額が不明な場合は、該当カード会社へ問い合わせてください。

〈磁気クレジットカードの場合〉〈IC クレジットカードの場合〉

1

クレジット　ABCカード
売上:
支払方法を選択下さい
一括払い | 分割払い | その他 | >
F1 | F2 | F3 | ▶

F3（その他）または▶（次画面）キーを押します。

2

クレジット　ABCカード
売上:
支払方法を選択下さい
ボーナス払い | ボーナス併用 | リボルビング | >
F1 | F2 | F3 | ▶

F2（ボーナス併用払い）キーを押します。

処理中です。
しばらくお待ちください。

3

クレジット　ABCカード
売上:　ボーナス併用
支払開始月・・・12月

支払開始月を入力し、セットキーを押します。

Point
・使用されるカードによって、左の画面が表示されないことがあります。
・入力を省略する場合は、セットキーのみ押します。

4

クレジット　ABCカード
売上:　ボーナス併用
支払開始月・・・12月
分割回数・・・・36回

分割回数を入力し、セットキーを押します。

Point
・分割回数は、２桁まで入力できます。

1 販売業務

5

クレジット　ABCカード
売上:　ボーナス併用
支払開始月・・・12月
分割回数・・・・36回
ボーナス回数・・・・ 6回

ボーナス回数を入力し、[セット]キーを押します。

Point
- ボーナス回数入力が必要な場合は、左の画面が表示されます。
- ボーナス回数は、2 桁まで入力できます。

6

クレジット　ABCカード
売上:　ボーナス併用
分割回数・・・・36回
ボーナス回数・・・・ 6回
ボーナス月(1)・・・ 7月

ボーナス月を入力し、[セット]キーを押します。

Point
- ボーナス月の入力が必要な場合は、左の画面が表示されます。（ボーナス回数分の入力が可能です。）
- 実際のボーナス請求順は、入力順と異なる場合があります。（カード会社により異なります。）
- ボーナス回数分の入力が必要ない場合、[セット]キーのみ押してスキップしてください。

7

クレジット　ABCカード
売上:　ボーナス併用
ボーナス回数・・・・ 6回
ボーナス月(1)・・・ 7月
ボーナス金額・¥1,234,567

ボーナス金額を入力し、[セット]キーを押します。

Point
- ボーナス金額は、7 桁まで入力できます。
- 操作 ***6*** のボーナス月入力、操作 ***7*** のボーナス金額入力は、入力したボーナス回数分入力ができます。

クレジット
売上:　ボーナス併用
暗証番号入力中です。
残り時間:180秒

暗証番号入力が必要な場合、左の画面が表示されます。お客様にピンパッドの数字キーを使用して暗証番号を入力していただきます。

Point
- 暗証番号入力後も、IC クレジットカードとの通信がありますので、自動的に出てくるまで IC クレジットカードを引き抜かないでください。

ｸﾚｼﾞｯﾄ 売上 ボ併
¥12,345,678
暗証番号入力後
確定キーをどうぞ

ｸﾚｼﾞｯﾄ 売上 ボ併
¥12,345,678
暗証番号+確定ｷｰ
****

暗証番号を入力すると、左の画面が表示されます。最後に[確定]キーを押していただきます。

ｸﾚｼﾞｯﾄ 売上 ボ併
¥12,345,678
暗証番号を
確認しました

暗証番号確認が終了すると、左の画面が表示されます。

クレジット
売上:　　　　ボーナス併用
実行キーをどうぞ。

実行 キーを押します。

処理中です。
しばらくお待ち
ください。

9

センタと通信中です。
→　→　→　→

センタとの通信が開始されます。

Point
- 通信を開始すると、左の画面が表示されます。
- 「→」を４つめまで表示すると通信が終了します。
  通信が終了すると、操作 ***10*** の画面が表示されます。
- IC クレジットカードでの取引でセンタとの通信がない場合は、別の画面が表示されます。

取引正常終了
カードをお取り
ください。

左の画面が表示されると、「カードをお取りください。」という音声ガイダンスが流れます。

Point
- 音声ガイダンスの有無を設定する場合は「機器設定」(2-75 ページ)を参照してください。

センタとの通信を
終了しました。

センタとの通信が終了すると、伝票の印字が開始されます。

Point
- IC クレジットカードでの取引でセンタとの通信がない場合は、別の画面が表示されます。

カードのお取り忘れを
確認して下さい。
実行キーをどうぞ。

伝票の印字が終了すると、左の画面が表示されます。カードをお客様にお返ししたことを確認し、実行 キーを押します。

Point
- IC クレジットカードがピンパッドに残ったままの場合は、ブザーが鳴ります。

11

〈クレジット〉
選択下さい。

売上	取消返品	承認後売上	R>
F1	F2	F3	▶

Point
- オーソリ専用端末には、クレジット承認後売上の機能はありません。

1 販売業務

■リボルビング払い

お客様がリボルビング払いを利用される場合の操作について説明します。

〈磁気クレジットカードの場合〉〈IC クレジットカードの場合〉

F3（その他）または▶（次画面）キーを押します。

F3（リボルビング払い）キーを押します。

処理中です。
しばらくお待ちください。

クレジット
売上: リボルビング
暗証番号入力中です。
残り時間:180秒

暗証番号入力が必要な場合、左の画面が表示されます。お客様にピンパッドの数字キーを使用して暗証番号を入力していただきます。

クレジット 売上 リボ
¥12,345,678
暗証番号入力後
確定キーをどうぞ

Point

・暗証番号入力後も、IC クレジットカードとの通信がありますので、自動的に出てくるまで IC クレジットカードを引き抜かないでください。

クレジット 売上 リボ
¥12,345,678
暗証番号+確定キー
****

暗証番号を入力すると、左の画面が表示されます。最後に確定キーを押していただきます。

クレジット 売上 リボ
¥12,345,678
暗証番号を
確認しました

暗証番号確認が終了すると、左の画面が表示されます。

1 販売業務

3

クレジット
売上:　　　　リボルビング
実行キーをどうぞ。

実行 キーを押します。

処理中です。
しばらくお待ち
ください。

4

センタと通信中です。
→　→　→　→

センタとの通信が開始されます。

Point
- 通信を開始すると、左の画面が表示されます。
- 「→」を４つめまで表示すると通信が終了します。通信が終了すると、操作 ***5*** の画面が表示されます。
- IC クレジットカードでの取引でセンタとの通信がない場合は、別の画面が表示されます。

取引正常終了
カードをお取り
ください。

左の画面が表示されると、「カードをお取りください。」という音声ガイダンスが流れます。

Point
- 音声ガイダンスの有無を設定する場合は「機器設定」(2-75 ページ)を参照してください。

5

センタとの通信を
終了しました。

センタとの通信が終了すると、伝票の印字が開始されます。

Point
- IC クレジットカードでの取引でセンタとの通信がない場合は、別の画面が表示されます。

カードのお取り忘れを
確認して下さい。
実行キーをどうぞ。

伝票の印字が終了すると、左の画面が表示されます。カードをお客様にお返ししたことを確認し、実行 キーを押します。

Point
- IC クレジットカードがピンパッドに残ったままの場合は、ブザーが鳴ります。

6

〈クレジット〉
選択下さい。

売上	取消返品	承認後売上	R>
F1	F2	F3	▶

Point
- オーソリ専用端末には、クレジット承認後売上の機能はありません。

1 販売業務

1.2.2　クレジット承認後売上処理

売上を行った結果、取引が保留となり、電話などでクレジットカード会社から承認を得たあとに、再度、売上を行うための承認後売上の操作について説明します。
オーソリ専用端末には、クレジット承認後売上の機能はありません。

1

F3（承認後売上）キーを押します。

お客様のカードをカードリーダにすばやく通します。

- F3（マニュアル）キーを押すと、カード情報の手動入力ができます。詳しくは、「マニュアル入力」（2-50 ページ）を参照してください。
- IC クレジットカードでの取引の場合は、ピンパッドにカードを挿入し処理を行うことも可能です。（一部の IC クレジットカードについては処理できない場合があります。）

3

クレジット　ABCカード
承認後売上:
セキュリティコード・・・1234

お客様のクレジットカードのセキュリティコードを入力し、セットキーを押します。

- 申し込み時のカード会社とのご契約によって、左の画面が表示されない場合があります。
- お客様のカードのカード会社名が画面右上に表示されます。
- セキュリティコードは 4 桁まで入力できます。
- 次の場合は、セットキーのみを押してください。セキュリティコードの入力をスキップすることができます。
  - セキュリティコードが不明な場合
  - セキュリティコードの入力を省略する場合
- セキュリティコードについてご不明な場合は、ご契約されているカード会社へ問い合わせてください。
- ピンパッドに IC クレジットカードを挿入し処理を行った場合、セキュリティコードの入力メッセージは表示されません。

4

クレジット　　ABCカード
承認後売上：
英文字がある場合は
F3キーをどうぞ。
承認番号・・・123456

承認番号を入力し、セットキーを押します。

Point
- 承認番号に英文字が入っている場合、F3キー（英文字入力）を押してください。
- 承認番号は６桁まで入力できます。７桁以上の番号をカード会社から指示された場合は、再度カード会社へ問い合わせてください。

5

ABCDEFGHIJKLMNOPQRST
UVWXYZ（数字は数字キー）
←→キーで選択下さい。
承認番号・・・123ABC
← | → | 選択
F1 | F2 | F3 | ▶

F1（←）／F2（→）キーで、承認番号の英文字を選択し、F3（選択）キーで決定し、セットキーを押します。

Point
- １行目と２行目に英文字が表示されます。
- 'T' から 'U' への移動はF2(→)キーで可能です。〔'U' から 'T' の場合はF1（←）キー〕
- 'A' から 'Z' への移動はF1(←)キーで可能です。〔'Z' から 'A' の場合はF2（→）キー〕
- 数字は数字キーで直接入力します。

6

クレジット　　ABCカード
承認後売上：
セキュリティコード・・・　1234
承認番号・・・123ABC
商品コード・・・・　123

商品コードを入力し、セットキーを押します。

Point
- 使用されるカードによって、左の画面が表示されない場合があります。
- 商品コードを３桁で入力します。
  入力を省略する場合は、セットキーのみを押します。

7

クレジット　　ABCカード
承認後売上：
承認番号・・・123ABC
商品コード・・・・　123
金額・・・¥1,234,567

商品の金額を入力し、セットキーを押します。

Point
- 金額は、７桁まで入力できます。

8

クレジット　　ABCカード
承認後売上：
商品コード・・・・　123
金額・・・¥1,234,567
その他・・　¥123,456

その他を入力し、セットキーを押します。

Point
- 使用されるカードによって、左の画面が表示されない場合があります。
- その他は、６桁まで入力できます。

9

支払方法を選択します。
お客様が指定された支払方法の選択キーを押します。

1.2.3　クレジット事前承認処理

オーソリ予約やカードチェックをするときに行います。
出力される伝票は、加盟店控のみになります。

■オーソリ予約

お客様のカードで、入力した金額分の取引ができるかどうかを事前に確認するオーソリ予約について説明します。
オーソリ予約は、端末を申し込みされたカード会社とのご契約によってご利用になれます。

1

Point

・オーソリ専用端末には、クレジット承認後売上の機能はありません。

2

F1（事前承認）キーを押します。

3

F1（オーソリ予約）キーを押します。

Point

・申し込み時のカード会社とカードチェックのご契約がない場合は、左の画面は表示されません。

4

クレジット
オーソリ予約:
クレジットカードを
どうぞ。
マニュアル
F1　F2　F3　▶

お客様のカードをカードリーダにすばやく通します。

Point

・F3（マニュアル）キーを押すと、カード情報の手動入力ができます。詳しくは、「マニュアル入力」（2-50 ページ）を参照してください。
・IC クレジットカードでの取引の場合は、ピンパッドにカードを挿入し処理を行うことも可能です。（一部の IC クレジットカードについては処理できない場合があります。）

1　販売業務

```
クレジット        ABCカード
オーソリ予約：

セキュリティコード・・・ 1234
```

お客様のクレジットカードのセキュリティコードを入力し、セットキーを押します。

Point

- 申し込み時のカード会社とのご契約によって、左の画面が表示されない場合があります。
- お客様のカードのカード会社名が画面右上に表示されます。
- セキュリティコードは 4 桁まで入力できます。
- 次の場合は、セットキーのみを押してください。セキュリティコードの入力をスキップすることができます。
  - ・セキュリティコードが不明な場合
  - ・セキュリティコードの入力を省略する場合
- セキュリティコードについてご不明な場合は、ご契約されているカード会社へ問い合わせてください。
- ピンパッドに IC クレジットカードを挿入し処理を行った場合、セキュリティコードの入力メッセージは表示されません。


```
クレジット        ABCカード
オーソリ予約：

セキュリティコード・・・ 1234
商品コード・・・・   123
```

商品コードを入力し、セットキーを押します

- 使用されるカードによって、左の画面が表示されない場合があります。
- 商品コードを 3 桁で入力します。
  入力を省略する場合は、セットキーのみを押します。

```
クレジット        ABCカード
オーソリ予約：
セキュリティコード・・・ 1234
商品コード・・・・   123
金額・・・¥1,234,567
```

購入金額を入力し、セットキーを押します。

Point

- 金額は、7 桁まで入力できます。

```
クレジット        ABCカード
オーソリ予約：
商品コード・・・・   123
金額・・・¥1,234,567
その他・・  ¥123,456
```

その他を入力し、セットキーを押します。

- 使用されるカードによって、左の画面が表示されない場合があります。
- その他は、6 桁まで入力できます。

クレジット
オーソリ予約：
実行キーをどうぞ。

実行 キーを押します。

センタと通信中です。
→　→　→　→

センタとの通信が開始されます。

・通信を開始すると、左の画面が表示されます。
・「→」を４つめまで表示すると通信が終了します。
通信が終了すると、操作 ***11*** の画面が表示されます。

センタとの通信を
終了しました。

センタと通信が終了すると、伝票（オーソリ予約の結果）の印字が開始されます。

・伝票の印字が終了すると、操作 ***1*** の画面（業務初期画面）に戻ります。

■カードチェック

お客様のカードがご利用いただけるかチェックする、カードチェックの操作について説明します。
カードチェックは、端末を申し込みされたカード会社とのご契約によってご利用になれます。

〈クレジット〉
選択下さい。
売上 | 取消 返品 | 承認後 売上 | R >
F1 | F2 | F3 | ▶

▶（次画面）キーを押します。

Point
・オーソリ専用端末には、クレジット承認後売上の機能はありません。

2

〈クレジット〉
選択下さい。
事前 承認 | DLL | オンライン テスト | R >
F1 | F2 | F3 | ▶

F1（事前承認）キーを押します。

3

クレジット
事前承認：
対象業務を選択下さい
オーソリ 予約 | | カード チェック
F1 | F2 | F3 | ▶

F3（カードチェック）キーを押します。

Point
・申し込み時のカード会社とオーソリ予約のご契約がない場合は、左の画面は表示されません。

4

クレジット
カードチェック：
クレジットカードを
どうぞ。
マニュアル
F1 | F2 | F3 | ▶

お客様のカードをカードリーダにすばやく通します。

Point
・F3（マニュアル）キーを押すと、カード情報の手動入力ができます。詳しくは、「マニュアル入力」（2-50 ページ）を参照してください。
・IC クレジットカードでの取引の場合は、ピンパッドにカードを挿入し処理を行うことも可能です。（一部の IC クレジットカードについては処理できないことがあります。）

クレジット　　　ABCカード
カードチェック：

セキュリティコード・・・　1234

お客様のクレジットカードのセキュリティコードを入力し、[セット]キーを押します。

Point

- 申し込み時のカード会社とのご契約によって、左の画面が表示されない場合があります。
- お客様のカードのカード会社名が画面右上に表示されます。
- セキュリティコードは４桁まで入力できます。
- 次の場合は、[セット]キーのみを押してください。セキュリティコードの入力をスキップすることができます。
  - セキュリティコードが不明な場合
  - セキュリティコードの入力を省略する場合
- セキュリティコードについてご不明な場合は、ご契約されているカード会社へ問い合わせてください。
- ピンパッドにICクレジットカードを挿入し処理を行った場合、セキュリティコードの入力メッセージは表示されません。

クレジット
カードチェック：
実行キーをどうぞ。

[実行]キーを押します。

センタと通信中です。
→　→　→　→

センタとの通信が開始されます。

- 通信を開始すると、左の画面が表示されます。
- 「→」を４つめまで表示すると、通信が終了します。通信が終了すると、操作 ***8*** の画面が表示されます。

センタとの通信を
終了しました。

センタと通信が終了すると、カードチェックの結果が印字されます。

- 伝票の印字が終了すると、操作 ***1*** の画面（業務初期画面）に戻ります。

1.2.4　クレジット取消返品処理

売上または承認後売上で完了した取引を、取消または返品する操作について説明します。
お客様の売上票を見ながら操作してください。
取消と返品は、次のように使い分けてください。
　取消：当日の売上分に対する取消　　　　返品：当日以外の売上分に対する取消
なお、マニュアル入力での取消返品処理でクレジットカードがなく、売上票のカード番号・有効期限が非表示の場合、マニュアル取消サポート機能を使って取消·返品を行います。(2-38 ページ)

お願い
返品（当日以外の売上分に対する取消）を行う場合は、先に該当カード会社へ返品を行ってよいかを確認してください。

■売上／承認後売上取消

売上または承認後売上にて取引完了したものを取消／返品する操作について説明します。

1

〈クレジット〉
選択下さい。
売上 | 取消返品 | 承認後売上 | R>
F1 F2 F3 ▶

F2（取消返品）キーを押します。

Point
・オーソリ専用端末には、クレジット承認後売上の機能はありません。

2

クレジット
取消返品:
対象業務を選択下さい
売上取消 | 承認売取消 | オーソリ取消
F1 F2 F3 ▶

取消・返品を行いたい業務を選択します。

Point
・売上に対しては、F1（売上取消）キーを、承認後売上に対しては、F2（承認売取消）キーを押します。
・F3（オーソリ取消）キーについては、「オーソリ予約取消」(2-35 ページ) を参照してください。

3

クレジット
取消返品:
クレジットカードを
どうぞ。
検索 | マニュアル
F1 F2 F3 ▶

お客様のカードをカードリーダにすばやく通します。

Point
・F2（検索）キーは、会員番号非表示（2-103 ページ）に対応している場合に表示されます。
F2（検索）キーを押すと、伝票番号から対応する取引データを検索して処理できます。詳しくは、「マニュアル取消サポート機能」(2-38 ページ) を参照してください。
・F3（マニュアル）キーを押すと、カード情報の手動入力ができます。詳しくは、「マニュアル入力」(2-50 ページ) を参照してください。
・IC クレジットカードでの取引の場合は、ピンパッドにカードを挿入し処理を行うことも可能です。(一部の IC クレジットカードについては処理できないことがあります。)

クレジット　　ABCカード
取消返品：

セキュリティコード・・・　1234

お客様のクレジットカードのセキュリティコードを入力し、［セット］キーを押します。

Point

- 申し込み時のカード会社とのご契約によって、左の画面が表示されない場合があります。
- お客様のカードのカード会社名が画面右上に表示されます。
- セキュリティコードは４桁まで入力できます。
- 次の場合は、［セット］キーのみを押してください。セキュリティコードの入力をスキップすることができます。
  - セキュリティコードが不明な場合
  - セキュリティコードの入力を省略する場合
- セキュリティコードについてご不明な場合は、ご契約されているカード会社へ問い合わせてください。
- ピンパッドにICクレジットカードを挿入し処理を行った場合、セキュリティコードの入力メッセージは表示されません。

クレジット　　ABCカード
取消返品：

セキュリティコード・・・　1234
伝票番号・・・　12345

伝票番号を入力します。
売上票に印字されている伝票番号を入力し、
［セット］キーを押します。

- 売上票に印字されている伝票番号を入力します。

クレジット　　ABCカード
取消返品：
セキュリティコード・・・　1234
伝票番号・・・　12345
商品コード・・・・　123

商品コードを入力します。
売上票に印字されている商品区分を入力し、
［セット］キーを押します。

- 使用されるカードによって、左の画面が表示されない場合があります。
- 商品コードを３桁で入力します。
  入力を省略する場合は、［セット］キーのみを押します。

クレジット　　ABCカード
取消返品：
伝票番号・・・　12345
商品コード・・・・　123
金額・・・￥1,234,567

購入金額を入力します。
売上票に印字されているお客様の購入金額を入力し、
［セット］キーを押します。

1 販売業務

クレジット　　ABCカード
取消返品:
商品コード・・・・　123
金額・・・¥1,234,567
その他・・　¥123,456

その他を入力します。
売上票に印字されているお客様のその他を入力し、[セット]キーを押します。

Point
・使用されるカードによって、左の画面が表示されない場合があります。

クレジット　　ABCカード
取消返品:
取消区分を選択下さい
取消　　返品
F1　F2　F3　▶

取消区分の[F1]（取消）または[F3]（返品）キーのいずれかを押します。

Point
・取消：当日売上分に対する取消
　返品：当日以外の売上分に対する取消

クレジット　　ABCカード
取消:
支払方法を選択下さい
一括払い　分割払い　その他　>
F1　F2　F3　▶

支払方法を入力します。
売上票に印字されているお客様の支払方法を選択します。

Point
・取消区分の選択にて「返品」を選択したときは、“返品”が表示されます。

11

クレジット
取消:　　XXXX
実行キーをどうぞ。

[実行]キーを押します。

Point
・画面右上の“XXXX”には、選択した支払方法が表示されます。

12

センタと通信中です。
→　→　→　→

センタとの通信が開始されます。

Point
・通信を開始すると、左の画面が表示されます。
・「→」を4つめまで表示すると、通信が終了します。通信が終了すると、操作 ***13*** の画面が表示されます。

13

センタとの通信を
終了しました。

センタと通信が終了すると、伝票の印字が開始されます。

Point
・伝票の印字が終了すると、操作 ***1*** の画面（業務初期画面）に戻ります。

■オーソリ予約取消

オーソリ予約にて処理したものを取り消す場合の操作について説明します。
オーソリ予約取消は、端末を申し込みされたカード会社とのご契約によってご利用になれます。
なお、会員番号・有効期限が分からない場合、マニュアル入力での取消返品はできませんので、カード会社へお問合せください。

1

〈クレジット〉
選択下さい。
売上 | 取消返品 | 承認後売上 | R>
F1 | F2 | F3 | ▶

F2（取消返品）キーを押します。

Point
・オーソリ専用端末には、クレジット承認後売上の機能はありません。

2

クレジット
取消返品:
対象業務を選択下さい
売上取消 | 承認売取消 | オーソリ取消
F1 | F2 | F3 | ▶

F3（オーソリ取消）キーを押します。

3

クレジット
取消返品:
クレジットカードを
どうぞ。
マニュアル
F1 | F2 | F3 | ▶

お客様のカードをカードリーダにすばやく通します。

Point
・F3（マニュアル）キーを押すと、カード情報の手動入力ができます。詳しくは、「マニュアル入力」（2-50 ページ）を参照してください。
・IC クレジットカードでの取引の場合は、ピンパッドにカードを挿入し処理を行うことも可能です。（一部の IC クレジットカードについては処理できないことがあります。）

クレジット　　ABCカード
取消返品：

セキュリティコード・・・　1234

お客様のクレジットカードのセキュリティコードを入力し、セットキーを押します。

Point

- 申し込み時のカード会社とのご契約によって、左の画面が表示されない場合があります。
- お客様のカードのカード会社名が画面右上に表示されます。
- セキュリティコードは 4 桁まで入力できます。
- 次の場合は、セットキーのみを押してください。セキュリティコードの入力をスキップすることができます。
  - セキュリティコードが不明な場合
  - セキュリティコードの入力を省略する場合
- セキュリティコードについてご不明な場合は、ご契約されているカード会社へ問い合わせてください。
- ピンパッドに IC クレジットカードを挿入し処理を行った場合、セキュリティコードの入力メッセージは表示されません。

クレジット　　ABCカード
取消返品：

セキュリティコード・・・　1234
伝票番号・・・　12345

伝票番号を入力します。
売上票に印字されている伝票番号を入力し、
セットキーを押します。

- 伝票に印字されている伝票番号を入力します。

クレジット　　ABCカード
取消返品：
セキュリティコード・・・　1234
伝票番号・・・　12345
商品コード・・・・　123

商品コードを入力します。
売上票に印字されている商品区分を入力し、
セットキーを押します。

- 使用されるカードによって、左の画面が表示されない場合があります。
- 伝票に印字されている商品コードを入力します。
  入力を省略する場合は、セットキーのみを押します。

クレジット　　ABCカード
取消返品：
伝票番号・・・　12345
商品コード・・・・　123
金額・・・¥1,234,567

購入金額を入力します。
売上票に印字されているお客様の購入金額を入力し、
セットキーを押します。

クレジット　　ABCカード
取消返品：
商品コード・・・・　123
金額・・・¥1,234,567
その他・・　¥123,456

その他を入力します。
売上票に印字されているお客様のその他を入力し、
［セット］キーを押します。

・使用されるカードによって、左の画面が表示されない場合があります。

クレジット
取消：　　ＸＸＸＸ
実行キーをどうぞ。

［実行］キーを押します。

センタと通信中です。
→　→　→　→

センタとの通信が開始されます。

Point

・通信を開始すると、左の画面が表示されます。
・「→」を４つめまで表示すると、通信が終了します。通信が終了すると、操作 ***11*** の画面が表示されます。

センタとの通信を
終了しました。

センタと通信が終了すると、伝票の印字が開始されます。

Point

・伝票の印字が終了すると、操作 ***1*** の画面（業務初期画面）に戻ります。

1.2.5　マニュアル取消サポート機能

この操作は、会員番号非表示に対応しているため、伝票の会員番号や有効期限が読み取れず、取消･返品処理の「マニュアル入力」ができない場合に行います。

Point
- 端末が複数ある場合、必ず、取消・返品対象取引が行われた端末で実施してください。
- 本機能ではオーソリ予約取消を行うことができません。

1

クレジット
取消返品:
クレジットカードを
どうぞ。
検索 マニュアル
F1 F2 F3

F2（検索）キーを押します。

Point
- 会員番号非表示に対応していない端末には、検索の機能はありません。

2

クレジット
取消返品:
伝票番号をどうぞ。
伝票番号・・・ 12345

伝票番号を入力します。
売上票に印字されている伝票番号を入力します。
セットキーを押します。

Point
- 売上票に印字されている伝票番号を入力します。

3

クレジット
取消返品:
検索中です。

取引を検索している間、表示されます。

取消返品対象と思われ
る取引があります。
セットキーをどうぞ。

取消対象の可能性がある取引データが端末に残っていた場合、左の画面を表示します。
セットキーを押します。

- 入力された伝票番号に一致する取引データが見つかった場合に表示されます。
- 見つからなかった場合、操作 14 の画面を表示します。

5

端末番号
99999-999-99999
取引日時
2006/04/27　14:35:00
一致　不一致
F1 F2 F3

検索された取引データの内容が表示されます。
伝票の端末番号と、ご利用日（左記画面の取引日時）が一致している場合、F1（一致）キーを押します。

Point
・一致しない場合は、F3（不一致）キーを押して処理を中止し、操作 14 の画面に進みます。

6

ｶｰﾄﾞ番号
1234567890123XXX
金額・・ ¥12,345,678
一致　不一致
F1 F2 F3

検索された取引データの内容が表示されます。
伝票のカード番号と合計金額（左記画面の金額）が一致しているか確認し、F1（一致）キーを押します。

Point
・カード番号は加盟店控伝票と同じ部分が非表示されます。
・一致しない場合は、F3（不一致）キーを押して処理を中止し、操作 14 の画面に進みます。

7

ｸﾚｼﾞｯﾄ　ABCｶｰﾄﾞ
取消返品:
ｾｷｭﾘﾃｨｺｰﾄﾞ・・・ 1234

お客様のクレジットカードのセキュリティコードを入力し、セットキーを押します。

Point
・申し込み時のカード会社とのご契約によって、左の画面が表示されない場合があります。
・セキュリティコードは４桁まで入力できます。
・次の場合は、セットキーのみを押してください。セキュリティコードの入力をスキップすることができます。
　・セキュリティコードが不明な場合
　・セキュリティコードの入力を省略する場合
・セキュリティコードについてご不明な場合は、ご契約されているカード会社へ問い合わせてください。

8

ｸﾚｼﾞｯﾄ　ABCｶｰﾄﾞ
取消返品:
ｾｷｭﾘﾃｨｺｰﾄﾞ・・・ 1234
商品ｺｰﾄﾞ・・・・・123

商品コードを入力します。
売上票に印字されている商品区分を入力し、セットキーを押します。

Point
・使用されるカードによって、左の画面が表示されない場合があります。
・商品コードを３桁で入力します。
入力を省略する場合は、セットキーのみを押します。

9

クレジット　ABCカード
取消返品:
取消区分を選択下さい
取消　返品
F1 F2 F3 ▶

取消区分の F1 （取消）または F3 （返品）キーのいずれかを押します。

Point
・取消：当日売上分に対する取消
　返品：当日以外の売上分に対する取消

10

クレジット　ABCカード
取消:
支払方法を選択下さい
一括払い　分割払い　その他 >
F1 F2 F3 ▶

支払方法を入力します。
売上票に印字されているお客様の支払方法を選択します。

Point
・取消区分の選択にて「返品」を選択したときは、"返品"が表示されます。

11

クレジット
取消:　XXXX
実行キーをどうぞ。

実行 キーを押します。

Point
・画面右上の"XXXX"には、選択した支払方法が表示されます。

12

センタと通信中です。
→　→　→　→

センタとの通信が開始されます。

Point
・通信を開始すると、左の画面が表示されます。
・「→」を4つめまで表示すると、通信が終了します。通信が終了すると、操作 ***13*** の画面が表示されます。

13

センタとの通信を
終了しました。

センタと通信が終了すると、伝票の印字が開始されます。

Point
・伝票の印字が終了すると、2-32 ページの操作 ***1*** の画面（業務初期画面）に戻ります。

取消対象の取引がない場合のメッセージ

取消対象取引が存在しません。 取引された端末で行うか、カード会社へお問い合わせ下さい。

取引データが端末内にないときや、操作５、６において F3 （不一致）キーを押したときは、左記のメッセージが表示されます。
売上票のカード会社欄に印字されたカード会社（2-103ページ参照）へお問い合わせの上、ご対応ください。

1.3 デビット業務

1.3.1 デビット売上処理

お客様がデビットカードを使って支払われる場合の操作について説明します。
ご契約の内容によりデビット業務をご利用になれない場合があります。

1

〈デビット〉
選択下さい。
売上 | 取消 返品 | 残高 確認 | R >
F1 F2 F3 ▶

F1（売上）キーを押します。

Point
- F3（残高確認）キーは、端末の業務設定によって、表示されない場合があります。詳しくは、「業務設定」（2-79 ページ）を参照してください。
- デビット専用端末の場合、〈業務〉と表示されます。
- 再印字は、左の画面で有効です。

2

デビット
売上:
カードをどうぞ。

お客様のカードをカードリーダにすばやく通します。

Point
- デビット売上操作ではマニュアル入力できません。

3

デビット　　ABCデビット
売上:
商品コード・・・・　123

商品コードを入力し、セットキーを押します。
（「商品区分コード」 付 -8 ページ参照）

Point
- 使用されるカードによって、左の画面が表示されない場合があります。
- 商品コードを 3 桁で入力します。
  入力を省略する場合は、セットキーのみを押します。
- お客様のカードのデビットカード会社名が画面右上に表示されます。

4

デビット　　ABCデビット
売上:
商品コード・・・・　123
金額・・・¥1,234,567

商品の金額を入力し、セットキーを押します。

Point
- 金額は、7 桁まで入力できます。

1 販売業務

5

デビット
売上:

暗証番号入力中です。
残り時間:180秒

お客様にピンパッドの数字キーを使用して暗証番号を入力していただきます。

Point
・暗証番号の入力秒数は、変更することができます。変更する場合は、「機器設定」（2-75 ページ）の暗証入力タイマにて行います。

デビット 売上
¥12,345,678
暗証番号入力後
確定キーをどうぞ

デビット 売上
¥12,345,678
暗証番号+確定キー
****

暗証番号を入力すると、左の画面が表示されます。最後に 確定 キーを押していただきます。

6

デビット
売上:
実行キーをどうぞ。

実行 キーを押します。

処理中です。
しばらくお待ちください。

7

センタと通信中です。
→　→　→　→

センタとの通信が開始されます。

Point
・通信を開始すると、左の画面が表示されます。
・「→」を４つめまで表示すると通信が終了します。通信が終了すると、操作 ***8*** の画面が表示されます。

8

センタとの通信を
終了しました。

センタと通信が終了すると、伝票の印字が開始されます。

Point
・伝票の印字が終了すると、操作 ***1*** の画面（業務初期画面）に戻ります。

MEMO

デビット売上においてデビット警告金額（業務設定で設定）を超える金額を入力すると、右に示す画面が表示されます。
金額入力に戻る場合は F1（訂正）キー
取引を継続する場合は F2（継続）キー
取引を中止する場合は F3（中止）キー
を押してください。

利用金額にご注意下さい。現在の取引を続けますか。
訂正　継続　中止
F1　F2　F3　▶

Point
・デビット警告金額（設定モード：業務設定）を０円に設定すると右の画面は表示されません。

1.3.2　デビット取消処理

デビット売上にて取引完了したものを取消する操作について説明します。
当日以外の取消はご利用になれません。
翌日以降の取消については現金等によりお客様へお支払いください。

1

〈デビット〉
選択下さい。

売上	取消返品	残高確認	R >
F1	F2	F3	▶

F2（取消返品）キーを押します。

Point
- F3（残高確認）キーは、端末の業務設定によって、表示されない場合があります。詳しくは、「業務設定」（2-79 ページ）を参照してください。
- デビット専用端末の場合、〈業務〉と表示されます。
- 再印字は、左の画面で有効です。

2

デビット
取消返品：
カードをどうぞ。

お客様のカードをカードリーダにすばやく通します。

Point
- デビット取消操作ではマニュアル入力できません。

3

デビット　　ABCデビット
取消返品：
伝票番号・・・ 12345

伝票番号を入力します。
売上票に印字されている伝票番号を入力し、セットキーを押します。

Point
- お客様のカードのデビットカード会社名が画面右上に表示されます。

4

デビット　　ABCデビット
取消返品：
伝票番号・・・ 12345
商品コード・・・・ 123

商品コードを入力します。
売上票に印字されている商品区分を入力し、セットキーを押します。

Point
- 使用されるカードによって、左の画面が表示されない場合があります。
- 商品コードを３桁で入力します。
  入力を省略する場合は、セットキーのみを押します。

5

デビット　　ABCデビット
取消返品：
伝票番号・・・ 12345
商品コード・・・・ 123
金額・・・¥1,234,567

購入金額を入力します。
売上票に印字されている購入金額を入力し、セットキーを押します。

Point
- 金額は、７桁まで入力できます。

6

デビット
取消返品:

暗証番号入力中です。
残り時間:180秒

お客様にピンパッドの数字キーを使用して暗証番号を入力していただきます。

・暗証番号の入力時間は、変更することができます。変更する場合は、「機器設定」(2-75 ページ)の暗証入力タイマにて行います。

デビット 取消返品
-¥12,345,678
暗証番号入力後
確定キーをどうぞ

デビット 取消返品
-¥12,345,678
暗証番号+確定キー
****

暗証番号を入力すると、左の画面が表示されます。最後に［確定］キーを押していただきます。

7

デビット
取消返品:
取消区分を選択下さい
取消　　返品
F1　F2　F3　▶

［F1］(取消)キーを押します。

Point
・デビットカードの取り扱いにおいては、取消のみ可能です。必ず、［F1］(取消)キーを押してください。

8

デビット
取消:
実行キーをどうぞ。

［実行］キーを押します。

処理中です。
しばらくお待ち
ください。

9

センタと通信中です。
→　→　→　→

センタとの通信が開始されます。

Point
・通信を開始すると、左の画面が表示されます。
・「→」を４つめまで表示すると通信が終了します。通信が終了すると、操作 ***10*** の画面が表示されます。

10

センタとの通信を
終了しました。

センタと通信が終了すると、伝票の印字が開始されます。

Point
・伝票の印字が終了すると、操作 ***1*** の画面(業務初期画面)に戻ります。

1 販売業務

1.3.3　デビット残高確認処理

この操作は、入力した金額について、お客様のカードで取り扱い可能かどうか確認するときに行います。

Point デビット残高確認は、端末の業務設定で「残高確認表示」（2-81 ページ）を“あり”にした場合に行うことができます。

1

〈デビット〉
選択下さい。
売上 | 取消 返品 | 残高 確認 | R >
F1 | F2 | F3 | ▶

F3（残高確認）キーを押します。

Point
・デビット専用端末の場合、〈業務〉と表示されます。
・再印字は、左の画面で有効です。

2

デビット
残高確認:
カードをどうぞ。

お客様のカードをカードリーダにすばやく通します。

Point
・デビット残高確認操作ではマニュアル入力できません。

3

デビット　ABCデビット
残高確認:
金額・・・¥1,234,567

商品の金額を入力し、セットキーを押します。

Point
・金額は、7 桁まで入力できます。
・お客様のカードのデビットカード会社名が画面右上に表示されます。

4

デビット
残高確認:
暗証番号入力中です。
残り時間:180秒

お客様にピンパッドの数字キーを使用して暗証番号を入力していただきます。

Point
・暗証番号の入力秒数は、変更することができます。変更する場合は、「機器設定」（2-75 ページ）の暗証入力タイマにて行います。

デビット 残高確認
¥12,345,678
暗証番号入力後
確定キーをどうぞ

デビット 残高確認
¥12,345,678
暗証番号+確定キー
****

暗証番号を入力すると、左の画面が表示されます。最後に確定キーを押していただきます。

5

デビット
残高確認:
実行キーをどうぞ。

[実行] キーを押します。

処理中です。
しばらくお待ち
ください。

6

センタと通信中です。
→　→　→　→

センタとの通信が開始されます。

Point
・通信を開始すると、左の画面が表示されます。
・「→」を４つめまで表示すると通信が終了します。
　通信が終了すると、操作 ***7*** の画面が表示されます。

7

センタとの通信を
終了しました。

センタとの通信が終了すると、残高確認の印字が開始されます。

Point
・伝票の印字が終了すると、操作 ***1*** の画面（業務初期画面）に戻ります。
・「業務設定」の残高確認伝票印字（2-81 ページ）を“なし”に設定している場合は、残高の印字はされません。

MEMO

残高確認においてデビット警告金額（業務設定で設定）を超える金額を入力すると、右に示す画面が表示されます。
　金額入力に戻る場合は [F1]（訂正）キー
　取引を継続する場合は [F2]（継続）キー
　取引を中止する場合は [F3]（中止）キー
を押してください。

利用金額にご注意下さい。現在の取引を続けますか。
訂正 | 継続 | 中止
F1 | F2 | F3 ▶

Point
・デビット警告金額（設定モード：業務設定）を０円に設定すると右の画面は表示されません。

1.4 カード会社からの最新情報の受取り（DLL）

この操作は、取り扱いカード会社の情報、売上票に印字される加盟店名称・電話番号などに変更が生じた場合、本機にカード会社からの最新情報を受け取るために行います。
カード会社または CARDNET サービスデスクからの要請があったときに行ってください。

1

〈クレジット〉
選択下さい。

売上	取消 返品	承認後 売上	R >
F1	F2	F3	▶

▶（次画面）キーを押します。

Point
・オーソリ専用端末には、クレジット承認後売上の機能はありません。

2

〈クレジット〉
選択下さい。

F2（DLL）キーを押します。

Point
・F1（事前承認）キーについては、申し込み時のカード会社とのご契約によって表示されない場合があります。

3

ＤＬＬ：

実行キーをどうぞ。

実行キーを押します。

4

センタと通信中です。
→　→　→　→

センタとの通信が開始されます。

Point
・通信を開始すると、左の画面が表示されます。
・「→」を４つめまで表示すると、通信が終了します。
　通信が終了すると、操作 ***5*** の画面が表示されます。

5

センタとの通信を
終了しました。

センタとの通信が終了すると、DLL の結果が印字されます。

Point
・伝票の印字が終了すると、操作 ***2*** の画面に戻ります。

1.5 オンラインテスト

この操作は、端末と CARDNET センタとのオンライン通信に問題がないかを確認するときに行います。CARDNET サービスデスクからの要請があったときに行ってください。

1

〈クレジット〉
選択下さい。

売上	取消 返品	承認後 売上	R >
F1	F2	F3	▶

▶（次画面）キーを押します。

Point
・オーソリ専用端末には、クレジット承認後売上の機能はありません。

2

〈クレジット〉
選択下さい。

事前 承認	DLL	オンライン テスト	R >
F1	F2	F3	▶

F3（オンラインテスト）キーを押します。

Point
・F1（事前承認）キーについては、申し込み時のカード会社とのご契約によって表示されない場合があります。

3

オンラインテスト:

実行キーをどうぞ。

実行キーを押します。

4

センタと通信中です。
→　→　→　→

センタとの通信が開始されます。

Point
・通信を開始すると、左の画面が表示されます。
・「→」を４つめまで表示すると、通信が終了します。通信が終了すると、操作 ***5*** の画面が表示されます。

5

センタとの通信を
終了しました。

センタとの通信が終了すると、オンラインテストの結果が印字されます。

Point
・伝票の印字が終了すると、操作 ***2*** の画面に戻ります。

1.6 カード情報の手動入力（マニュアル入力）

この操作は、お客様のクレジットカードが読み込まれないときや、お客様のクレジットカードが無い場合に行います。
ただし、カード会社によってはマニュアル入力ができない場合もありますので、そのときは、該当カード会社へ問い合わせてください。

1.6.1 マニュアル入力

「お客様のカードが読み取れない場合」や「お客様のカードが無い場合」に行う手動入力（マニュアル入力）の操作について説明します。

1

クレジット
売上:
クレジットカードを
どうぞ。
マニュアル
F1 F2 F3 ▶

F3 （マニュアル）キーを押します。

Point
・左の画面の「売上:」は売上から利用した場合の例です。選択された取引の名称が表示されます。

2

クレジット
売上:
カード会社番号をどうぞ
KID(検索:F3キー)・ 123

カード会社番号を入力し、セットキーを押します。

Point
・本機でご利用できるカード会社の KID3 桁を入力します。
・ご利用できるカード会社がわからない場合は、「KID 入力」（2-52 ページ）の検索操作か、または「KID 一覧」（2-66 ページ）を出力して確認してください。
・ F3 （KID 検索）キーについては、「KID 入力」（2-52 ページ）を参照してください。

3

クレジット ABCカード
売上:
KID(検索:F3キー)・ 123
カード番号
1234567890123456789

カード番号を入力し、セットキーを押します。

Point
・お客様のカードのカード会社名が画面右上に表示されます。
・カード番号は、19 桁まで入力できます。

4

クレジット ABCカード
売上:
カード番号
1234567890123456789
有効期限(YYMM)・0612

有効期限を入力し、セットキーを押します。

→ 次の操作へ

Point
・有効期限は、年と月、4 桁で入力してください。

(1)　クレジット売上処理・事前承認（オーソリ予約）処理の場合

> ここからは、カードが読み取られたときと同じ操作手順です。
> 「クレジット売上処理」（2-9ページ　操作**3**以降を参照）、「クレジット事前承認処理　オーソリ予約」（2-28ページ　操作**5**以降を参照）

(2)　クレジット取消返品処理の場合

> ここからは、カードが読み取られたときと同じ操作手順です。
> 「クレジット取消返品処理」（2-33ページ　操作**4**以降を参照）

(3)　クレジット承認後売上処理の場合

```
ｸﾚｼﾞｯﾄ          ABCｶｰﾄﾞ
承認後売上：

有効期限(YYMM)・2005
ｾｷｭﾘﾃｨｺｰﾄﾞ・・・ 1234
```

お客様のクレジットカードのセキュリティコードを入力し、［セット］キーを押します。

Point
- 申し込み時のカード会社とのご契約によって、左の画面が表示されない場合があります。
- セキュリティコードは４桁まで入力できます。
- 次の場合は、［セット］キーのみを押してください。セキュリティコードの入力をスキップすることができます。
  - セキュリティコードが不明な場合
  - セキュリティコードの入力を省略する場合
- セキュリティコードについてご不明な場合は、ご契約されているカード会社へ問い合わせてください。

```
ｸﾚｼﾞｯﾄ          ABCｶｰﾄﾞ
承認後売上：
有効期限(YYMM)・2005
ｾｷｭﾘﾃｨｺｰﾄﾞ・・・ 1234
利用日(MMDD)・・0408
```

利用日を入力し、［セット］キーを押します。

Point
- 利用日は、月と日、４桁で入力してください。

> ここからは、カードが読み取られたときと同じ操作手順です。
> 「クレジット承認後売上処理」（2-25ページ　操作**4**以降を参照）

1.6.2　KID 入力（カード会社番号入力）

この操作は、端末で自動的にカード会社の判定ができない場合に行います。

1

カード入力処理を行います。

- 左の画面の「売上 :」は売上から利用した場合の例です。選択された取引の名称が表示されます。
- [F3]（マニュアル）キーを押すと、カード情報の手動入力ができます。詳しくは、「マニュアル入力」（2-50 ページ）を参照してください。

2

このようなメッセージが表示されたら、KID（カード会社番号）を入力し、[セット]キーを押します。

- 本機でご利用できるカード会社の KID3 桁を入力します。
- ご利用できるカード会社がわからない場合は、[F3]（検索）キーを押して、操作 ***3*** の KID 検索か、または「KID 一覧」（2-66 ページ）を出力して確認してください。

3

[F1]（↓）／[F3]（↑）キーで、適切な会社名を選択し、[セット]キーを押して決定します。

ここからは、通常の業務操作と同じです。（2-9 ページ参照）

1

販売業務

1.7 POS 連動操作

本機と POS を連動して使用する場合のみご覧になってください。
この操作では、POS で業務区分、金額、その他を入力後、本機の操作に移ります。
カード入力処理につきましては、本機で行う場合と POS で行う場合があります。
ご契約の内容により POS 連動業務をご利用いただけない場合があります。

Point
- POS と連動させる場合は、POS に連動機能が必要となります。
- IC クレジットカードでの取引の場合は、再度ピンパッドにカードを入力する場合があります。その際は画面に従って操作をしてください。

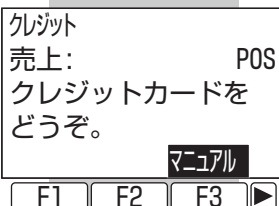
1.7.1 本機でカード入力処理を行う場合

POS で取引業務を行います。

Point
- POS のメーカー、機種によって操作方法が異なります。POS の取扱説明書を参照してください。

POS からの金額データを受信します。

Point
- 業務の初期画面の状態で POS からのデータを受信します。
- オーソリ専用端末には、クレジット承認後売上の機能はありません。

3

カード入力処理を行います。

Point
- POS での業務選択が売上の場合、ディスプレイの左側 2 行目が「売上」に、取消の場合は「取消」になり、通常の操作になります。
-

（マニュアル）キーを押すと、カード情報の手動入力ができます。詳しくは、「マニュアル入力」（2-50 ページ）を参照してください。

クレジット　　ABCカード
売上:　　　　　　POS
金額・・・¥1,234,567
その他・・　¥123,456
確認
F1　F2　F3　▶

F3（確認）キーを押します。

Point

- 使用されるカードによって、その他が表示されない場合があります。
- POS で入力した金額およびその他が表示されます。
- お客様の設定によっては、左の画面が表示されない場合があります。

クレジット　　ABCカード
売上:　　　　　　POS
商品コード・・・・・123

商品コードを入力し、セットキーを押します。

Point

- 使用されるカードによって、左の画面が表示されない場合があります。
- 商品コードを 3 桁で入力します。
  入力を省略する場合は、セットキーのみ押してください。

クレジット　　ABCカード
売上:　　　　　　POS
支払方法を選択下さい
一括払い　分割払い　その他　>
F1　F2　F3　▶

支払方法を選択します。
お客様が指定された支払方法の選択キーを押します。

Point

- 左の画面の選択表示は、カード会社によって使用できない支払方法もあります。

ここからは、通常の業務操作と同じです。（2-7、2-10 ページ参照）

1.7.2　POS でカード入力処理を行う場合

1

POS で取引業務を行います。

Point

・POS のメーカー、機種によって操作方法が異なります。POS の取扱説明書を参照してください。

2

POS からの金額データを受信します。

Point

・業務の初期画面の状態でPOSからのデータを受信します。
・オーソリ専用端末には、クレジット承認後売上の機能はありません。
・IC クレジットカードの場合、「I02 エラー」になることがあります。その場合は、ピンパッドに IC クレジットカードを挿入してください。（2-5 ページ参照）

3

クレジット　ABCカード
売上:　POS
金額・・・¥1,234,567
その他・・　¥123,456
確認
F1　F2　F3　▶

F3（確認）キーを押します。

Point

・使用されるカードによって、その他が表示されない場合があります。
・POS で入力した金額およびその他が表示されます。
・お客様の設定によっては、左の画面が表示されない場合があります。

4

クレジット　ABCカード
売上:　POS
商品コード・・・・　123

商品コードを入力し、セットキーを押します。

Point

・使用されるカードによって、左の画面が表示されない場合があります。
・商品コードは、3 桁で入力します。
　入力を省略する場合は、セットキーのみ押してください。
・お客様のカードのカード会社名が画面右上に表示されます。

5

クレジット　ABCカード
売上:　POS
支払方法を選択下さい
一括 払い　分割 払い　その他　＞
F1　F2　F3　▶

支払方法を選択します。
お客様が指定された支払方法の選択キーを押します。

Point

・左の画面の選択表示は、カード会社によって使用できない支払方法もあります。

ここからは、通常の業務操作と同じです。（2-7、2-10 ページ参照）

2 店舗業務

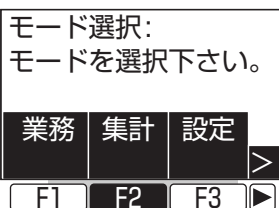
ここでは、毎日の集計や各種の設定など本機をお使いいただく場合に知っておいていただきたい内容について説明します。

2.1 集計業務

2.1.1 集計業務に入る前に

1

電源スイッチを ON にします。パスワードが設定されている場合、業務パスワードを入力します。

2

F2 （集計）キーを押します。

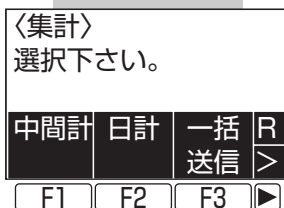
3

管理パスワードを入力し、セットキーを押します。

Point

- パスワードが設定されていない場合は、左の画面は表示されません。
- 入力したパスワードは「＊」で表示されます。
- パスワードは 8 桁まで入力できます。

4

〈集計〉
選択下さい。

各集計業務は、左の画面（集計初期画面）から始めてください。

→ 各集計業務の操作へ

Point

- F3 （一括送信）キーについては、申し込み時のカード会社とのご契約によって表示されない場合があります。

集計業務での各処理の一覧を次に示します。

業　務　名		内　容	ページ
中間計業務	中間計（印字）	1 日の途中で、現在までの取引の内容を伝票に印字する操作	2-58
	中間計（個別表示）	1 日の途中で、現在までの取引の確認や、ある時間にどんな取引があったかを表示する操作	2-59
	中間計（合計表示）	1 日の途中で、現在までの取引合計の確認、取引件数や金額を、合計またはカード会社ごとに表示する操作	2-61
日計業務		1 日の営業終了後に、取引の内容を伝票に印字する操作	2-62
一括送信業務（結果通知）		IC クレジットカード取引の結果通知送信が失敗の場合に強制（一括）送信を行う操作	2-64
KID 一覧		本機で利用できるカード会社名を伝票に印字する操作	2-66

Point

本機は、カード取引のあった日の営業終了後、日計を必ず行う必要があります。
日計表には、成立した取引の明細がカード会社ごとに印字されます。
また、端末とセンタの間で取引の不整合が発生している場合は、その取引明細に「＊」を印字する場合があります。この場合、カード会社ごとの小計欄に「OK」または「NG」と印字されているかを確認してください。「NG」と印字されている場合は、CARDNET サービスデスクに必ず連絡してください。その際、「＊」が印字されている取引明細も合わせて連絡してください。

2.1.2　中間計業務（印字）

1 日の途中で現在までの取引を確認したいとき、取引の内容を伝票に印字して確認することができます。

1

F1（中間計）キーを押します。

・F3（一括送信）キーについては、申し込み時のカード会社とのご契約によって表示されない場合があります。

2

F1（印字）キーを押します。

3

実行キーを押します。

4

センタとの通信が開始されます。

・通信を開始すると、左の画面が表示されます。
・未送信の結果通知データが残っている場合にのみ表示されます。
・画面右上の「999/999」は、送信済み件数 / 未送信結果通知件数を示します。
・通信が終了すると、操作 ***5*** の画面が表示されます。

5

中間計データを伝票に印字します。

Point
・印字が終了すると、操作 ***1*** の画面（集計初期画面）に戻ります。

2　店舗業務

2.1.3　中間計業務（個別表示）

１日の途中で現在までの取引を確認したいとき、また、ある時間にどんな取引があったかを知りたいとき、画面に売上内容を表示することができます。

1

F1（中間計）キーを押します。

・F3（一括送信）キーについては、申し込み時のカード会社とのご契約によって表示されない場合があります。

2

F3（表示）キーを押します。

3

F1（個別）キーを押します。

(1)

```
カード番号
9999999999999999999
12/24 14:35 一括払い
999999   ¥12,345,678
検索 | ↓ | ↑
```

Point

・現在までで、一番新しい取引の情報が表示されます。

F3 （↑）キーを押すと・・・
表示されている取引の 1 つ後ろの取引情報を表示します。

F2 （↓）キーを押すと・・・
表示されている取引の 1 つ前の取引情報を表示します。

F1 （検索）キーを押すと・・・
「当日」「最新」「日付」を選択する画面を表示します。
画面は、（2）を参照してください。

(2)

```
カード番号
9999999999999999999
12/24 14:35 一括払い
999999   ¥12,345,678
当日 | 最新 | 日付
F1 F2 F3
```

Point

・F1 （当日）キーについては、当日の売上がないときは表示されません。

F3 （日付）キーを押すと・・・
検索日時を入力し、その日時の取引の情報を表示します。
入力方法は、(3) を参照してください。

F2 （最新）キーを押すと・・・
現在までで、一番新しい取引の情報を表示します。
画面は、(1) を参照してください。

F1 （当日）キーを押すと・・・
本日売上を行った一番最初の取引の情報を表示します。
画面は、(1) を参照してください。

(3)

```
中間計:
検索範囲    年月日時分
From      0512240915
To        0512241434
検索      0512241336
```

検索日時を入力し、セットキーを押します。

Point

・検索日時入力は、年月日時分の、10 桁で入力します。
・入力された日時の取引データが表示されます。画面は、(1) を参照してください。
・対応する取引データがない場合は、入力時刻を経過した一番近い取引の情報が表示されます。画面は、(1) を参照してください。

2.1.4　中間計業務（合計表示）

１日の途中で、現在までの取引合計を確認したいとき、画面に取引件数、金額を合計またはカード会社ごとに表示することができます。

1

F1（中間計）キーを押します。

Point
・F3（一括送信）キーについては、申し込み時のカード会社とのご契約によって表示されない場合があります。

2

F3（表示）キーを押します。

3

F3（合計）キーを押します。

4

F1（クレジット）キーまたはF2（デビット）キーを押します。

Point
・F1（クレジット）またはF2（デビット）キーを押すと、取引全体の合計が表示されます。
・クレジット / デビット共用機の場合に、左の画面が表示されます。

5

F2（↓）キーを押します。

Point
・F2（↓）キーを押すと、カード会社ごとの合計が表示されます。
・デビットの場合は、左の画面には「ﾃﾞﾋﾞｯﾄ」と表示されます。

6

F3（↑）キーを押します。

Point
・F3（↑）キーを押すと、表示されているカード会社の１つ後ろのカード会社が表示されます。
・デビットの場合は、左の画面には「ﾃﾞﾋﾞｯﾄ」と表示されます。

2.1.5　日計業務

カード取引のあった日の営業終了後に、日計を行う場合に行います。

Point
1 度日計を出してしまうと集計データがクリアされてしまいます。
もう一度、同じ内容の日計表を出力したい場合には、再印字を行ってください。

1

〈集計〉
選択下さい。

F2（日計）キーを押します。

Point
・F3（一括送信）キーについては、申し込み時のカード会社とのご契約によって表示されない場合があります。

2

日計:

実行キーをどうぞ。

実行キーを押します。

3

日計:
日計処理中
しばらくお待ち下さい
→　→　→　→

センタとの通信が開始されます。

Point
・通信を開始すると、左の画面が表示されます。
当日の取引件数、金額の整合性チェックを行います。
・端末とセンタの間で取引の不整合が発生している可能性がある場合にのみ表示されます。

4

日計:　999/999
センタと通信中です。
しばらくお待ち下さい
→　→　→　→

Point
・未送信の結果通知データが残っている場合にのみ表示されます。
・画面右上の「999/999」は、送信済み件数 / 未送信結果通知件数を示します。
・通信が終了すると、操作 ***5*** の画面が表示されます。

5

日計:

印字中
電源を切らないで
下さい。

センタとの通信が終了すると、日計表の印字が開始されます。
本画面を表示中は電源を切らないでください。
電源を切る場合は、操作 *1* の画面に戻ってから、電源をお切りください。

Point
・日計表にて、1 日の取引内容の確認を行ってください。
・伝票の印字が終了すると、操作 ***1*** の画面（集計初期画面）に戻ります。

MEMO

本機に機能追加や設定内容の変更が生じた場合、本機を最新情報で更新するために日計処理後に下の画面が表示される場合があります。この場合、画面に従って処理を進めてください。

最新情報を取得します
数分かかる場合があります。
今すぐ　次回
F1 F2 F3 ▶

F1（今すぐ）キーを押してください

Point

F3（次回）キーを押した場合、下の画面が表示され、伝票を印字します。

取得処理を
中止しました。
最新情報を取得する
必要があります。
次回は実施して下さい

次回、日計処理後に左の画面が表示された場合は、F1（今すぐ）キーを押して処理を実施してください。

2.1.6　中間計・日計業務においてのお願い

◆ 前回の日計から１件も取引が成立していない場合に、中間計・日計業務を実行すると次のような画面が表示されます。

J08:

集計データは
ありません。

＊約２秒後に集計初期画面に戻ります。

◆ 本機は、３日間、日計操作を行わなかった場合は、日計操作をしていただくため、次のような画面を表示します。この画面表示にしたがってモードキーを押すと、通常のモード選択画面を表示しますので、日計処理を行ってください。日計処理を行わなくとも、リセットキーを押すと取引はできますが、取引が終わるたびに下の画面を表示しますので、早めに日計操作を行ってください。

J09:日計
モードキーを押して、
日計処理を実行して下さい。

MEMO

本機には、前回の日計処理後に取り扱った最大400件分のデータを記録できます。記録できる取引件数が残り10件以下になると「日計処理を実行してください。」とメッセージによる注意を行いますが、そのまま日計を行わずに最大400件分の取引がたまってしまうと、上の画面を表示したまま、取引ができなくなります。（リセットキーもききません。）このときは、集計モードにして日計を行えば、元通りに使用できるようになります。ただし、その際、最大400件分の取引内容が印字されますので、時間を要します。

2.1.7 一括送信業務（結果通知）

「IC クレジットカード取引」処理後の結果通知が失敗した場合に、未送信の結果通知データを送信するための操作です。
一括送信業務（結果通知）は、端末を申し込みされたカード会社と「IC クレジットカード取引」業務のご契約がある場合にのみご利用になれます。

1

F3（一括送信）キーを押します。

2

一括送信:

実行キーをどうぞ。

実行キーを押します。

3

一括送信: 999/999
センタと通信中です。
しばらくお待ち下さい
→ → → →
中断
F1 F2 F3 ▶

センタとの通信が開始されます。

Point
- 通信を開始すると、左の画面が表示されます。
- 未送信の結果通知データが残っている場合にのみ表示されます。
- 画面右上の「999/999」は、送信済み件数 / 未送信結果通知件数を示します。
- 通信が終了すると、操作 ***4*** の画面が表示されます。

4

センタとの通信を
終了しました。

センタとの通信が終了すると、左の画面が表示されます。

Point
- 印字が終了すると、操作 ***1*** の画面（集計初期画面）に戻ります。

2.1.8　一括送信業務（結果通知）においてのお願い

「IC クレジットカード取引」処理後、通常売上票印字前に結果通知を行います。
送信が失敗した場合には、次の画面が表示されますので、一括送信業務（結果通知）の手順にそって処理を行ってください。

I12:XXXX　通信エラー ｾﾝﾀへの処理結果通知 に失敗しました。 実行キーをどうぞ。

実行キーを押してください。データが再送信されます。リセットキーを押すと処理が中断され、下の画面が表示されます。

◆ ３回再送してエラーになった場合は、次の画面が表示されます。

I13:通信ﾘﾄﾗｲｱｳﾄ ｾﾝﾀへの処理結果通知 に失敗しました。 ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います TEL:0120-800-661

リセットキーを押すと処理が終了し、下の画面が表示されます。

◆ 業務規制になった場合は、次の画面が表示されます。

I15:業務規制中 モードキーを押して、 一括送信処理を実行 して下さい。

モードキーを押すとモード選択画面が表示されます。モード選択画面にて、F2（集計）キーを押し、F3（一括送信）キーを押して一括送信業務を行ってください。

2.1.9　KID 一覧

この操作を行うと、本機でご利用できるカード会社名の一覧を印字できます。
もし、ご利用カード会社の名前がないときは、該当のカード会社へ連絡してください。

1

▶（次画面）キーを押します。

・ F3 （一括送信）キーについては、申し込み時のカード会社とのご契約によって表示されない場合があります。

2

F1 （KID 一覧）キーを押します。

3

実行 キーを押します。

4

カード会社一覧の印字が開始されます。

Point

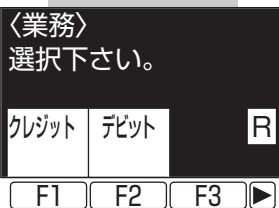
・ 伝票の印字が終了すると、操作***2***の画面に戻ります。
・ カード会社一覧ついては、「KID 一覧表」（2-102 ページ）を参照してください。

2 店舗業務

2.2　練習モード

本機になれていない販売員の方に、業務の練習をしていただくときにお使いいただける機能です。通常の販売業務との区別を一目見てわかるように、練習モードのときは、画面が反転しています。練習モードでお取り扱いできるカードは、磁気クレジットカードの場合は端末に登録されているカード会社のカードだけです。IC クレジットカードの場合は端末に登録されていないカード会社のカードまたは、IC チップが付いていないカードもご利用できます。

F1 （業務）キーまたは F3 （集計）キーを押します。

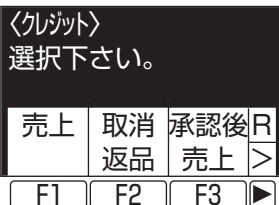
・練習したいモードを選択します。

F1 （クレジット）キーまたは F2 （デビット）キーを押します。

Point

・クレジット / デビット共用機の場合に、左の画面が表示されます。

（1）業務／クレジットを選んだ場合

〈クレジット〉
選択下さい。

売上	取消返品	承認後売上	R / >
F1	F2	F3	▶

F1 ～ F3 キーを押して、練習したい業務区分を選択するか、▶（次画面）キーを押して、他の業務区分を表示させます。

→　各操作へ

Point

・クレジット専用端末の場合、〈業務〉と表示されます。
・以降の操作は通常業務と同じです。
・オーソリ専用端末には、クレジット承認後売上の機能はありません。

F1 （売上）キーを押した場合	クレジット売上（2-5 ページ）を参照してください。
F2 （取消返品）キーを押した場合	クレジット取消返品（2-32 ページ）を参照してください。
F3 （承認後売上）キーを押した場合	クレジット承認後売上（2-24 ページ）を参照してください。

F1 ～ F3 キーを押して、練習したい業務区分を選択します。

→　各操作へ

Point

・ F1 （事前承認）キーについては、申し込み時のカード会社とのご契約によって表示されない場合があります。

F1 （事前承認）キーを押した場合	クレジット事前承認（2-27 ページ）を参照してください。
F2 （DLL）キーを押した場合	DLL（2-48 ページ）を参照してください。
F3 （オンラインテスト）キーを押した場合	オンラインテスト(2-49 ページ)を参照してください。

(2) 業務／デビットを選んだ場合

F1 ～ F3 キーを押して、練習したい業務区分を選択します。

→　各操作へ

Point

・ F3 （残高確認）キーについては、端末の業務設定によって、表示されない場合があります。詳しくは、「業務設定」（2-79 ページ）を参照してください。
・ デビット専用端末の場合、〈業務〉と表示されます。
・ 以降の操作は通常業務と同じです。

F1 （売上）キーを押した場合	デビット売上（2-42 ページ）を参照してください。
F2 （取消返品）キーを押した場合	デビット取消返品（2-44 ページ）を参照してください。
F3 （残高確認）キーを押した場合	デビット残高確認（2-46 ページ）を参照してください。

(3) 集計を選んだ場合

F1 〜 F3 キーを押して、練習したい集計区分を選択するか、▶（次画面）キーを押して、他の集計区分を表示させます。

→　各操作へ

Point

・F3（一括送信）キーについては、申し込み時のカード会社とのご契約によって表示されない場合があります。
・以降の操作は通常業務と同じです。

F1（中間計）キーを押した場合.............	中間計業務（2-58 ページ）を参照してください。
F2（日計）キーを押した場合.................	日計業務（2-62 ページ）を参照してください。
F3（一括送信）キーを押した場合..........	一括送信業務（2-64 ページ）を参照してください。

F1 キーを押して、練習したい集計区分を選択します。

Point

・以降の操作は通常業務と同じです。

F1（KID 一覧）キーを押した場合..........	KID 一覧（2-66 ページ）を参照してください。

MEMO

練習モードは実際の業務ではありませんので、発行される伝票にはダミーのデータを印字します。間違って実際に取引を行った伝票に混じらないように破棄してください。

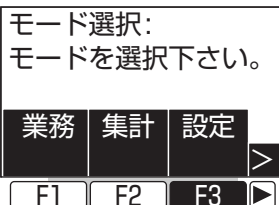
2.3 設定モード

本機の加盟店情報の設定を行う機能です。

2.3.1 設定モードに入る前に

1

電源スイッチを ON にします。パスワードが設定されている場合、業務パスワードを入力します。

2

F3 （設定）キーを押します。

3

管理パスワードを入力し、セット キーを押します。

Point

- パスワードが設定されていない場合は、左の画面は表示されません。
- 入力したパスワードは「＊」で表示されます。
- パスワードは 8 桁まで入力できます。

4

各設定業務は、左の画面（設定初期画面）から始めてください

→ 各設定業務の操作へ

Point

- インターネット回線をご利用の場合､左の画面（設定初期画面）において、 F3 （回線設定）キーは表示されません。
  ※以降の設定初期画面でも同様です。

設定業務での各処理の一覧を次に示します。

設　定　名	内　容	ページ
保守 TEL	保守会社連絡先電話番号を表示します。	2-72
回線設定	回線の種別、外線発信番号、IP アドレスを設定します。	2-73
機器設定	次の各項目を設定します。 キー押下音（あり / なし） 音量（大 / 小） アラーム機能（画面 / 画面・音 / なし） 通信終了オペレータ喚起（通信終了時のブザー有無） ローカルメッセージ（売上票のご案内欄に印字するメッセージ） POS 非連動警告（POS 連動の有無） ピンパッド接続（ピンパッド接続の有無） PIN ビープ音（ピンパッドの音量） PIN 音声ガイダンス（あり / なし） PIN コントラスト（ピンパッドの表示濃度） キー入力タイマ（操作中で放置防止タイマ） 暗証入力タイマ（暗証番号の保護タイマ） 本体コントラスト（本体の表示濃度）	2-75
業務設定	次の各項目を設定します。 各種レシート枚数 デビット警告金額 残高確認表示の有無 残高確認伝票印字の有無 伝票への「CARDNET」ロゴ印字の有無 お客様控え伝票への英語併記の有無 支払詳細データの印字の有無 日計タイムスタンプ機能の有無	2-79
IC 設定	次の各項目を設定します。 商品コード入力（あり / なし） その他入力（あり / なし）	2-83
AP 設定	アクセスポイントの電話番号を変更する場合に設定します。	2-85
パスワード設定	電源スイッチ ON 時の端末操作パスワード（業務パスワード）、集計・設定モード操作時のパスワード（管理パスワード）を設定します。	2-86
設定印字	設定内容を出力します。	2-88
カードテスト	磁気カードリーダの読み取りテストを行います。	2-89
Ping 送信	Ping 送信を行います。	2-89-1

2.3.2　端末識別番号（TID）の確認

本機の識別番号（TID）は設定初期画面に表示されています。

2.3.3　保守会社連絡先電話番号の確認

本機に異常が起きた場合に連絡する保守会社の電話番号を確認するときに使います。

F2（保守 TEL）キーを押します。

保守連絡先電話番号:
保守電話番号
・・・12345678901234
確認後、実行キーを
どうぞ。

保守連絡先電話番号を確認後、実行キーを押します。

Point
・実行キーを押すと、操作 ***1*** の画面（設定初期画面）に戻ります。

2.3.4　回線設定

本機を接続している回線種別を変更した場合に回線種別を設定します。

各設定項目で変更の必要のないものについては、[セット]キーのみを押すとその項目は元の設定のままとなります。

〈アナログ／ ISDN 回線の場合〉

[F3]（回線設定）キーを押します。

[F1]（20pps）、[F2]（10pps）または[F3]（トーン）キーを押して、回線種別を選択し、[セット]キーを押します。

Point

・本機が ISDN 回線対応型の場合、左の画面は表示されません。
・20pps（ダイヤル回線）にしたい場合は、[F1]（20pps）キーを、10pps（ダイヤル回線）にしたい場合は、[F2]（10pps）キーを、トーン（プッシュ回線）にしたい場合は、[F3]（トーン）キーを押します。

3

[F1]（あり）または[F3]（なし）キーを押して、内線の有無を選択し、[セット]キーを押します。

Point

・内線を使用している場合は、[F1]（あり）キーを押します。
・内線を使用していない場合は、[F3]（なし）キーを押します。

(1) 内線種別“あり”の場合

回線設定:
0123456789#*:
外線番号・・・・・・
12345678901234567890
← → 選択
F1 F2 F3 ▶

F1 (←)または F2 (→)キーで数字/記号を選択し、F3 (選択)キーで決定します。
すべての入力が完了したら、セット キーを押します。

Point
・外線番号は、20 桁まで入力できます。
・外線がつながる番号(0 など)の後には自動的に 2 秒間の待ち時間が設定されています。
・数字は数字キーでも入力可能です。

回線設定:

設定を登録します。
実行キーをどうぞ。

設定内容を登録される場合、実行 キーを押します。

Point
・本画面で リセット キーを押した場合、設定内容は登録されませんので、注意してください。
・実行 キーを押した後、操作 **1** の画面(設定初期画面)に戻ります。

(2) 内線種別“なし”の場合

回線設定:

設定を登録します。
実行キーをどうぞ。

設定内容を登録される場合、実行 キーを押します。

Point
・本画面で リセット キーを押した場合、設定内容は登録されませんので、注意してください。
・実行 キーを押した後、操作 **1** の画面(設定初期画面)に戻ります。

〈LAN 回線の場合〉

〈設定〉
TID=99999-999-99999
選択下さい。
設定印字 | 保守TEL | 回線設定 | >
F1 | F2 | F3 | ▶

F3 （回線設定）キーを押します。

回線設定:
DHCP機能・・・・なし
あり | なし
F1 | F2 | F3

F1 （あり）または F3 （なし）キーを押して、DHCP 機能の有無を選択し、セットキーを押します。

（1）DHCP 機能“なし”の場合

回線設定:
端末IPｱﾄﾞﾚｽ
・・192.168.000.005

端末の IP アドレスを入力し、セットキーを押します。

Point
・全 12 桁を入力してください。
3 桁入力ごとに自動的に「.」が表示されます。

回線設定:
端末IPｱﾄﾞﾚｽ
・・192.168.000.005
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ(Mask)
・・255.255.255.000

サブネットマスクを入力し、セットキーを押します。

Point
・全 12 桁を入力してください。
3 桁入力ごとに自動的に「.」が表示されます。

回線設定:
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ(Mask)
・・255.255.255.000
ﾃﾞﾌｫﾙﾄｹﾞｰﾄｳｪｲ(GW)
・・192.168.000.001

デフォルトゲートウェイの IP アドレスを入力し、セットキーを押します。

Point
・全 12 桁を入力してください。
3 桁入力ごとに自動的に「.」が表示されます。

回線設定:
実行キーで登録します
端末:192.168.000.005
Mask:255.255.255.000
GW:192.168.000.001

回線設定確認画面を確認後、設定内容を登録される場合、[実行]キーを押します。

- 本画面で[リセット]キーを押した場合、設定内容は登録されませんので、注意してください。
- [実行]キーを押した後、操作 ***1*** の画面（設定初期画面）に戻ります。

(2) DHCP 機能“あり”の場合

回線設定:

設定を登録します。
実行キーをどうぞ。

設定内容を登録される場合、[実行]キーを押します。

- 本画面で[リセット]キーを押した場合、設定内容は登録されませんので、注意してください。
- [実行]キーを押した後、操作 ***1*** の画面（設定初期画面）に戻ります。

2.3.5　機器設定

次の項目について変更するときに行います。

- ・キー入力時の音のあり / なし
- ・本体ブザー音量の大 / 小
- ・アラーム機能の種類
- ・通信終了オペレータ喚起のあり / なし
- ・ローカルメッセージの種類
- ・キー入力タイマ
- ・POS 非連動警告のあり / なし
- ・ピンパッド接続のあり / なし
- ・PIN ビープ音（PIN 音声ガイダンス音量、キー音量、抜き取り確認ブザー音量）の大 / 中 / 小
- ・PIN 音声ガイダンスのあり / なし
- ・PIN コントラストの表示濃度
- ・暗証入力タイマ
- ・本体コントラストの表示濃度

Point
・各設定項目で変更の必要のないものについては、セットキーのみを押すとその項目は元の設定のままとなります。
・設定の途中で、それ以降の設定項目を変更しない場合は、実行キーを押します。
以降の画面をスキップして、操作 ***16*** 画面が表示されます。

1

▶（次画面）キーを押します。

2

F1（機器設定）キーを押します。

Point
・F3（IC 設定）キーについては、申し込み時のカード会社とのご契約によって表示されない場合があります。

3

F1（あり）またはF3（なし）キーを押して、キー押下音の有無を設定し、セットキーを押します。

Point
・キー押下音を“あり”にする場合は、F1（あり）キーを押します。
・キー押下音を“なし”にする場合は、F3（なし）キーを押します。

4

F1（大）またはF3（小）キーを押して、音量を設定し、セットキーを押します。

Point
・音量を“大きく”する場合は、F1（大）キーを押します。
・音量を“小さく”する場合は、F3（小）キーを押します。

5

機器設定:

アラーム機能・・画面・音

画面 | 画面・音 | なし

F1 F2 F3 ▶

F1（画面）、F2（画面・音）またはF3（なし）キーを押して、異常カードと判断された場合の喚起方法を設定し、セットキーを押します。

Point
- オペレータ喚起を表示の点滅にする場合は、F1（画面）キーを押します。
- ブザー音と表示の点滅にする場合は、F2（画面・音）キーを押します。
- “なし”にする場合は、F3（なし）キーを押します。

6

機器設定:

通信終了オペレータ喚起
・・・・・・・・・あり

あり | なし

F1 F2 F3 ▶

F1（あり）またはF3（なし）キーを押して、通信終了オペレータ喚起の有無を設定し、セットキーを押します。

Point
- 通信終了オペレータ喚起を“あり”にする場合は、F1（あり）キーを押します。
- 通信終了オペレータ喚起を“なし”にする場合は、F3（なし）キーを押します。

7

機器設定:
店舗,医療,その他,
なし（←→キーで選択）
ローカルメッセージ・・　店舗

← | →

F1 F2 F3 ▶

F1（←）またはF3（→）キーで店舗、医療、その他、なしのいずれかを選択し、ローカルメッセージの有無を設定し、セットキーを押します。

<店舗>	<医療>	<その他>
ご利用ありがとうございました。またのご来店をお待ちしております。	お大事に。お気をつけてお帰り下さい。	ご利用ありがとうございました。

※選択したローカルメッセージを3秒間表示し、次の画面に進みます。

8

機器設定:
10秒～990秒まで10秒
単位で設定できます。
数字キーで入力下さい。
キー入力タイマ・・・　60秒

動作が途中で中断されてしまったときに処理を中止するまでの時間を、数字キーで入力し、セットキーを押します。

Point
- 入力値は10秒単位で行ってください。
- 60秒にしたい場合は、「6」を入力してください。画面に60秒と表示されます。

9

機器設定:

POS非連動警告・ なし
あり　なし
F1 F2 F3 ▶

F1（あり）または F3（なし）キーを押して、POS 非連動警告の有無を設定し、セットキーを押します。

Point
- POS 連動を行っていない場合は、左の画面は表示されません。
- POS 非連動警告を“あり”にする場合は、F1（あり）キーを押します。
- POS 非連動警告を“なし”にする場合は、F3（なし）キーを押します。

10

機器設定:

ピンパッド接続・・・ なし
あり　なし
F1 F2 F3 ▶

ピンパッド接続の有無を確認し、セットキーを押します。

Point
- F3（なし）キーについては、表示されない場合があります。
- ピンパッドを利用する場合は、必ず“あり”に設定してください。
- 本設定では、元の値を変更することはできません。

11

機器設定:

PINビープ音・・・・・中
大　中　小
F1 F2 F3 ▶

F1（大）、F2（中）、F3（小）キーを押して、PIN ビープ音を設定し、セットキーを押します。

Point
- 左の画面は表示されない場合があります。
- ピンパッド音量を“大きく”する場合は、F1（大）キーを押します。
- ピンパッド音量を“中くらい”にする場合は、F2（中）キーを押します。
- ピンパッド音量を“小さく”する場合は、F3（小）キーを押します。

12

機器設定:

PIN音声ガイダンス・・あり
あり　なし
F1 F2 F3 ▶

F1（あり）または F3（なし）キーを押して、PIN 音声ガイダンスの有無を設定し、セットキーを押します。

Point
- 左の画面は表示されない場合があります。
- PIN 音声ガイダンスを“あり”にする場合は、F1（あり）キーを押します。
- PIN 音声ガイダンスを“なし”にする場合は、F3（なし）キーを押します。

13

機器設定:
PINコントラスト
コントラストを調整下さい。
薄く　濃く
F1 F2 F3 ▶

F1（薄く）または F3（濃く）キーで、ピンパッドのコントラストを見やすい濃さに調整し、セットキーを押します。

Point
- 左の画面は表示されない場合があります。
- コントラストは 11 段階で設定できます。
  “薄く”する場合は、F1 キーを押します。
  “濃く”する場合は、F3 キーを押します。
  キーを押すたびに、ピンパッド画面のコントラストが変更されますので、見やすい濃さに調整します。

14

機器設定:
0秒～180秒まで10秒
単位で設定できます。
数字ｷｰで入力下さい。
暗証入力ﾀｲﾏ・・180秒

暗証番号の入力可能な時間を、数字キーで入力し、セットキーを押します。

Point
- 左の画面は表示されない場合があります。
- 入力値は 10 秒単位で行ってください。
- 180 秒にしたい場合は、「1」「8」を入力してください。画面に 180 秒と表示されます。

15

機器設定:
本体コントラスト
コントラストを調整下さい。
薄く　濃く
F1 F2 F3 ▶

F1（薄く）または F3（濃く）キーで、本体のコントラストを見やすい濃さに調整し、セットキーを押します。

Point
- コントラストは 12 段階で設定できます。
  “薄く”する場合は、F1 キーを押します。
  “濃く”する場合は、F3 キーを押します。
  キーを押すたびに、本体画面のコントラストが変更されますので、見やすい濃さに調整します。

16

機器設定:

設定を登録します。
実行キーをどうぞ。

実行キーを押します。

Point
- 実行 キーを押した後、操作 ***2*** の画面（設定初期画面）に戻ります。

2.3.6　業務設定

次の項目について変更するときに行います。

- ・取引のレシート枚数の設定
- ・デビット警告金額の設定（デビット取引の警告金額：1 円単位）
- ・残高確認表示のあり / なし
- ・残高確認伝票印字のあり / なし
- ・お客様控え伝票への英語併記のあり / なし
- ・伝票への「CARDNET」ロゴ印字のあり / なし
- ・支払方法の詳細データ印字のあり / なし
- ・日計タイムスタンプ機能のあり / なし
- ・取引エラーのレシート枚数の設定

Point

- ・各設定項目で変更の必要のないものについては、[セット]キーのみを押すとその項目は元の設定のままとなります。
- ・設定の途中で、それ以降の設定項目を変更しない場合は、[実行]キーを押します。
以降の画面をスキップして、操作 ***14*** 画面が表示されます。

[▶]（次画面）キーを押します。

[F2]（業務設定）キーを押します。

Point

- ・[F3]（IC 設定）キーについては、申し込み時のカード会社とのご契約によって表示されない場合があります。

3

[F1]（3 枚）または[F3]（4 枚）キーを押して、クレジット業務のレシート枚数を設定し、[セット]キーを押します。

Point

- ・申し込み時のカード会社とのご契約によっては、左の画面は表示されない場合があります。
- ・レシート枚数を“3 枚”にする場合は、[F1]（3 枚）キーを押します。カード会社用、お客様控、加盟店控が印字されます。
- ・レシート枚数を“4 枚”にする場合は、[F3]（4 枚）キーを押します。カード会社用、お客様控、加盟店控、集計用が印字されます。

4

業務設定:

デビットレシート枚数・・ 3枚

2枚 | 3枚 | 4枚

F1 F2 F3 ▶

F2 (3 枚) または F3 (4 枚) キーを押して、デビット業務のレシート枚数を設定し、セットキーを押します。

Point

・申し込み時のカード会社とのご契約によっては、左の画面は表示されない場合があります。
・レシート枚数を“3 枚”にする場合は、F2 (3 枚) キーを押します。お客様控、保管センタ用、加盟店控が印字されます。
・レシート枚数を“4 枚”にする場合は、F3 (4 枚) キーを押します。お客様控、保管センタ用、加盟店控、集計用が印字されます。
・運用上、F1 (2 枚) キーは選択しないでください。

5

業務設定:

集計レシート枚数・・ 1枚

1枚 | 2枚

F1 F2 F3 ▶

F1 (1 枚) または F3 (2 枚) キーを押して、集計のレシート枚数を設定し、セットキーを押します。

Point

・レシート枚数を“1 枚”にする場合は、F1 (1 枚) キーを押します。
・レシート枚数を“2 枚”にする場合は、F3 (2 枚) キーを押します。

6

業務設定:

エラーレシート枚数・・・1枚

1枚 | ALL

F1 F2 F3 ▶

F1 (1 枚) または F3 (ALL) キーを押して、エラー時のレシート枚数を設定し、セットキーを押します。

Point

・レシート枚数を“1 枚”にする場合は、F1 (1 枚) キーを押します。
・レシート枚数を“正常時と同じ”にする場合は、F3 (ALL) キーを押します。

7

業務設定:

デビット警告金額
・・・・・ 0円

デビット取引の警告金額を、数字キーで入力し、セットキーを押します。

Point

・申し込み時のカード会社とのご契約によっては、左の画面は表示されない場合があります。
・入力金額は 8 桁まで入力できます。
・入力金額は 1 円単位で入力します。
・デビット警告金額チェックを無しとする場合は、0 円を入力してください。

F1（あり）または F3（なし）キーを押して、残高確認表示の有無を設定し、セットキーを押します。

Point

・申し込み時のカード会社とのご契約によっては、左の画面は表示されない場合があります。
・残高確認表示を“あり”にする場合は、F1（あり）キーを押します。
・残高確認表示を“なし”にする場合は、F3（なし）キーを押します。F3（なし）キーを押すと、操作 ***10*** の画面に進みます。

F1（あり）または F3（なし）キーを押して、残高確認伝票印字の有無を設定し、セットキーを押します。

Point

・申し込み時のカード会社とのご契約によっては、左の画面は表示されない場合があります。
・残高確認伝票印字を“あり”にする場合は F1（あり）キーを押します。
・残高確認伝票印字を“なし”にする場合は F3（なし）キーを押します。

F1（あり）または F3（なし）キーを押して、ロゴ印字の有無を設定し、セットキーを押します。

Point

・ロゴ印字を“あり”にする場合は、F1（あり）キーを押します。
・ロゴ印字を“なし”にする場合は、F3（なし）キーを押します。

F1（あり）または F3（なし）キーを押して、お客様控え伝票への英語併記の有無を設定し、セットキーを押します。

・英語併記を“あり”にする場合は、F1（あり）キーを押します。
・英語併記を“なし”にする場合は、F3（なし）キーを押します。

12

業務設定:

支払詳細ﾃﾞｰﾀ印字有無
・・・・・・・・・なし
ありなし
F1 F2 F3 ▶

F1（あり）または F3（なし）キーを押して、支払い詳細データ（支払開始月、ボーナス月、初回金額等）の印字の有無を設定し、セットキーを押します。

Point
・支払詳細データ印字を“あり”にする場合は、F1（あり）キーを押します。
・支払詳細データ印字を“なし”にする場合は、F3（なし）キーを押します。

13

業務設定:

日計ﾀｲﾑｽﾀﾝﾌﾟ有無
・・・・・・・・・なし
ありなし
F1 F2 F3 ▶

データ集計サービスをご利用の場合、F1（あり）または F3（なし）キーを押して、集計データに日計タイムスタンプを反映させるかを設定し、セットキーを押します。

Point
・日計タイムスタンプを“あり”にする場合は、F1（あり）キーを押します。
・日計タイムスタンプを“なし”にする場合は、F3（なし）キーを押します。

14

業務設定:

設定を登録します。
実行キーをどうぞ。

実行キーを押します。

Point
・実行キーを押した後、操作 ***2*** の画面（設定初期画面）に戻ります。

2.3.7　IC 業務設定

次の項目について変更するときに行います。
- 商品コード入力のあり / なし
- その他入力のあり / なし

IC 業務設定は、端末を申し込みされたカード会社と「IC クレジットカード取引」業務のご契約がある場合にのみご利用になれます。

Point
- 本設定は IC クレジットカードをピンパッドに挿入し、処理を行う場合の設定項目です。
- 各設定項目で変更の必要のないものについては、セットキーのみを押すとその項目は元の設定のままとなります。
- 設定の途中で、それ以降の設定項目を変更しない場合は、実行キーを押します。以降の画面をスキップして、操作 ***5*** 画面が表示されます。

1

▶（次画面）キーを押します。

2

F3（IC 設定）キーを押します。

3

F1（あり）または F3（なし）キーを押して、商品コード入力の有無を設定し、セットキーを押します。

- 商品コード入力を“あり”にする場合は、F1（あり）キーを押します。
- 商品コード入力を“なし”にする場合は、F3（なし）キーを押します。

4

F1（あり）または F3（なし）キーを押して、その他入力の有無を設定し、セットキーを押します。

- その他入力を“あり”にする場合は、F1（あり）キーを押します。
- その他入力を“なし”にする場合は、F3（なし）キーを押します。

ＩＣ業務設定:

設定を登録します。
実行キーをどうぞ。

実行 キーを押します。

・ 実行 キーを押した後、操作 ***2*** の画面（設定初期画面）に戻ります。

2.3.8　AP（アクセスポイント）設定

AP 設定は本機がアナログ回線対応型または ISDN 回線対応型のみ設定します。
端末が接続するアクセスポイントの電話番号を変更する場合に設定します。
アクセスポイントの電話番号として、第 1AP 電話番号と第 2AP 電話番号の 2 つを設定できます。
CARDNET サービスデスクからの要請があったときに行ってください。

Point 電話番号を間違えるとセンタとの通信ができなくなります。

1

▶（次画面）キーを 2 回押します。

2

F1（AP 設定）キーを押します。

3

第 1AP（アクセスポイント）電話番号を設定し、セット キーを押します。

Point
- 第 1AP 電話番号は、最大 14 桁まで入力できます。
- F1（←）、F2（→）キーで数字 / 記号を選択し、F3（選択）キーで決定します。
- 数字は数字キーでの直接入力も可能です。

4

ＡＰ設定:
0123456789#*:
第2AP電話番号
・・・01234567890123
← | → | 選択
F1 | F2 | F3

第 2AP（アクセスポイント）電話番号を設定し、セット キーを押します。

Point
- 第 2AP 電話番号は、最大 14 桁まで入力できます。
- 第 1AP 電話番号とは別の番号を入力してください。

5

実行 キーを押します。

Point
- 実行 キーを押した後、操作 ***2*** の画面（設定初期画面）に戻ります。

2 店舗業務

2.3.9　パスワード設定

本機の操作を制限する場合にパスワードの設定をします。
パスワードには、次の２種類があります。

- 業務パスワード：　本機の利用制限を行うためのパスワード
  （電源スイッチ ON 直後にパスワードが必要です。）
- 管理パスワード：　集計、設定モードの操作の制限を行うためのパスワード
  （集計または設定ボタン押下直後にパスワードが必要です。）

パスワードを忘れてしまった場合は、本機を管理されている方に問い合わせてください。

1

▶（次画面）キーを 2 回押します。

2

F3（パスワード）キーを押します。

3

F1(業務)またはF3(管理)キーを押して、パスワード入力設定を選択します。

- 業務パスワードを設定する場合は、F1（業務）キーを押します。
- 管理パスワードを設定する場合は、F3（管理）キーを押します。

4

パスワード設定:
※※パスワードの
設定／クリアを選択し
て下さい。
設定　クリア
F1　F2　F3　▶

F1（設定）またはF3（クリア）キーを押して、パスワードの設定・クリアを選択します。

→　次の操作へ

- パスワードを設定する場合は、F1（設定）キーを押します。
- パスワードをクリアする場合は、F3（クリア）キーを押します。
- 画面上の「※※」には「業務」または「管理」が表示されます。

(1) パスワード 設定 キーを選択した場合

パスワード設定:

新しい※※パスワード
を入力して下さい。
パスワード・・・ ********

数字キーで、新しいパスワードを入力し、セット キーを押します。

Point
- パスワードは、８桁以内で入力します。
- 入力された文字は「＊」で表示されます。
- 画面上の「※※」には「業務」または「管理」が表示されます。

パスワード設定:
確認のため、もう一度
新しい※※パスワード
を入力して下さい。
パスワード・・・ ********

J43:設定パスワードエラー

確認のうえ、もう一度
やり直して下さい。

確認のため、数字キーで、新しいパスワードを再度入力し、セット キーを押します。

Point
- 入力された文字は「＊」で表示されます。
- 最初に入力したパスワードと異なる場合は、左のエラー画面が表示され、操作 ***5*** の画面に戻ります。入力し直してください。
- 画面上の「※※」には「業務」または「管理」が表示されます。

パスワード設定:

※※パスワードを
設定しました。

左の画面を２秒表示後、操作 *2* の画面（設定初期画面）に戻ります。

(2) パスワード クリア キーを選択した場合

5

パスワード設定:

※※パスワードを
クリアしました。

Point
- 左の画面を２秒間表示後、操作 ***2*** の画面（設定初期画面）に戻ります。

2.3.10 店舗設定の印字

設定されている内容を出力します。

1

F1 （設定印字）キーを押します。

2

設定印字:
端末設定一覧の印字を
行います。
実行キーをどうぞ。

実行 キーを押します。

3

設定印字:

印字中

印字終了後、操作 *1* の画面（設定初期画面）に戻ります。

CARDNET

端末設定一覧

端末番号	99999-999-99999
印字日時	YYYY/MM/DD HH:MM:SS
加盟店名	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

《回線設定》

回線種別	トーン
内線	あり
外線発信番号	0

《機器設定》

キー押下音	あり
音量	大
アラーム機能	画面・音
通信終了オペレータ喚起	あり
ローカルメッセージ	店舗
キー入力タイマ	60秒
ＰＯＳ非連動警告	あり
ピンパッド接続	あり
ＰＩＮビープ音	大
ＰＩＮコントラスト	03
音声ガイド	あり
暗証入力タイマ	180秒
本体コントラスト	06

《業務設定》

クレジットレシート枚数	3枚
デビットレシート枚数	2枚
集計レシート枚数	2枚
エラーレシート枚数	1枚
デビット警告金額	99,999,999円
残高確認表示	あり
残高確認伝票印字	あり
ロゴ印字	あり
英語併記有無	あり
支払詳細データ印字有無	あり
日計タイムスタンプ有無	あり
会社用売上票全桁表示	あり

《ＩＣ設定》

商品コード入力	あり
その他入力	あり

《ＡＰ設定》

第1AP電話番号	999999999999999
第2AP電話番号	999999999999999

《パスワード設定》

業務パスワード	なし
管理パスワード	なし

《一括スキップ》

一括スキップ	なし

2.3.11 カードリーダの読み取りテスト

磁気カードリーダの読み取りテストを行います。

1

▶（次画面）キーを 3 回押します。

2

F2（カードテスト）キーを押します。

3

カードテスト:
カードをどうぞ。

磁気カードを、端末機本体のカードリーダ部に通してください。

4

カードテスト:
カードをどうぞ。
表面　:読取正常(XX)
裏面-1:読取正常(XX)
裏面-2:読取正常(XX)

テスト結果を確認後、リセットキーを押します。
操作 *2* の画面（設定初期画面）に戻ります。

Point

- 磁気カードを読み取った結果が表示されます。
- リセットキーを押すまで、何度もカードを読み取ることができます。
- (XX) は、読み取った文字数（正常時）、またはエラーコード（異常時）です。

2.3.12 Ping 送信

LAN 接続状態を確認します。なお、PING および IP 変換は LAN 回線対応型のみ表示されます。
IP 変換は、ネットワーク管理者、またはパナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）から指示があった場合以外は操作しないでください。

1

▶（次画面）キーを 5 回押します。

2

F1（PING）キーを押します。

3

F1（はい）キーを押して、Ping 送信してください。端末が再起動します。

F3（いいえ）キーを押すと、操作 *2* の画面に戻ります。

・端末が再起動しますのでしばらくお待ちください。

再起動

4

Ｐｉｎｇ送信:

対象IPｱﾄﾞﾚｽを入力後、
実行キーをどうぞ。
IP→999.999.999.999

Ping 先 IP 入力画面が表示されますので、変更する場合は、訂正キーを押して、Ping 先 IP を入力し、実行キーを押します。

・デフォルトゲートウェイを初期表示します。
・インターネット回線をご利用の場合、VPN 網内のアドレスを初期表示します。
・終了する場合は電源を OFF/ON してください。

Ｐｉｎｇ送信中
From:999.999.999.999
To　:999.999.999.999
しばらくお待ち下さい

印字が終了すると操作 *4* の画面に戻ります。

2.4 機能・設定更新（リモートメンテナンス）

この操作は、本機に機能追加や設定内容の変更が生じた場合、本機を最新情報で更新するために行います。

Point

- **パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）から要請があったとき以外は行わないでください。**
- 操作の前に、日計処理を行ってください。

▶（次画面）キーを 2 回押します。

〈設定〉

選択下さい。
AP設定 | リモートメンテ | パスワード | >
F1 F2 F3 ▶

F2（リモートメンテ）キーを押します。

Point

日計処理を行っていない場合、または未送信の結果通知データがある場合に、右の画面が表示されます。
リセットキーを押して、日計処理を行ってください

集計データがあります。
日計処理を実行のうえもう一度、やり直して下さい。
リセットキーをどうぞ。

リモートメンテ:
最新情報を取得します
数分かかる場合があります。
実行　中止
F1 F2 F3 ▶

F1（実行）キーを押します。

Point

- 中止する場合は、F3（中止）キーを押してください。

[ULL]

PMMと接続中です。
*

保守センタとの通信が開始されます。

Point

- 保守センタと通信している間、画面の * 印が点滅しています。

5

[ULL]

PMMと伝送中です。
XXXXXXXX *

保守センタと通信しています。
しばらくお待ちください。

Point

- 保守センタと通信している間、画面の * 印が点滅しています。

2 店舗業務

6

[ＤＬＬ]

ＰＭＭと伝送中です。
XXXXXXXX.XXX　　　＊

保守センタと通信しています。

Point
・保守センタと通信している間、画面の＊印が点滅しています。

7

ピンパッド:

ピンパッド確認中

ピンパッドの確認をします。

Point
・ピンパッドの接続がある場合、左の画面が表示されます。

8

ピンパッド:

未登録です。
認証登録を行います。
実行キーをどうぞ。

新しいピンパッドの認証をします。
[実行]キーを押します。

Point
・登録済みピンパッドの接続の場合、左の画面は表示されません。

9

ピンパッド:

認証に成功しました。

左の画面（ピンパッド認証成功）を２秒間表示後、操作 *10* の画面が表示されます。

Point
・ピンパッド認証に失敗した場合、別の画面が表示されます。

10

[ＤＬＬ]

ＰＭＭと伝送中です。
XXXXXXXX.XXX　　　＊

保守センタと通信しています。

Point
・保守センタと通信している間、画面の＊印が点滅しています。

11

[ＤＬＬ]

回線切断中です。

保守センタとの通信が終了すると、左の画面が表示されます。

12

最新情報を反映するために、端末を再起動します。

左の画面を３秒間表示後、自動で再起動します。

Point
・ファイル更新が必要な場合、操作 ***13*** の画面に進みます。
・ファイル更新が必要ない場合、再起動後に、操作 ***14*** の画面に進みます。

13

〈ファイル更新中〉　＊

電源を切らずに
そのままお待ち
ください。　99999

完了しました。
再起動します。

999

最新情報を反映しています。
電源スイッチを OFF にしないでください。

Point
- ファイル更新が必要な場合、左の画面が表示されます。
- ファイルを反映している間、画面の＊印が点滅しています。
- 反映中に電源スイッチを OFF にすると、端末が故障する原因となります。

14

最新情報の反映が終了すると、左の画面が表示され、操作 *15* の画面が表示されます。

Point
- ピンパッドを最新状態にするために、再起動を2回実施する場合があります。

15

センタと通信中です。
→　→　→　→

センタとの通信が開始されます。

Point
- 通信を開始すると、左の画面が表示されます。
- 「→」を４つめまで表示すると通信が終了します。通信が終了すると、操作 *16* の画面が表示されます。

16

[ＵＬＬ]

ＰＭＭと接続中です。
＊

保守センタとの通信が開始されます。

Point
- 保守センタと通信している間、画面の＊印が点滅しています。

17

[ＵＬＬ]

ＰＭＭと伝送中です。
＊

保守センタと通信しています。

Point
- 保守センタと通信している間、画面の＊印が点滅しています。

18

[ＵＬＬ]

回線切断中です。

保守センタとの通信が終了すると、左の画面が表示されます。

印字中

左の画面が表示されると、伝票が印字されます。

・伝票の印字が終了すると、操作 ***20*** の画面に進みます。

パスワードが設定されている場合は、業務パスワードを入力し、［セット］キーを押します。

・パスワードが設定されていない場合は、左の画面は表示されません。
・入力したパスワードは「＊」で表示されます。
　パスワードの設定方法は、「パスワード設定」（2-86ページ）を参照してください。

モード選択画面が表示されます。

2　店舗業務

3 再印字

空打ちや紙詰まりにより正常に売上票が作成されなかった場合、同じ伝票を再発行できます。
上記のような現象が起こってしまった場合、下記の各画面で再印字／用紙カットキーを押してください。再発行された伝票が印字されます。

Point

・再印字が行える画面は次の画面です。
　画面右端にRが表示されているときに再印字できます。
・〈クレジット〉〈デビット〉は、ご契約の内容により〈業務〉と表示される場合があります。

Point

・直前に印字した伝票の再発行のみできます。
　次の処理にて伝票を発行してしまうと前回の伝票は再発行できませんので、正常に伝票印字ができなかった場合はすぐに再印字を行ってください。

4 伝票印字例

4.1 クレジット業務

4.1.1 クレジット売上票

①カード会社用（1 枚目）

※ICクレジットカードを使用した場合は会員番号の上に「IC」が、磁気クレジットカードを使用した場合には「MS」または「*MS」が印字されます。マニュアル入力の場合は「MN」が印字されます。

＜加盟店名＞
加盟店名・電話番号などが印字されます

＜ご利用日＞
カードをご利用になった日時です

＜ブランド名＞
ご利用になったカードのブランド名が印字されます。

＜伝票番号＞
本機で処理した伝票の通番です

＜支払区分＞
支払い方法です

＜分割回数＞
分割・ボーナス併用の支払いでの、分割回数です

＜開始月 ボーナス回数 支払月 金額＞
ボーナス･ボーナス併用の支払いでの、支払開始月・ボーナス回数および支払月、金額です

＜端末番号＞
本機に設定されている端末識別番号です

＜カード会社＞
カード会社名が印字されます

カード会社とサインレスの契約をされている場合は、例のメッセージを印字します

＜ご署名＞
お客様の署名を記入していただく欄です

＜有効期限＞
使用されたクレジットカードの有効期限です

＜取扱区分＞
支払いの取扱区分です

＜取引内容＞
取引の内容です

＜商品区分＞
入力された商品コードです

＜取消伝票番号＞
本機で処理した取消伝票の番号です
取消・返品の場合のみ印字されます

＜R＞
再印字のとき、Rを印字します

＜承認番号＞
カード会社から通知された承認番号です

＜処理通番＞
CARDNETセンタで受付された処理通番です

＜金額＞
お客様が購入された商品の金額です

＜その他＞
お客様が購入された商品のその他の金額です

＜合計＞
お客様が購入された商品の合計金額です

暗証番号を入力された場合は、例のメッセージを印字します

＜ご案内＞
CARDNETメッセージ、カード会社メッセージ、本機からのメッセージです

＜伝票種別＞
１枚目の伝票種別“カード会社用”が印字されます

②お客様控（2 枚目）

CARDNET
［クレジットカード売上票］
（データギャザ専用）

加盟店名 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

ご利用日 YYYY/MM/DD HH:MM:SS
ｶｰﾄﾞ番号 IC
XXXXXXXXXXXXX9999999999999999999

伝票番号	有効期限	取引内容
99999	YY年MM月	売上
支払区分	取扱区分	商品区分
一括	999	9999

分割回数 99 回
取消伝票番号 99999

開始月	ﾎﾞｰﾅｽ	99月	¥9,999,999
12月	99回	99月	¥9,999,999

端末番号 99999-999-99999 R
ｶｰﾄﾞ会社 XXXXXXXXXX(999)
承認番号 999999
処理通番 999999

金　額 −￥９，９９９，９９９
その他 −￥９９９，９９９
合計金額−¥99,999,999

●品名・型式他	数量

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

ご案内
ご利用ありがとうございました。
またのご来店を
お待ちしております。
ARCXX ATCXXXX NoXX *XXXXXXXXXXX*
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

売場	係員

お客様控●

“お客様控”には、ご署名欄のかわりに“品名・型式他”と“数量”欄が印字されます
加盟店様で品名・型式や数量をご記入ください
※支払区分が「一括以外」の場合に印字されます。

＜伝票種別＞
2枚目の伝票種別“お客様控”が印字されます

③加盟店控（３枚目）/ 集計用（４枚目）

CARDNET
［クレジットカード売上票］
（データギャザ専用）

加盟店名 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

ご利用日 YYYY/MM/DD HH:MM:SS
ｶｰﾄﾞ番号 IC
XXXXXXXXXXXXX9999999999999999999

伝票番号	有効期限	取引内容
99999	YY年MM月	売上
支払区分	取扱区分	商品区分
一括	999	9999

分割回数 99 回
取消伝票番号 99999

開始月	ﾎﾞｰﾅｽ	99月	¥9,999,999
12月	99回	99月	¥9,999,999

端末番号 99999-999-99999 R
ｶｰﾄﾞ会社 XXXXXXXXXX(999)
承認番号 999999
処理通番 999999

金　額　－¥９，９９９，９９９
その他　－¥９９９，９９９
合計金額－¥99,999,999

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

ご案内
ご利用ありがとうございました。
またのご来店を
お待ちしております。
ARCXX ATCXXXX NoXX *XXXXXXXXXXX*
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

売場	係員

加盟店控●

<伝票種別>
3枚目の伝票種別“加盟店控”が印字されます
4枚目の伝票種別“集計用”が印字されます

※集計用（４枚目）は設定により印字されないことがあります。

4.2 デビット業務

4.2.1　デビット売上票

＜加盟店名＞
加盟店名・電話番号などが印字されます

＜ご利用日＞
カードをご利用になった日時です

＜口座番号＞
お客様の口座番号です

＜伝票番号＞
本機で処理した伝票の通番です

＜取扱区分＞
支払いの取扱区分です

＜端末番号＞
本機に設定されている端末識別番号です

＜カード種別＞
使用されたデビットカード名称が印字されます

＜承認番号＞
金融機関から通知された承認番号です

＜ご案内＞
CARDNETメッセージ、
金融機関メッセージ､本機からのメッセージです

＜取引内容＞
取引の内容です

＜処理通番＞
CARDNETセンタで受付された処理通番です

＜商品区分＞
入力された商品コードです

＜取消番号＞
本機で処理した取消伝票の番号です
取消の場合のみ印字されます

＜R＞
再印字のとき、Rを印字します

＜金額＞
お客様が購入された商品の金額です

＜その他＞
お客様が購入された商品のその他の金額です

＜合計＞
お客様が購入された商品の合計金額です

＜伝票種別＞
1枚目の伝票種別“お客様控”が印字されます
2枚目の伝票種別“保管センタ用”が印字されます
3枚目の伝票種別“加盟店控”が印字されます
4枚目の伝票種別“集計用”が印字されます

※保管センタ用（2 枚目）、集計用（4 枚目）は設定により印字されないことがあります。

4.2.2　デビット残高確認票

※保管センタ用（2 枚目）、集計用（4 枚目）は設定により印字されないことがあります。

4.3 集計業務

4.3.1 日計／中間計表

```
CARDNET
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
日計リスト
端末番号:  99999-999-99999      R
YYYY/MM/DD HH:MM

< クレジット >
< 102:Aｸﾚｼﾞｯﾄ >
 時刻    処理通番 ｻｰﾋﾞｽ 取扱区分
 伝票番号  承認番号
 ｶｰﾄﾞ／口座番号
 利用日       金額
  HH:MM  999999  X999   999
   99999   XXXXXX(MM/DD)       YY
   9999999999999999999
   YYYY/MM/DD         ¥9,999,999
 *HH:MM  999999  X999   999
   99999   XXXXXX(MM/DD)       YY
   9999999999999999999
   YYYY/MM/DD         ¥9,999,999
<<小計>>
             件数      金額
  一括         999 ¥9,999,999,999
  合計         999 ¥9,999,999,999
  YYYY/MM/DD [NG]

  ★★★★★ｶｳﾝﾀ不一致★★★★★
  売上処理が正常に行われていない
  可能性があります。
  CARDNETｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸに
          至急お問い合せください

 時刻    処理通番 ｻｰﾋﾞｽ 取扱区分
 伝票番号  承認番号
 ｶｰﾄﾞ／口座番号
 利用日       金額
  HH:MM  999999  X999   999
   99999   XXXXXX(MM/DD)       YY
   9999999999999999999
   YYYY/MM/DD         ¥9,999,999
<<小計>>
             件数      金額
  一括         999 ¥9,999,999,999
  合計         999 ¥9,999,999,999
  YYYY/MM/DD [OK]

<<Aｸﾚｼﾞｯﾄｶｰﾄﾞ合計>>
             件数      金額
  一括         999 ¥9,999,999,999
  合計         999 ¥9,999,999,999
```

＜端末番号＞
本機に設定されている端末識別番号です

＜カード会社名＞
カード会社名が印字されます

＜カウンタ不一致マーク（＊）＞
本機の取引カウンタとCARDNETセンタの取引カウンタが一致しなかったときに印字されるマークです

＜小計＞
カード会社ごとの1日分の小計を印字します
ただし、日計データが1日分の場合は表示されません
日計表に印字する取引データは午前0時で日付が変わります

＜加盟店名＞
店舗名・電話番号などが印字されます

＜タイトル＞
中間計のときは“中間計リスト”と印字されます

＜データ印字項目タイトル＞
※「サービス」と「利用日」は、カウンタ不一致が発生したときに確認いただきます

＜1件分の取引データ＞

＜カウンタチェック＞
本機の取引カウンタとCARDNETセンタの取引カウンタが一致したときは「OK」、不一致のときは「NG」を印字します

＜ARC＞
ICクレジットカードにて取引を行った場合に印字されることがあります

```
< 103:Bｸﾚｼﾞｯﾄ >
 時刻      処理通番 ｻｰﾋﾞｽ 取扱区分
 伝票番号   承認番号
 ｶｰﾄﾞ／口座番号
 利用日           金額
  HH:MM  999999  X999   999
   99999   XXXXXX(MM/DD)       YY
   9999999999999999999
   YYYY/MM/DD         ¥9,999,999

<<Bｸﾚｼﾞｯﾄｶｰﾄﾞ合計>>
              件数       金額
  分割          999 ¥9,999,999,999
  合計          999 ¥9,999,999,999
  YYYY/MM/DD [OK]

<< クレジット合計 >>
              件数       金額
  一括          999 ¥9,999,999,999
  分割          999 ¥9,999,999,999
  合計          999 ¥9,999,999,999

< デビット >
< 801:Cデビット >
 時刻      処理通番 ｻｰﾋﾞｽ 取扱区分
 伝票番号   承認番号
 ｶｰﾄﾞ／口座番号
 利用日           金額
  HH:MM  999999  X999   999
   99999   XXXXXX
   9999999999999999999
   YYYY/MM/DD         ¥9,999,999
  HH:MM  999999  X999   999
   99999   XXXXXX
   9999999999999999999
   YYYY/MM/DD         ¥9,999,999

<< Cデビット合計 >>
              件数       金額
  合計          999 ¥9,999,999,999
  YYYY/MM/DD [OK]

<< デビット合計 >>
              件数       金額
  合計          999 ¥9,999,999,999

＊＊＊＊＊<加盟店合計>＊＊＊＊＊
              件数       金額
  ｸﾚｼﾞｯﾄ        999 ¥9,999,999,999

  ﾃﾞﾋﾞｯﾄ        999 ¥9,999,999,999

  合計          999 ¥9,999,999,999

＊＊＊ 未送信結果通知あり ＊＊＊
  CARDNETｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸに
              お問い合せください
```

＜トータル＞
全カード会社の合計を印字します

＜デビット名称＞

＜未送信結果通知あり＞
中間計表にて未送信結果通知がある場合に印字されます

4.3.2　KID 一覧表

CARDNET

登録会社リスト

端末番号: 99999-999-99999

*****　磁気カード　*****

KID　会社名　　　電話番号
010　!!!!!!!!!!　03-1234-5678
101　AAAAAAAAAA　0120-123456
102　BBBBBBBBBB　075-123-4567
103　CCCCCCCCCC　1234-56-7890
104　DDDDDDDDDD　075-123-4567
105　EEEEEEEEEE　075-123-4567

<磁気カードKID>
磁気クレジットカード取引の場合に使用するカード会社一覧です

*****　ＩＣカード　*****

KID　名 称
110　ＪＣＢ／ＩＣ
111　ＡＭＥＸ／ＩＣ
112　ＶＩＳＡ／ＩＣ
113　ＭＡＳＴＥＲ／ＩＣ
114　ＤＩＮＥＲＳ／ＩＣ
115 *国内／ＩＣ
116 *国内／ＩＣ

*国内／ＩＣについては
当該カード会社へお問合せください

<ICカードKID>
ICクレジットカードでのお取引でご利用できるICクレジットカードの種類の一覧です
申し込み時のカード会社とのご契約によって印字されない場合があります

4.4 会員番号非表示

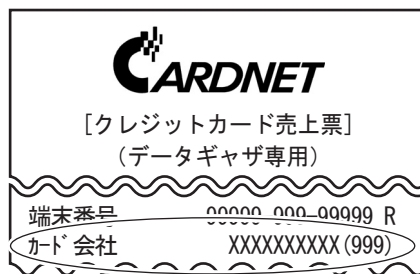
会員番号非表示とは、申し込み時のカード会社とのご契約により、クレジットカードの会員番号の一部と有効期限、およびデビットカードの口座番号の一部を非表示にすることです。これは、個人情報保護の観点から個人情報の漏洩およびそれに起因する不正使用発生防止を目的として実施しております。

対象となるのは、次のカード番号、口座番号および有効期限になります。

・クレジットカード売上票に印字されるカード番号、有効期限
・デビットカード口座引落確認書に印字される口座番号
・中間計リストおよび日計リストに印字されるカード番号、口座番号
・中間計業務の個別表示にて表示されるカード番号、口座番号

会員番号非表示は、カード会社とのご契約により端末ごとに設定されますので、ご契約された端末でご利用するすべての取引で会員番号非表示が適用されます。

Point

・お客様のクレジットカードが無い場合にクレジット取消返品を行いたいときは、「マニュアル取消サポート機能」（2-38 ページ）を参照してください。
・「マニュアル取消サポート機能」で取消返品が行えない場合は、売上票に印字されているカード会社（下図参照）にお問い合せください。

・会員番号非表示についてのご質問などは、端末を申し込みされたカード会社にお問い合せください。
・会員番号非表示の例は次の通りです。

＜クレジットカード売上票の例＞
・会員番号が「1234567890123456」、有効期限「08 年 10 月」の場合

①カード会社用、加盟店控、集計用

②お客様控

この部分が実際に
「X」で印字されます。

4 伝票印字例

＜日計リスト／中間計リストの例＞

・会員番号が「1234567890123456」の場合

＜中間計業務（個別表示）の例＞

・会員番号が「1234567890123456」の場合

Point

・オーソリ専用端末の会員番号非表示については、申し込み時のカード会社とのご契約により、カード会社用伝票が全桁表示となる場合があります。

5 エラーコード

5.1　エラーコードおよびメッセージ

5.1.1　本機からの確認メッセージ

本機からの確認メッセージと内容、その対処方法です。

No.	表示メッセージ	内　容	対　処
A	前回の取引と同じ内容です。別の取引として処理しますか。 継続　中止 F1 F2 F3	二重取引チェックにて前回取引と同一であったときです。	直前取引と同じ（二重）です。「同じ取引をする」でよければ F1（継続）キーを、中止する場合は、F3（中止）キーを押してください。
B	取引を中止しました。	二重取引チェックにて前回取引と同一で、上位画面 (No.A) にて F3（中止）キーを押したときです。	約２秒間表示し、初期画面に戻ります。
C	サインをいただいて下さい。 確認 F1 F2 F3	サインレス運用または IC クレジットカード取引にて、サインが必要となったときです。	F3（確認）キーを押すと売上票を印字しますので、お客様にサインをいただいてください。
D	利用金額が上限を超えています。利用金額の確認をして下さい。 訂正　中止 F1 F2 F3	取引金額がデビット上限金額を超えたときです。	取引金額を確認してください。金額の訂正を行う場合は、F1（訂正）キーを押して金額を訂正してください。取引を中止する場合は、F3（中止）キーを押してください。
E	利用金額にご注意下さい。現在の取引を続けますか。 訂正｜継続｜中止 F1 F2 F3	取引金額がデビット警告金額を超えたときです。	取引金額を確認してください。金額の訂正を行う場合は、F1（訂正）キーを、そのまま取引を継続する場合は、F2（継続）キーを、取引を中止する場合は、F3（中止）キーを押してください。
F	取消済みです。 伝票番号の確認をして下さい。 中止 F1 F2 F3	取引がすでに取り消されている売上か、取消処理であったときです。	伝票番号を確認してください。F3（中止）キーを押して処理を中止してください。

No.	表示メッセージ	内　容	対　処
H	選択ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝの処理に 失敗しました。 再度選択を行って ください。	選択したICアプリの起動に失敗したときです。	約３秒間表示し、次画面に移ります。
I	LANケーブル未接続 接続をご確認のうえ、 実行キーをどうぞ。	LANケーブル接続のエラーです。 １行目に発生箇所が表示されます。	LANケーブルが正しく接続されているか確認後、実行キーを押してください。再発する場合は、パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
J	ＩＰアドレス重複 <IP:255.255.255.255> ネットワーク管理者へ 連絡ください。	IPアドレスが重複したときです。 １行目に発生箇所が表示されます。	加盟店様ネットワーク環境（LAN/WAN）の保守管理者様へ連絡してください。
K	ＩＰアドレス無効 実行キーをどうぞ。 再発する場合はﾈｯﾄﾜｰｸ 管理者へ連絡ください	DHCP取得時に無効なIPアドレスを取得したときです。 １行目に発生箇所が表示されます。	再発する場合は、加盟店様ネットワーク環境（LAN/WAN）の保守管理者様へ連絡してください。
L	ＤＨＣＰタイムアウト 実行キーをどうぞ。 再発する場合はﾈｯﾄﾜｰｸ 管理者へ連絡ください	DHCP取得時にタイムアウトしたときです。 １行目に発生箇所が表示されます。	再発する場合は、加盟店様ネットワーク環境（LAN/WAN）の保守管理者様へ連絡してください。

5.1.2　本機からのエラーメッセージ

本機からのエラーメッセージとエラーの内容、その対処方法です。

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　容	対　処
J01	J01:ｶｰﾄﾞ読取りｴﾗｰ もう一度、 やり直して下さい。	カード読み取りエラーの場合です。	再度、カードを通してください。
J02	J02:ﾏﾆｭｱﾙ入力不可 もう一度、 やり直して下さい。	当該カード会社のマニュアル入力が禁止されているときです。	カードを使って操作し直すか、該当カード会社へ連絡してください。
J03	J03:ＫＩＤエラー もう一度、 やり直して下さい。	入力されたカード会社番号（KID）に対応する情報が端末に登録されていないときです。	KIDを確認後、再度、やり直してください。 再発する場合は、CARDNETサービスデスクへ連絡してください。

エラーコード	表示メッセージ	内　　容	対　　処
J04	J04:入力タイムアウト リセットキーを押して もう一度、 やり直して下さい。	操作中にキー入力待ちタイムオーバーとなったときです。	リセットキーを押すと初期画面に戻りますので、再度、やり直してください。
J05	売上:　　　一括払い J05:回線エラー　XXX ご確認の上、もう一度 実行キーをどうぞ。 ZZZZZZZZ	回線接続のエラーまたはセンタの電話が混雑しているためセンタと接続ができないときです。 XXX は電話番号編集エラーです。 ZZZZZZZZ は ISDN のエラー詳細コードです。	下記の内容を確認後、もう一度、実行キーを押してください。 ・回線が正しく接続されているか ・ISDNの場合は契約内容が正しいか 終了するときは、リセットキーを押してください。 再発する場合は、パナソニックシステムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
J06	売上:　　　一括払い J06:電話回線使用中 ご確認の上、もう一度 実行キーをどうぞ。	併設の電話機、Fax 等で電話回線が使用されているときです。	併設機器の使用が終わったら、処理を再開するために実行キーを、終了するときはリセットキーを押してください。
J07	売上:　　　一括払い J07:センタと接続不可 XXXXX　　ZZZZZZZZ もう一度、実行キーを どうぞ。	回線接続のリトライオーバーでセンタと接続ができないときです。 XXXXX はエラー詳細コードです。 ZZZZZZZZはISDNの場合はエラー詳細コード、アナログ回線の場合はダイアルトーンが検出できない場合に NoD.TONE が表示されます。	下記の内容を確認後、もう一度、実行キーを押してください。 ・回線設定、AP 設定が正しく設定されているか、終了するときは、リセットキーを押してください。 再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。その際は、エラー詳細コードをお知らせください。
	売上:　　　一括払い J07:センタと接続不可 LAN-YY01 もう一度、実行キーを どうぞ。	LAN ケーブル接続のエラーです。	LAN ケーブルが正しく接続されているかを確認後、実行キーを押してください。 再発する場合は、パナソニックシステムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
	売上:　　　一括払い J07:センタと接続不可 LAN-0204 もう一度、実行キーを どうぞ。	DHCP 取得時に無効な IP アドレスを取得したときです。	再発する場合は、加盟店様ネットワーク環境（LAN/WAN）の保守管理者様へ連絡してください。
	売上:　　　一括払い J07:センタと接続不可 LAN-0205 もう一度、実行キーを どうぞ。	DHCP 取得時にタイムアウトしたときです。	再発する場合は、加盟店様ネットワーク環境（LAN/WAN）の保守管理者様へ連絡してください。

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　容	対　処
J08	J08: 集計データは ありません。	日計出力分の取引データがないときです。	２秒後に元の画面に戻ります。直前に日計処理を実行している場合は、再印字を実行してください。それ以外は販売業務を続けてください。
J09	J09:日計 モードキーを押して、日計処理を実行して下さい。	1. ３日間日計処理が行われなかったときです。 2. 取引データが一杯のときです。 3. 取引データ格納エリアが残り１０件以下しか記録できないときです。	モードキーを押して初期画面に戻し、日計処理を行ってください。
J10	J10:ﾃｰﾌﾞﾙｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ リセットキーをどうぞ	ＤＬＬ処理のときに、登録情報が登録できる規定範囲をこえたときです。	リセットキーを押すと初期画面に戻りますので、再度、やり直してください。再発する場合は、パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
J13	J13:XXXX　通信エラー リセットキーを押してもう一度、 やり直して下さい。	通信エラーが発生したときです。XXXXにはエラー詳細コードが表示されます。	リセットキーを押すと初期画面に戻りますので、再度、やり直してください。（初期画面に戻る前に、伝票印字が行われる場合があります。）再発する場合は、パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
J16	J16: カード会社テーブルがありません	KID一覧出力時に、登録カード会社が１件もなかったときです。	２秒後に元の画面に戻ります。
J18	J18:用紙切れ 電源をＯＦＦしたうえで、用紙をセットして下さい。	用紙切れが発生したときです。	電源スイッチをOFFにして用紙をセットしてください。電源スイッチをONした後、必要により再印字を行ってください。日計印字途中で発生したときは、再度、操作してください。
J19	J19:ｼｽﾃﾑｴﾗｰ(E06) ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います TEL:0120-800-661	システムエラーが発生したときです。	CARDNETサービスデスクへ連絡してください。
J20	J20:ｼｽﾃﾑｴﾗｰ(E46) ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います TEL:0120-800-661	システムエラーが発生したときです。	CARDNETサービスデスクへ連絡してください。

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　容	対　処
J22 ～ J26	J22:ﾃｰﾌﾞﾙｴﾗｰ　YYYY 端末ﾒｰｶｰにご連絡 下さい。 ＸＸＸＸﾃｰﾌﾞﾙ TEL:XXXX-XXX-XXX	端末障害が発生したときです。 ＸＸＸＸには対応するテーブル名が表示されます。	パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
J28	J28:PINPAD通信エラー リセットキーを押して もう一度、 やり直して下さい。	PINPAD との通信でエラーが発生したときです。	PINPAD 間接続ケーブルを確認してください。 リセットキーを押して、再度実行してください。
J29	J29:取り扱い不可 リセットキーをどうぞ	デビット取引時、登録 KID 以外のカードを使用したときです。	リセットキーを押して初期画面に戻ります。再度やり直してください。再発する場合は、パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
J30	J30:電源OFF->ON 印字が完了して いません。 再印字キーをどうぞ。	伝票印字中に電源スイッチが OFF → ON されたときです。	再印字キーを押すと伝票を再印字します。
J31	J31:プリンタエラー プリンタをご確認の上 電源を入れ直し、操作 をやり直して下さい。	プリンタに異常が発生したときです。	電源を OFF にし、その後 ON にしてください。再発する場合は、パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
J32	J32:ﾌﾟﾘﾝﾀﾍｯﾄﾞｱｯﾌﾟｴﾗｰ プリンタカバーを おろして、再印字キー をどうぞ。	伝票印字時に操作パネルが開いているときです。	操作パネルを閉じてください。 再印字キーを押すと伝票を再印字します。
J35	J35:PINPAD認証ｴﾗｰ 端末ﾒｰｶｰにご連絡 下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	PINPAD がご利用できないときです。	正しい PINPAD が接続されているか確認してください。
J37	J37:ﾌﾟﾘﾝﾀﾍｯﾄﾞｱｯﾌﾟｴﾗｰ プリンタカバーを 閉じて下さい。	操作パネルが開いているときです。	操作パネルを閉じてください。
J38	J38:ｵｰﾄｶｯﾀｰｴﾗｰ 電源を入れ直し、操作 をやり直して下さい。	印字中、プリンタのカッターが異常になったときです。	電源を OFF にし、その後電源を ON にしてください。再発する場合は、パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　容	対　処
J43	J43:設定ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞｴﾗｰ 確認の上、もう一度 やり直して下さい。	パスワード設定の確認のための再入力にて、異なるパスワードを入力したときです。	パスワードを確認して入力し直します。
J65	J65:ﾃｰﾌﾞﾙｴﾗｰ　YYYY 端末ﾒｰｶｰにご連絡 下さい。 ＸＸＸＸﾃｰﾌﾞﾙ TEL:XXXX-XXX-XXX	端末障害が発生したときです。 YYYY にはテーブルエラー詳細コードが表示されます。 ＸＸＸＸには対応するテーブル名が表示されます。	パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
J66	J66:ISDNﾎﾞｰﾄﾞｴﾗｰ 電源を入れ直し、操作 をやり直して下さい。	ISDN 通信ボードの異常のときです。	電源を OFF し、その後 ON にしてください。再発する場合は、パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
J67	J67:電池警告 電池電圧が不足して います。 リセットキーをどうぞ	端末の電池が消耗しているときです。	パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
J68	J68:ﾌﾟﾘﾝﾀ温度異常 電源を OFFにし、 しばらくしてから 電源を ONにして 下さい。	プリンタの温度が高温になっているときです。	電源を OFF にし、プリンタが冷えてから電源を ON にしてください。再発する場合は、パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
J69	J69:モデムエラー 電源を入れ直し、操作 をやり直して下さい。	モデム異常のときです。	電源を OFF し、その後 ON にしてください。再発する場合は、パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
J79	J79-XXXX: タスク起動不可 端末ﾒｰｶｰにご連絡 下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	端末障害が発生したときです。	パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
JM1	JM1:PINPAD認証ｴﾗｰ PINPAD認証処理に失敗 しました。	PINPAD の認証に失敗したときです。別の PINPAD に交換されたときです 。	PINPAD が別のものと交換されていないか確認のうえ、電源スイッチを OFF ／ ON してください。 再発する場合は、パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　　容	対　　処
JM2	JM2:PINPAD通信ｴﾗｰ PINPADと本体の接続を ご確認の上、 電源を入れ直し、操作 をやり直して下さい。	PINPAD との通信でエラーが発生したときです。	PINPAD の接続ケーブルの確認および PINPAD 接続設定を確認のうえ、電源スイッチを OFF ／ ON してください。 端末を継続してご使用になるときは、リセットキーを押してください。（ただし PINPAD はご利用できません。）
JM3	JM3:PINPAD電池警告 リセットキーを押し、 端末ﾒｰｶｰにご連絡 下さい。	PINPAD の電池が消耗し始めているときです。	端末を継続してご使用になるときは、リセットキーを押してください。 電池の交換が必要ですので、パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
JM4	JM4:PINPAD電池ｴﾗｰ 端末ﾒｰｶｰにご連絡 下さい。	PINPAD の電池が消耗したときです。	端末を継続してご使用になるときは、リセットキーを押してください。 電池の交換が必要ですのでパナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
JM6	JM6:PINPADIPLｴﾗｰ PINPADと本体の接続を ご確認の上、 電源を入れ直し、操作 をやり直して下さい。	プログラムの更新に失敗したときです。	電源スイッチを OFF ／ ON してください。再発する場合は、パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
JM7	JM7:PINPADﾒﾓﾘｴﾗｰ 端末ﾒｰｶｰにご連絡 下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	PINPAD が故障したときです。	パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
JM8	JM8:PINPAD未登録 PINPAD未登録です。 実行キーをどうぞ。	PINPAD の接続で PINPAD がまだ未登録のときです。	実行キーを押して処理を行ってください。
JMA	JMA:XXXX PINPADｴﾗｰ PINPADと本体の接続を ご確認の上、 実行キーをどうぞ。	PINPAD の接続が本体の設定内容と合っていないときです。	実行キーを押して、再度処理を行ってください。再発する場合は、パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　容	対　処
JMC	JMC:PINPADｴﾗｰ このPINPADは対応しておりません。	異なる端末用の PINPAD を使用したときです。	本端末用の PINPAD を使用してください。 再発する場合は、パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
JML	JML:XXXX LANﾁｯﾌﾟｴﾗｰ YY-XX 電源を入れ直し、操作をやり直して下さい。	LAN 通信ボードの異常のときです。	電源を OFF し、その後 ON にしてください。再発する場合は、パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
JS1	JS1:XXXX ｼｽﾃﾑｴﾗｰ 端末ﾒｰｶｰにご連絡下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	本機のプログラムに異常が発生したときです。	パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
JS2	JS2:ｼｽﾃﾑｴﾗｰ 端末ﾒｰｶｰにご連絡下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	本機のプログラムに異常が発生したときです。	パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
JP1	JP1: POSとの通信に失敗しました。 リセットキーをどうぞ	POS との通信でエラーが発生したときです。	[リセット]キーを押すと初期画面に戻りますので、再度、やり直してください。再発する場合は、パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
PING	IPアドレス設定エラー 発生: 02　原因: -04 電源を入れ直していただき、設定を確認の上再度やり直して下さい	回線接続のエラーが発生したときです。（IP アドレスの設定が存在しない）	IP アドレスなどが設定できていないため、回線設定により、IP アドレスを設定後、再度、PING を起動して実行してください。
	用紙切れ 発生: 08　原因: -61 電源をＯＦＦしたうえで、用紙をセットして下さい。	用紙切れが発生したときです。	電源スイッチを OFF にして用紙をセットしてください。電源スイッチを ON した後、再度、PING を起動して実行してください。
	IPアドレス重複 発生: 09　原因: 00 ネットワーク管理者へ連絡ください。	IP アドレスが重複したときです。	回線設定を確認後、再度、PING を起動して実行してください。 再発する場合は、加盟店様ネットワーク環境（LAN/WAN）の保守管理者様へ連絡してください。

5.1.3　IC クレジットカード取り扱い時のエラーコード

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　容	対　処
G14	ICカードで お取扱できません。 端末の表示に従って 処理を行って下さい。 ICカードで お取扱いできません。 磁気カードリーダで 処理を行いますか。 はい　いいえ	暗証番号をスキップしたことにより、IC カードで処理できないときです。	磁気カードリーダを使用し、再度取引を行ってください。 磁気カードで処理を継続する場合は F1 （はい）キーを押してください。 処理を中止する場合は F3 （いいえ）キーを押してください。
G15	通信エラー　XXXX もう一度、 やり直して下さい。	通信エラーが発生したときです。XXXX にはエラー詳細コードが表示されます。	もう一度はじめからやり直してください。
G16	〈もう一度やり直して下さい〉 ICｶｰﾄﾞｴﾗｰです。繰り返し発生する時はｶｰﾄﾞ会社にお問合せ下さい	IC カードと端末の間の偶発的なエラー、もしくは IC カードのプログラム不良です。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、カード会社へご連絡ください。
G17	〈ご利用できません〉 暗証番号を入力して もう一度、 やり直して下さい。	暗証番号入力をスキップしたことにより、取引が拒否されたときです。	暗証番号を入力して、もう一度はじめからやり直してください。 ＊暗証番号の入力が必須のカードです。
G18	〈ご利用できません〉 暗証番号の誤入力回数ｵｰﾊﾞｰです。お客様から直接、ｶｰﾄﾞ会社にお問合せ下さい。	暗証番号の誤入力回数が上限値を超えているため、暗証番号の入力がブロックされているときです。	お客様から直接、カード会社に問い合わせていただくようお伝えください。 ＊ IC クレジットカードでのお取扱いが出来ない状態になっています。

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　容	対　処
I01	I01: XXXXXXXX ICカード処理エラー リセットキーをどうぞ	IC カード処理で異常が発生したときです。	リセット キーを押すと初期画面に戻りますので、再度、やり直してください。再発する場合はパナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
I02	I02:ｻｰﾋﾞｽｺｰﾄﾞﾁｪｯｸｴﾗｰ PINPADにカードを 挿入して下さい。	PINPAD 挿入が必要な IC カードが端末機のカードリーダにて読み取りされたときです。	IC カードを PINPAD に挿入してください。

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　　容	対　　処
I04	I04:カード挿入エラー リセットキーをどうぞ	操作中に IC カードが抜き取られたときです。	リセットキーを押すと初期画面に戻りますので、再度、やり直してください。
I05	I05:PINPAD通信ｴﾗｰ リセットキーをどうぞ	PINPAD との通信でエラーが発生したときです。	リセットキーを押してください。電源を OFF にし PINPAD 接続ケーブルを確認して、再度、電源を ON にしてください。
I08	I08:一括送信(フル) 未送信のデータが あります。 実行キーをどうぞ。	未送信データがいっぱいになったときです。	実行キーを押してください。
I09	I09:一括送信(ﾆｱﾌﾙ) 未送信データがあります。ﾓｰﾄﾞｷｰを押して、 一括送信処理を行って 下さい	未送信データがいっぱいになったときです。	日計を実施してください。
I10	I10:ﾃｰﾌﾞﾙｴﾗｰ　　XXXX 端末ﾒｰｶｰにご連絡 下さい。 ICｶｰﾄﾞｱｸｱｲｱﾗﾃｰﾌﾞﾙ TEL:XXXX-XXX-XXX	端末障害が発生したときです。	パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
I11 I27 I28	IXX:ﾃｰﾌﾞﾙｴﾗｰ　　XXXX 端末ﾒｰｶｰにご連絡 下さい。 ＸＸＸＸﾃｰﾌﾞﾙ TEL:XXXX-XXX-XXX	端末障害が発生したときです。	パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
I12	I12:XXXX　通信エラー ｾﾝﾀへの処理結果通知 に失敗しました。 実行キーをどうぞ。	結果通知送信中に通信エラーが発生したときです。 XXXX はエラー詳細コードです。	もう一度実行キーを押してください。
I13	I13:通信ﾘﾄﾗｲｱｳﾄ ｾﾝﾀへの処理結果通知 に失敗しました。 ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います TEL:0120-800-661	結果通知送信中に通信エラーが３回連続したときです。	もう一度リセットキーを押してください。 再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
I14	I14: 未送信データは ありません。	結果通知データがないときです。	２秒後に元の入力画面にもどります。

5 エラーコード

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　容	対　処
I15	I15:業務規制中 モードキーを押して、 一括送信処理を実行 して下さい。	結果通知データの送信エラーが発生したときです。	モードキーを押して、一括送信業務を行ってください。
I16	I16: 未送信ﾃﾞｰﾀがあります モードキーを押して、 一括送信処理を実行 して下さい。	未送信の結果通知データがあるにもかかわらず、２日間結果通知処理が行われなかったときです。または、未送信データがあるにもかかわらず手動 DLL を実行したときです。	モードキーを押して、一括送信業務を行ってください。
I17	I17:ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝ選択ｴﾗｰ 磁気カードリーダで 処理を行って下さい。	取引対象外の IC カードが挿入されたときです。	端末機のカードリーダにて読み取りを行ってください。
I18	I18:ﾃｰﾌﾞﾙ未登録(IC) 磁気カードリーダで 処理を行って下さい。 リセットキーをどうぞ	端末内に該当テーブルが存在しなかったときです。 「リセットキーをどうぞ」は表示されない場合があります。	端末機のカードリーダにて読み取りを行ってください。
I19	I19:ｶｰﾄﾞﾃﾞｰﾀ不一致 お取扱いできません。 処理を中止します。 リセットキーをどうぞ	直前の IC カード取引と違うカードを読み取ったときです。	リセットキーを押して処理を終了してください。
I20	XXX　　　XXXX I20:回線エラー ZZZZZZZZ 再接続を行いますか。 再接続　　　中 止 F1　F2　F3	回線接続のエラーまたはセンタの電話が混雑しているためセンタとの接続ができないときです。 １行目のＸＸＸは左側：取引種別（例：売上など）、右側：支払方法（例：一括払いなど）を表します。 ZZZZZZZZ は ISDN のエラー詳細コードです。	次の内容を確認後、F1（再接続）キーを押してください。 ①回線が正しく接続されているか ②回線設定、AP 設定が正しく設定されているか 再発する場合は、F3（中止）キーを押して接続処理を中止してください。
I21	XXX　　　XXXX I21:電話回線使用中 再接続を行いますか。 再接続　　　中 止 F1　F2　F3	併設の電話機、Fax などで電話回線が使用されているときです。 １行目のＸＸＸは左側：取引種別（例：売上など）、右側：支払方法（例：一括払いなど）を表します。	併設機器の使用が終わったら、処理を再開するためにF1（再接続）キーを押してください。またはF3（中止）キーを押して接続処理を中止してください。

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　　容	対　　処
I22	ＸＸＸ　　　ＸＸＸＸ I22:センタと接続不可 XXXXX　　　ZZZZZZZZ 再接続を行いますか。 再接続　　　　中 止 F1 F2 F3	回線接続のリトライオーバーでセンタとの接続ができないときです。 1 行目のＸＸＸは左側：取引種別（例：売上など)、右側：支払方法（例：一括払いなど）を表します。 XXXXX はエラー詳細コードです。 ZZZZZZZZ はISDNの場合はエラー詳細コード、アナログ回線の場合はダイアルトーンが検出できない場合に NoD.TONE が表示されます。	次の内容を確認後、F1（再接続）キーを押してください。 ・回線設定、AP 設定が正しく設定されているか確認してください。 中止する場合はF3（中止）キーを押して接続処理を中止してください。 再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
I23	I23:カード応答(AAR) 処理を中止します。 リセットキーをどうぞ	IC カードから無効な応答を受けたときです。	リセットキーを押して処理を終了してください。 カード会社へ連絡してください。
I24	I24:ｶｰﾄﾞ読出しｴﾗｰ 磁気カードリーダで 処理を行って下さい。	IC カードから必要なデータを読み出せなかったときです。	端末機のカードリーダにて読み取りを行ってください。
I25	I25:ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝ選択ｴﾗｰ 磁気カードリーダで 処理を行って下さい。 リセットキーをどうぞ	取扱対象外の IC カードが挿入されたときです。	リセットキーを押すと初期画面に戻ります。 端末機のカードリーダにて読み取りを行ってください。
I26	I26:テーブル未登録 磁気カードリーダで 処理を行って下さい。 リセットキーをどうぞ	IC カードで処理できないときです。 「リセットキーをどうぞ」は表示されない場合があります。	端末機のカードリーダにて読み取りを行ってください。
I29	I29:最終選択処理ｴﾗｰ 磁気カードリーダで 処理を行って下さい。 リセットキーをどうぞ	IC カードで処理できないときです。	リセットキーを押すと初期画面に戻ります。 端末機のカードリーダにて読み取りを行ってください。
I30	I30:最終選択処理ｴﾗｰ 磁気カードリーダで 処理を行って下さい。	IC カードで処理できないときです。	端末機のカードリーダにて読み取りを行ってください。
I98	I98:ハッシュエラー 取引完了後、ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸ へご連絡下さい。 TEL:0120-800-661 確認 F1 F2 F3	CA 公開鍵にエラーが発生したときです 。	F3（確認）キーを押すと取引が継続します。取引完了後、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。

5.1.4　カード会社からのメッセージ（クレジット業務）

カード会社から、ディスプレイおよび伝票上にエラーメッセージが表示されたときの対処方法です。
※ G14 ～ G18 は 2-113 ページを参照してください。

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　容	対　処
G12	〈G12 ご利用できません〉 カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	クレジットカードが使用不可能なときです。	カード会社へ連絡してください。
G30	〈G30〉 カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	カード会社が受付を保留したときです。	カード会社へ連絡してください。
G42	〈G42 暗証エラー〉 カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	お客様の入力した暗証番号が誤っていたときです。	カード会社へ連絡してください。
G44	〈G44 ｾｷｭﾘﾃｨｺｰﾄﾞ入力ｴﾗｰ〉 カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	セキュリティコードの入力が誤っていたときです。	カード会社へ連絡してください。
G45	〈G45 ｾｷｭﾘﾃｨｺｰﾄﾞ未入力〉 カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	クレジットカード会社が受付を拒否したときです。	カード会社へ連絡してください。
G46	〈G46 お取扱いできません〉 カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	クレジットカード会社が受付を拒否したときです。	カード会社へ連絡してください。
G54	〈G54 ご利用できません〉 カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	お客様の１日の利用回数または金額をオーバーしているときです。	カード会社へ連絡してください。
G55	〈G55 ご利用できません〉 カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	お客様の１日の利用限度額をオーバーしているときです。	カード会社へ連絡してください。

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　容	対　処
G56	〈G56 無効カード〉 カードお預りの上 TEL 願います。 TEL:XXXX-XXX-XXX	無効カードが入力されたときです。	カードをお預かりしたのち、カード会社へ連絡してください。
G60	〈G60 事故カード〉 カードお預りの上 TEL 願います。 TEL:XXXX-XXX-XXX	事故カードが入力されたときです。	カードをお預かりしたのち、カード会社へ連絡してください。
G61	〈G61 無効カード〉 カードお預りの上 TEL 願います。 TEL:XXXX-XXX-XXX	無効カードが入力されたときです。	カードをお預かりしたのち、カード会社へ連絡してください。
G65	〈G65 会員番号エラー〉 初めからやり直して 下さい。	会員番号の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、カード会社へ連絡してください。
G67	〈G67 商品ｺｰﾄﾞｴﾗｰ〉 初めからやり直して 下さい。	商品コードの入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、カード会社へ連絡してください。
G68	〈G68 金額エラー〉 初めからやり直して 下さい。	金額の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、カード会社へ連絡してください。
G69	〈G69 その他エラー〉 初めからやり直して 下さい。	その他の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、カード会社へ連絡してください。
G70	〈G70 ﾎﾞｰﾅｽ回数ｴﾗｰ〉 初めからやり直して 下さい。	ボーナス回数の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、カード会社へ連絡してください。
G71	〈G71 ﾎﾞｰﾅｽ月ｴﾗｰ〉 初めからやり直して 下さい。	ボーナス月の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、カード会社へ連絡してください。

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　容	対　処
G72	〈G72 ﾎﾞｰﾅｽ金額ｴﾗｰ〉 初めからやり直して下さい。	ボーナス金額の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、カード会社へ連絡してください。
G73	〈G73 支払開始月ｴﾗｰ〉 初めからやり直して下さい。	支払開始月の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、カード会社へ連絡してください。
G74	〈G74 分割回数エラー〉 初めからやり直して下さい。	分割回数の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、カード会社へ連絡してください。
G75	〈G75 分割金額エラー〉 初めからやり直して下さい。	分割払いの下限額を下回っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、カード会社へ連絡してください。
G76	〈G76 初回金額エラー〉 初めからやり直して下さい。	初回金額の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、カード会社へ連絡してください。
G77	〈G77 業務区分エラー〉 カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	カード会社が受付を拒否したときです。	カード会社へ連絡してください。
G78	〈G78 支払方法エラー〉 カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	支払方法の入力が誤っていたときです。	カード会社へ連絡してください。
G80	〈G80 取消区分エラー〉 初めからやり直して下さい。	取消区分の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、カード会社へ連絡してください。
G81	〈G81 取扱区分エラー〉 初めからやり直して下さい。	取扱区分の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、カード会社へ連絡してください。

エラーコード	表示メッセージ	内　容	対　処
G83	〈G83 有効期限エラー〉 カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	有効期限切れのクレジットカードが入力されたときです。	カード会社へ連絡してください。
G84	〈G84 承認番号エラー〉 初めからやり直して下さい。	承認番号の入力が誤っていたときです。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、カード会社へ連絡してください。
G85	〈G85 お取扱いできません〉 カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	カード会社にて受付を拒否したときです。	カード会社へ連絡してください。
G92	〈G92〉 カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	カード会社にて受付を拒否したときです。	カード会社へ連絡してください。
G95	〈G95 カード会社終了〉 カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	クレジットカード会社の当該業務の運用が終了しているときです。	カード会社へ連絡してください。
G97	〈G97 お取扱いできません〉 カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	カード会社にて受付を拒否したときです。	カード会社へ連絡してください。
G98	〈G98 対象業務ｴﾗｰ〉 初めからやり直して下さい。	カード会社にて受付を拒否したときです。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、カード会社へ連絡してください。
G99	〈G99 お取扱いできません〉 カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	カード会社にて受付を拒否したときです。	カード会社へ連絡してください。

※上記以外のエラーコード

エラーコード	表示メッセージ	内　容	対　処
GXX	〈GXX〉 カード会社にお問合せ下さい。 TEL:XXXX-XXX-XXX	カード会社にて受付を拒否したときです。	カード会社へ連絡してください。

5.1.5　センタからのメッセージ（クレジット業務）

センタからのエラーメッセージとエラーの内容、その対処方法です。

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　　容	対　　処
C01	〈C01 もう一度やり直して下さい〉 繰り返し発生する時はｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
C02	〈C02 もう一度やり直して下さい〉 繰り返し発生する時はｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
C03	〈C03 もう一度やり直して下さい〉 繰り返し発生する時はｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
C04	〈C04 もう一度やり直して下さい〉 繰り返し発生する時はｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
C12	〈C12 しばらくしてからやり直して下さい〉	カード会社にて受付できませんでした。	しばらくしてから、もう一度やり直してください。
C13	〈C13 しばらくしてからやり直して下さい〉	カード会社にて受付できませんでした。	しばらくしてから、もう一度やり直してください。
C14	〈C14 お取扱いできません〉 カード会社での受付を休止しています。	カード会社にて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
C15	〈C15 お取扱いできません〉 ＣＡＦＩＳセンターでの受付を休止しています。	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　容	対　処
C16	〈C16 もう一度やり直して下さい〉 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
C33	〈C33 しばらくしてからやり直して下さい〉	CAFIS センタにて受付できませんでした。	しばらくしてから、もう一度やり直してください。
C50	〈C50 しばらくしてからやり直して下さい〉	CAFIS センタにて受付できませんでした。	しばらくしてから、もう一度やり直してください。
C57	〈C57 もう一度やり直して下さい〉 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います	カード会社にて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
C58	〈C58 もう一度やり直して下さい〉 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
C60	〈C60 もう一度やり直して下さい〉 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。

※上記以外のエラーコード

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　容	対　処
CXX	〈CXX〉 ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います TEL:0120-800-661	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度やり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
ZXX	〈ZXX お取扱できません〉 ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います TEL:0120-800-661	CARDNET センタにて受付できませんでした。	CARDNET サービスデスクへ連絡してください。

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　容	対　処
E01～E05 E07～E10 E12～E20 E27～E45 E50～E60 E62、E63 E66～E73 E99	〈E01 もう一度やり直して下さい〉 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います TEL：0120-800-661	CARDNET センタにて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
E06 E48 E49	〈E06 お取扱いできません〉 ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います TEL：0120-800-661	CARDNET センタにて受付できませんでした。	CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
E11	〈E11 カウンタ不一致〉 至急サービスデスクへTEL願います。 TEL：0120-800-661	CARDNET センタにて受付できませんでした。	CARDNET サービスデスクへ至急連絡してください。
E46	〈E46 もう一度やり直して下さい〉	CARDNET センタにて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
E47	〈E47 しばらくしてからやり直して下さい〉 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います TEL：0120-800-661	CARDNET センタにて受付できませんでした。	しばらくしてから、もう一度やり直してください。
E61	〈E61 お取扱いできません〉 DLL参照禁止時間帯です。	DLL ができない時間帯です。	未明の時間帯は DLL ができません。日中に再度、やり直してください。
E64 E65	〈E64 しばらくしてからやり直して下さい〉	CARDNET センタにて受付できませんでした。	しばらくしてから、もう一度やり直してください。
E79	〈E79 しばらくしてからやり直して下さい〉 繰り返し発生する時は ｶｰﾄﾞ会社へTEL願います TEL：XXXX-XXX-XXX	カード会社にて受付できませんでした。	しばらくしてから、もう一度やり直してください。 再発する場合は、カード会社へ連絡してください。

※上記以外のエラーコード

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　容	対　処
EXX	〈EXX〉 ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います TEL：0120-800-661	CARDNET センタにて受付できませんでした。	CARDNET サービスデスクへ連絡してください。

5.1.6　金融機関からのメッセージ（デビット業務）

金融機関から、ディスプレイおよび伝票上にエラーメッセージが表示されたときの対処方法です。

エラーコード	表示メッセージ	内　容	対　処
G06	〈G06 残高不足〉 残高不足です。 ご利用できません。	当該取引口座において残高が不足しているときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G07	〈G07 限度額オーバー〉 限度額オーバーです。 ご利用できません。	当該取引において限度額オーバーとなったときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G42	〈G42 暗証番号エラー〉 暗証番号エラーです。 ご利用できません。	入力暗証番号がエラーのときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G43	〈G43 ご利用できません〉 ご利用できません。	暗証番号の誤入力回数が規定値を超えたときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G60	〈G60 ご利用できません〉 ご利用できません。	利用停止となった口座のカードが使用されたときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G65	〈G65 ご利用できません〉 ご利用できません。	存在しない口座番号のカードが使用されたときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G68	〈G68 金額エラー〉 金額エラーです。 ご利用できません。	入力された金額がエラーのときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G77	〈G77 ご利用できません〉 ご利用できません。	規定外の業務区分の電文を受信したときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G78	〈G78 ご利用できません〉 ご利用できません。	規定外の支払区分の電文を受信したときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G80	〈G80 ご利用できません〉 ご利用できません。	規定外の取消区分の電文を受信したときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　　容	対　　処
G81	〈G81 ご利用できません〉 ご利用できません。	規定外の取扱区分・取引区分の電文を受信したときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G83	〈G83 有効期限エラー〉 有効期限切れｴﾗｰです。 ご利用できません。	有効期限切れのカードが使用されたときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G85	〈G85 ご利用できません〉 ご利用できません。	デビットサービス対象外の口座のカードが使用されたときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G91	〈G91 ご利用できません〉 ご利用できません。	金融機関側のシステムが一部障害中で口座引き落とし等ができないときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G94	〈G94 ご利用できません〉 ご利用できません。	次の原因により取消処理ができないときです。 ・元取引が存在しない ・元取引が既に取消済み ・元取引と同一日付のコア時間帯でない	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G95	〈G95 金融機関終了エラー〉 業務が終了して います。 ご利用できません。	当該業務の運用が終了しているときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G97	〈G97 ご利用できません〉 ご利用できません。	何らかの理由により要求電文を処理できないときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G98	〈G98 対象業務エラー〉 ご利用できません。	対象業務以外の電文を受信したときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
G99	〈G99 ご利用できません〉 ご利用できません。	契約のないセンタからカウンタ精査電文を受信したときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。

※上記以外のエラーコード

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　　容	対　　処
GXX	〈GXX〉 ご利用できません。	金融機関にて受付を拒否したときです。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。

エラーコード	表示メッセージ	内　容	対　処
C01	〈C01 もう一度やり直して下さい〉 繰り返し発生する時は サービスデスクへTEL願います	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
C03	〈C03 もう一度やり直して下さい〉 繰り返し発生する時は サービスデスクへTEL願います	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
C12	〈C12 しばらくしてからやり直して下さい〉	金融機関にて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
C13	〈C13 しばらくしてからやり直して下さい〉	金融機関にて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
C14	〈C14 お取扱いできません〉 金融機関での受付を休止しています。	金融機関にて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
C15	〈C15 お取扱いできません〉 ＣＡＦＩＳセンターでの受付を休止しています。	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
C20	〈C20 お取扱いできません〉 お取扱いできません。	CAFIS センタにて受付できませんでした。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
C21	〈C21 お取扱いできません〉 お取扱いできません。	CAFIS センタにて受付できませんでした。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
C22	〈C22 お取扱いできません〉 お取扱いできません。	CAFIS センタにて受付できませんでした。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ	表示メッセージ	内　容	対　処
C23	〈C23 お取扱いできません〉 お取扱いできません。	CAFIS センタにて受付できませんでした。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
C24	〈C24 お取扱いできません〉 お取扱いできません。	CAFIS センタにて受付できませんでした。	処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
C33	〈C33 しばらくしてからやり直して下さい〉	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
C50	〈C50 しばらくしてからやり直して下さい〉	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、処理を中止して、お客様に取引できないことを伝えてください。
C51	〈C51 もう一度やり直して下さい〉 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
C53	〈C53 もう一度やり直して下さい〉 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
C54	〈C54 もう一度やり直して下さい〉 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
C55	〈C55 もう一度やり直して下さい〉 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
C56	〈C56 もう一度やり直して下さい〉 繰り返し発生する時は ｻｰﾋﾞｽﾃﾞｽｸへTEL願います	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。

エラーコード	表示メッセージ	内　容	対　処
C57	〈C57 もう一度やり直して下さい〉 繰り返し発生する時は サービスデスクへTEL願います	金融機関にて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
C58	〈C58 もう一度やり直して下さい〉 繰り返し発生する時は サービスデスクへTEL願います	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。
C60	〈C60 もう一度やり直して下さい〉 繰り返し発生する時は サービスデスクへTEL願います	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。

※上記以外のエラーコード

エラーコード	表示メッセージ	内　容	対　処
CXX	〈CXX〉 サービスデスクへTEL願います TEL：0120-800-661	CAFIS センタにて受付できませんでした。	もう一度はじめからやり直してください。再発する場合は、CARDNET サービスデスクへ連絡してください。

付録

付 1　誤操作に対する対応

■本体の操作を間違ったとき…

・**入力の途中で間違いに気づいた場合**

［訂正］キーを押して正しいデータを入力します。

例）商品コード「210」と入力するところを間違って「240」と入力した場合

1
売上:　ABCｶｰﾄﾞ
商品コード・・・ 240

［訂正］キーを押します。

2
売上:　ABCｶｰﾄﾞ
商品コード・・・

商品コード「210」を入力します。

3
売上:　ABCｶｰﾄﾞ
商品コード・・・ 210

［セット］キーを押します。

4
売上:　ABCｶｰﾄﾞ
商品コード・・・ 210
金額・・・

・**［セット］キーを押した後に間違いに気づいた場合**

［訂正］キーを押すと、直前のメッセージに戻りますので、正しいデータを入力できます。

1
売上:　ABCｶｰﾄﾞ
商品コード・・・ 240
金額・・・

［訂正］キーを押します。

2
売上:　ABCｶｰﾄﾞ
商品コード・・・ 240

商品コード「210」を入力します。

3
売上:　ABCｶｰﾄﾞ
商品コード・・・ 210

［セット］キーを押します。

4
売上:　ABCｶｰﾄﾞ
商品コード・・・ 210
金額・・・

・未定義〔ありえない数値(例)13月など〕データを入力した場合
　ブザーが鳴り元の画面に戻ります。
　ブザーが鳴り終わってから正しいデータを入力してください。
・入力桁がオーバーしてしまった場合
　ブザーが鳴り、それ以上は入力できなくなります。
　［訂正］キーを押し、元の表示に戻ってから正しいデータを入力してください。

■お客様がピンパッドの操作を間違ったとき…

・**暗証番号入力の途中で間違いに気づいた場合**

訂正 キーを押して正しいデータを入力します。

1
クレジット 売上 一括
¥12,345,678
暗証番号入力後
確定キーをどうぞ

暗証番号を入力します。

2
クレジット 売上 一括
¥12,345,678
暗証番号+確定キー
****

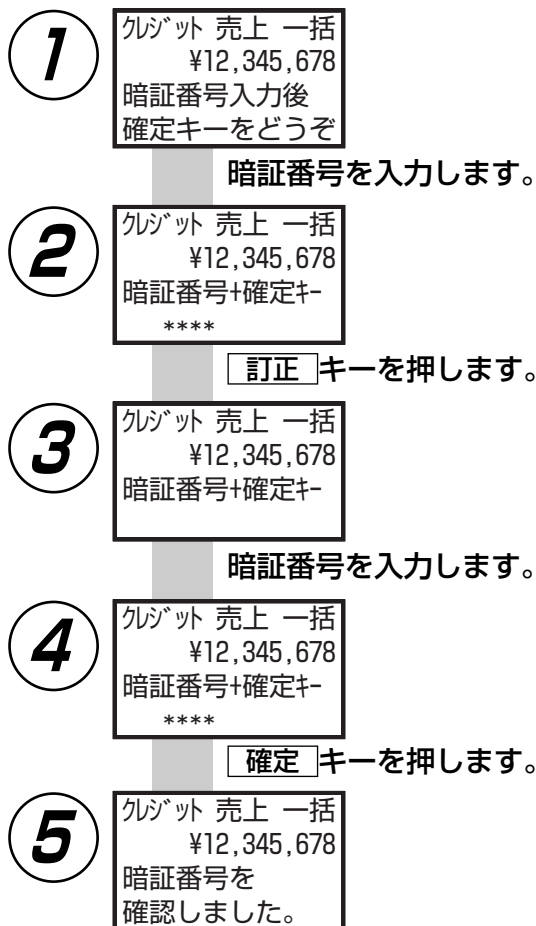
訂正 キーを押します。

3
クレジット 売上 一括
¥12,345,678
暗証番号+確定キー

暗証番号を入力します。

4
クレジット 売上 一括
¥12,345,678
暗証番号+確定キー
****

確定 キーを押します。

5
クレジット 売上 一括
¥12,345,678
暗証番号を
確認しました。

・**暗証番号を入力しエラーになった場合**

正しい暗証番号を入力します。

1
クレジット 売上 一括
¥12,345,678
暗証番号入力後
確定キーをどうぞ

暗証番号を入力します。

2
クレジット 売上 一括
¥12,345,678
暗証番号+確定キー
****

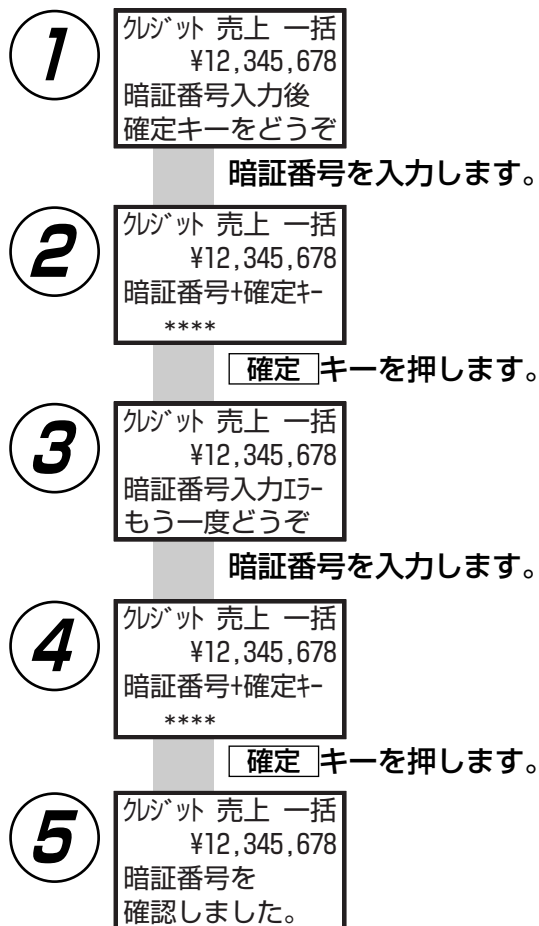
確定 キーを押します。

3
クレジット 売上 一括
¥12,345,678
暗証番号入力エラー
もう一度どうぞ

暗証番号を入力します。

4
クレジット 売上 一括
¥12,345,678
暗証番号+確定キー
****

確定 キーを押します。

5
クレジット 売上 一括
¥12,345,678
暗証番号を
確認しました。

・暗証番号入力可能な回数が残り１回になった場合は、右の画面になります。

クレジット 売上 一括
¥12,345,678
残りあと１回です
暗証番号+確定キー

・暗証番号入力可能な回数が残り０回になった場合は、右の画面になります。
取引終了後、お客様がご契約されているカード会社へ問い合わせていただくようお客様へ案内してください。

暗証番号誤入力
回数オーバーです
直接、カード会社へ
お問合せください

付２　こんなときには

■ 困ったときには

原因	もう一度確認してください	対処
電源を入れても画面に文字が表示されない	電源コードが抜けていませんか？	電源コードがコンセントにしっかり差し込まれているか確認してください。
	AC アダプターが外れていませんか？	AC アダプターと本体がしっかり接続されているか確認してください。
	電源ランプはついていますか？	停電かもしれません。電源ランプがついているか確認してください。
	画面が真っ黒（真っ白）になっていませんか？	本体コントラストを操作して画面の濃度を調整してください。 本体コントラストについては「機器設定」（2-75 ページ）の操作を参照してください。
画面が異常な表示をする キー入力ができない	近くに電子レンジ、テレビなど家庭電化製品が設置されていませんか？	ノイズ発生源を取り除き、電源スイッチを切って入れなおしてください。
プリンタが印字しない 異常な印字をする	ロール紙がなくなっていませんか？	新しいロール紙をセットしてください。
	ロール紙が詰まっていませんか？	電源を切ってつまった紙を取り除き、もう一度ロール紙をセットしてください。
	ロール紙が裏表逆にセットされていませんか？	裏表を正しくセットしなおしてください。
ピンパッドが動作しない ピンパッドの画面が表示されない	ピンパッドケーブルが抜けていませんか？	ピンパッドケーブルがしっかり差し込まれているか確認してください。
	本体の電源は入っていますか？	本体の電源が入っていることを確認してください。

■ カードが読み取れなかったとき

お客様のカードが、キズ・汚れなどでカードが読み取れなかったときは、該当カード会社にお問い合わせください。

■ エラーにはならないが、通信に時間がかかる場合

通信が完了しているので回線混雑が原因の可能性が高いですが、同じ状況がつづくようであれば、パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。

■ 本機の移動について

本機を移動したり移設を行うときは、必ず端末を申し込みされたカード会社にお問い合わせください。

■ プリンタについて

プリンタ部が異常をおこしたときは、パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へお問い合わせください。
連絡先の電話番号は、本体の前面にシールで貼付しています。

■ その他　よくあるご質問

（1）端末操作全般

	質問内容	対処方法
1	「カード会社を選択できません。カード会社番号をどうぞ。」というメッセージが表示された。	KID 一覧にてカード会社をご確認の上、入力を行ってください。［F3］（検索）キーについては「KID 入力」（2-52 ページ）を参照してください。（KID 一覧が最新のものでない場合は、DLL 操作を行い、再度、KID 一覧を出力してください。）
2	「その他」の画面をスキップさせたい。	［セット］キーを押すことにより、入力を省略できます。画面そのものを表示させないようにするには、次の対処を行ってください。 ・磁気クレジットカード取引 端末を申し込みされたカード会社に相談してください。 ・IC クレジットカード取引 設定モードの「IC 業務設定」（2-83 ページ）を参照して表示の設定を行ってください。
3	「商品コード」の画面をスキップさせたい。	
4	取消返品操作をしたい。	当日中であれば取消操作を行ってください。 当日以外であれば、返品操作を行う前に、該当カード会社へ返品を行ってよいか確認してください。 （お客様のカード会社への支払いの締切をまたいだ場合、返金が遅くなる場合があります。）
5	金額訂正をしたい。	当日中であれば一旦、売上を取り消した後、正しい金額で再度売上処理を行ってください。 当日以外であれば取消を行う前に、該当カード会社へ取り消しを行ってよいか確認してください。 （お客様のカード会社への支払いの締切をまたいだ場合、返金が遅くなる場合があります。）
6	画面に何も表示されない。	・本体コントラストで調整してください。 本体コントラストについては「機器設定」（2-75 ページ）の操作を参照してください。 ・コンセントの差込プラグと電源を確認してください。 以上を確認のうえ、改善されない場合にはパナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）へ連絡してください。
7	売上処理中に紙が詰まってしまった。	プリンタを確認後、再印字してください。 同じ伝票を再発行できます。

8	「J09: 日計　モードキーを押して、日計処理を実行して下さい。」と表示され、売上ができない。	3日以上日計処理をしていない場合に表示されます。モードキーでモード選択画面に戻し、日計処理を行ってください。
9	契約しているカード会社がKID一覧に載っていない。	DLL操作を行い、再度、KID一覧を出力してください。それでも契約カード会社が載っていない場合は、該当カード会社の登録が行われていません。該当カード会社へ相談してください。
10	カード情報の手動入力（マニュアル入力）で売上ができない。	マニュアル入力で売上ができるかどうかはカード会社の端末への設定内容によって決まります。 マニュアル入力が必要な場合は該当カード会社へ相談してください。
11	端末を紛失した、または盗難された。	端末を申し込みされたカード会社へ連絡してください。
12	売上が成立しているか確認したい。	中間計または日計を行い、出力したリストにて確認してください。
13	いつ入金されるか確認したい。	該当カード会社へ連絡してください。
14	日計を行っても日計リストが出力されない。	前回の日計以降、取引がなく出力するデータがないときです。

(2) IC クレジットカードお取り扱い

1	IC クレジットカードとそうではないクレジットカードの見分け方がわからない。	クレジットカードの券面（おもて）上に金色のチップが搭載されているカードがICクレジットカードです。（詳しくはカード会社へ確認してください。）
2	IC クレジットカードをカードリーダで読み取りさせたい。	本機（IC クレジット機能対応版）では、原則、IC クレジットカードはピンパッドに挿入していただく必要があります。 「売上」以外の操作は、ピンパッドへの挿入もしくはカードリーダでの読み取りのどちらの方法でも可能です。 （詳しくは「売上共通の操作」（2-5 ページ）を参照してください。）
3	お客様が暗証番号を知らない（忘れてしまった）。	該当カード会社へご相談ください。（お客様へは、別途カード会社までご連絡いただくようご案内ください。）
4	「暗証番号入力」の画面が表示されないまま、操作が終了した。	カードによってはICクレジットカードであっても、「暗証番号入力」画面が表示されない場合があります。 また、伝票印字前に「サインをいただいて下さい。」という画面が表示された場合は、お客様にサインをご記入いただくようご案内ください。
5	「I02: ｻｰﾋﾞｽｺｰﾄﾞﾁｪｯｸｴﾗｰ　PINPAD にカードを挿入して下さい。」と表示され、売上操作ができない。	IC クレジットカードを、カードリーダに通さず、ピンパッドに挿入してください。
6	暗証番号入力をスキップする場合。	「IC クレジットカード取引にて、暗証番号入力をスキップするときは」（付 -6 ページ）を参照してください。

付 3　IC クレジットカード取引にて、暗証番号入力をスキップするときは

IC クレジットカード取引時には、原則として暗証番号を入力していただきますが、カード会社とのご契約によって暗証番号入力をスキップできる場合があります。この場合、次のような操作を行ってください。
暗証番号入力をスキップできない場合は、ご契約されているカード会社へお問い合わせください。
また、お客様には別途該当カード会社へご連絡いただくようご案内ください。

Point 暗証番号入力のスキップは、お客様が暗証番号を忘れた（知らない）ときのみ使用してください。

<本体画面>

クレジット
売上:　　　一括払い

暗証番号入力中です。
残り時間:180秒　※※

暗証番号入力が必要な場合、左の画面が表示されます。暗証番号が入力スキップ可能な場合は、5 行目の右端に「※※」と表示されます。次のピンパッドの操作にてスキップできます。

Point ・カードによっては暗証番号入力をスキップできない場合もあります。

<ピンパッド画面>

クレジット 売上 一括
¥12,345,678
暗証番号入力後
確定キーをどうぞ

お客様にピンパッドを渡し、左の画面で暗証番号入力をせずに［確定］キーを押していただきます。

暗証番号入力を
スキップ しますか？
確定 ： スキップ
訂正 ： 再入力

左の画面（暗証番号入力スキップ確認画面）にて、再度、［確定］キーを押していただきます。

クレジット 売上 一括
¥12,345,678
暗証番号入力を
スキップ しました

暗証番号入力のスキップが完了すると、左の画面が表示され、本機の画面が次に進みます。

クレジット
売上:　　　一括払い
実行キーをどうぞ。

［実行］キーを押します。

MEMO

暗証番号入力をスキップした場合、下の画面が表示される場合があります。この場合、画面に従って処理を進めてください。
なお、暗証番号入力をスキップした IC クレジットカードのみ、磁気ストライプで処理できるようになります。

ICカードで
お取扱いできません。
磁気カードリーダで
処理を行いますか。
はい　いいえ
F1 F2 F3 ▶

F1 （はい）キーを押します。

付 4　商品区分コード

ディスプレイ部に「商品コード・・・」の表示がでたときは、下記のコード表から該当の商品コードを入力してください。

■商品コード一覧

商品コード	商品名・サービス名
0XX	海外利用
000	海外一般利用
010	海外キャッシュサービス
020	海外通販 1　（電話）
021	〃　旅行・運輸
022	〃　サービス
023	〃　物品（1）
024	〃　物品（2）
025	〃　物品流通券
030	海外通販 2　（郵便）
031	〃　旅行・運輸
032	〃　サービス
033	〃　物品（1）
034	〃　物品（2）
035	〃　物品流通券
040	海外医療
050	海外学費
060	海外宿泊
070	海外レンタカー
080	海外交通費
090	海外飲食
1XX	ローン・キャッシュサービス
100	キャッシュサービス
110	ローン
120	通販
121	〃　旅行・運輸
122	〃　サービス
123	〃　物品（1）
124	〃　物品（2）
125	〃　物品流通券
130	インターネット通販
131	〃　旅行・運輸
132	〃　サービス
133	〃　物品（1）
134	〃　物品（2）
135	〃　物品流通券
136	プロバイダー利用料
2XX	旅行・運輸
200	鉄道・バス運賃
201	鉄道回数券
210	国内航空券
211	航空回数券
212	国際航空券
220	乗船券
230	国内パッケージ旅行
231	国際パッケージ旅行
240	レンタカー、タクシー、ハイヤー
250	引越代金

商品コード	商品名・サービス名
3XX	サービス（1）
300	宿泊
310	食事・宴会
320	飲食
330	施設使用料、結婚式場
331	ゴルフプレー
340	入浴（サウナ）
4XX	サービス（2）
400	修理、営繕（含車検）
410	理容、美容
420	医療
430	通話料
431	国内通話料
432	国際通話料
433	携帯電話、PHS 通話料
440	受講料、学費
450	保険料
460	RESERVE
470	RESERVE
480	RESERVE
49X	EXCEPTION（カード会社独自使用可）
5XX	物品（1）
500	宝石、貴金属
510	指輪
540	時計類
541	ライター
560	カメラ（含レンズ、8 ミリ）
561	ビデオカメラ
562	デジタルカメラ
570	事務用品
590	RESERVE
6XX	物品（2）
610	工具、園芸用品
650	電気製品
652	音響製品（ステレオ、ラジオ、アンプ）
653	ビデオ
654	テレビ
655	エアコン
660	照明器具
670	携帯電話、PHS
680	OA 機器
681	パソコン
682	OA 周辺機器

商品コード	商品名・サービス名
7XX	物品（3）
710	自動車、自動二輪
720	自転車
730	中古車
750	ガソリン類
760	タイヤ、カーエアコン、その他自動車用品
770	カーナビ
790	メガネ、コンタクト
8XX	物品（4）
810	薬、化粧品
820	家庭用雑貨
830	衣服
831	毛皮、生地
832	呉服
840	バック、カバン
850	靴
860	寝具、カーペット
870	身辺雑貨品
880	家具
890	食料品
891	健康食品
892	酒類
9XX	物品（5）
910	スポーツ用品、玩具、人形
911	ゴルフボール
912	クラブセット
920	書籍、レコード
950	楽器
970	美術、骨とう品、古銭、切手
980	進物、歳暮、中元
981	流通券 (ビール、ハム、ショウユ、図書、旅行券)
990	区分けできないもの

付５ 契約カード会社一覧メモ

貴店と契約のあるカード会社の番号（KID）や連絡先電話番号などをご記入いただき、メモとして活用してください。

KID	カード会社名称	加盟店様メモ（連絡先電話番号）

付 6　定格

■本体について

機　種	ZEC-15A シリーズ	ZEC-15D シリーズ	ZEC-15L シリーズ
適合通信回線	公衆回線（外線･内線）	ISDN 回線 （Bch 回線交換）	10base-T (Half/Full-Duplex) 100base-TX (Half-Duplex)
コネクタ形状	RJ-11 型	RJ-45 型	RJ-45 型
適合ケーブル			UTP カテゴリ 5 以上推奨
ディスプレイ	モノクロ液晶（16 階調） 解像度（240 × 160 ドット） バックライト（白色 LED） 表示文字（JIS 第 1・第 2 水準漢字、非漢字、グラフィック）		
プリンタ	ラインサーマル方式（用紙幅 58 mm）、用紙切れ検出有り 最大印字速度 150 mm/s		
読取りカードトラック	JIS Ⅰ型（第 1・第 2 トラック）および JIS Ⅱ型		
寸法	（W）110 mm ×（D）166 mm ×（H）118 mm （W）110 mm ×（D）166 mm ×（H）140 mm（拡張ユニット接続時） ※突起部は除く		
キーボード	ファンクションキー× 3、テンキー、モード、訂正、リセット、実行、セット、次画面、再印字		
質量	約 860 g（ロール紙、AC アダプター、および拡張ユニットは除く）		
電源	AC 100 V ± 10 V、50 Hz ／ 60 Hz 待機時／売上票印字時／電源スイッチ OFF 時： 約 3 W ／約 23 W ／約 0.5 W		
インタフェース	RS-232C × 1、ピンパッド用ポート× 1		
オプション	POS 連動機能、売上レポート送信機能		
使用環境	動作周囲温度：0 ℃～ 40 ℃ 動作周囲湿度：20 % RH ～ 80 % RH（結露なきこと）		

本製品は株式会社リコーがデザイン制作したリコーフォントを使用しています。

■ピンパッドについて

機　種	ZEC-15B シリーズ
ディスプレイ	液晶表示（バックライト付） 全角文字（漢字、ひらがな）8 文字× 4 行
寸法	（W）78 mm ×（D）135 mm ×（H）67 mm
キーボード	ファンクションキー× 3、テンキー、取消、訂正、確定
質量	約 320 g
電源	本体より供給
対応 IC カード	ISO7816 準拠
使用環境条件	動作周囲温度：0 ℃～ 40 ℃ 動作周囲湿度：20 % RH ～ 80 % RH（結露なきこと）

株式会社　日本カードネットワーク

■各種お問い合わせ

CARDNET(カードネット)サービスデスク（24時間受付）

TEL：0120-800-661

■備品のご注文

インターネット（PC・携帯共通）

URL：https://www.cardnet.co.jp/jets

※PCサイトでは、取扱説明書の閲覧や売上伝票の交換方法を動画でご説明しております。

自動音声応答（24時間受付）

TEL：0120-707-243

パナソニック システムネットワークス株式会社

＊パナソニック システムソリューションズ ジャパン（株）の連絡先は、端末に貼付しているシールに記載しています。

PNQX2710ZD
V1105K6100